京城日報

二十一日夕刊

定價 本紙一箇月金一圓二十錢 ▲三ケ月 ▲六ケ月 ▲一箇年 郵税共前金 ▲廣告料 五號活字一行 一圓 ▲特別 ▲七字詰

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 光化門（長）三〇〇番 振替京城三〇一番

呉佩孚氏の再起で
南北兩軍衝突か
双方の前線距離僅かに三十里

【北京二十日發電】呉佩孚氏が蹶起し河南に齎署した總集京漢沿線に於て南北軍の軍事行動は愈々重大視されるに至つた蓋し蘇軍々務事宜督理に任ぜられた胡景翼麾下の前衛一旅は既に趙鄆に進みその本部隊は西定にあり孫岳軍は保定を占領して居るこれに對し湖北及河南の聯合軍五個旅の一部は黄河を越えて承德に達し双方の前線距離は僅に三十里に過ぎず何時衝突するやも知れず戰機は愈々急を告げてゐる

奉軍々資
更に百萬元の送金方を電命

【奉天電報】奉天軍は南京の齊燮元氏を討伐する事となつた結果軍資として三百萬元を奉天から取寄せたが廿日も亦百萬元の送金方を電命して來た

張作霖氏に忠告
奉天有志の計畫

【奉天電報】張作霖氏は既報後は段祺瑞氏に一歩を讓して政局に干渉せぬと聲明しながら目下天津に於ける行動は此聲明を裏切り却て禍ひを招くの虞ありとて當地の張氏に同情の有力者等は代表者を派して張氏に忠告しようと計畫して居る

段氏推戴通電

【奉天電報】奉天省長以下各團體等は二十日段祺瑞氏推戴の通電を發した

段氏宣統帝に同情
清室優待條件改正を懇願する
使者に歸還に盡力すると誓ふ

【天津二十日發電】宣統帝は使者を天津の段祺瑞氏宅に派遣し清室優待條件改正方を懇願し段氏は宣統帝に同情して頤和宮に歸還する樣に盡力する旨を誓つた

清室監視所撤廢

【北京二十日發電】二十日大總統令を以て清室警備の任にあつた護衛監視所は撤廢された

段氏出廬の段取成る
愈々時局一轉か

【天津二十日發電】段祺瑞氏推戴の電報は一昨日來殺到し今や全國的興望となり之で表面では段氏出廬の段取は出來上り時局は一日も猶豫を許さず某方面の奮闘成立次第張文氏も入京数に執政せる支那の時局は一轉機に入るであらう

曹錕氏は蟄居中
行動の自由を奪はる

【北京二十日發電】外交部當局談に依れば曹錕氏は目下總統府内の仁堂に蟄居中で別に幽閉されてる譯ではないと云つてゐるが事實上曹錕氏は外部との連絡を絶たれ嚴重なる監視の下に行動の自由を奪はれて居る譯である

園公興津に歸る

【東京電報】久しく滯京中の西園寺公は公務私用の一段落をつげたので二十一日正午東京驛發列車に歸つた

樞府可決事項

【東京電報】樞密院では今二十一日午前十時より宮中東溜間に於て

樞府精查委員會

【東京電報】行政整理に伴ふ第三臨時本會議を開き第一回行政整理に件ふ左記御諮詢案二件を上程し二案共可決した
一、遞信省官制中改正の件
一、遞信局及通信官署職員特別任用に關する件

農村振興費
水産獎勵費を加へ二百五十萬圓

臨時法制審議會は二十一日午後一時半より總理大臣官邸に於て開會、各省官制通則改正案並に外務、大藏、司法、文部各省官制改正案に付府當局の説明を聽取し終つて各委員と當局間の質問應答があつた

【東京電報】農商務省の農村振興に關する經費は二百五十萬圓に確定したが之が使途を示せば左の如くである
一、農業共同施設（イ）一般的共同經營獎勵宣傳（ロ）火力乾燥の施設獎勵（ハ）農産物共同販賣補助
一、共同繭倉庫、共同乾繭裝置
一、農具の改良普及獎勵
一、産業組合事務獎勵
一、副業獎勵
一、畜産共同施設補助費（イ）種牛及種馬購入獎勵（ロ）牧野整理費（ハ）鷄卵共同販賣獎勵（ニ）牛馬の利用獎勵
一、水産共同設備（イ）漁港船揚場及船溜場設備（ロ）共同販賣（ハ）水産物共同製造（ニ）共同倉庫（ホ）水産物增殖（ヘ）共同漁船漁具購入獎勵（ト）共同水難救護（救命艇、無線電信及風暴報器等の設備）

小學校教科書
臨時定價を定む

【東京電報】今二十一日文部省告示を以て小學校教科書中尋常小學校地理書兒童用、高等小學算術書教師兒童用同理科書（同上）並に同小學國史の大正十四年度臨時定價を定めた旨を發表した

三派共自黨出身の閣僚の盡力に俟つ
鐵道問題交渉會で申合す

【東京電報】鐵道問題三派交渉會は二十日午後六時三派交渉に於て開かれ岩崎（政友）氏先づ交渉會開催に至れる次第を報告し岡崎山本（政友本黨）より三派側の意見は仙石鐵相に十分了解されて居らず鐵相は技術的方面より自說を固持して居ると云ふことは恐らく根本的に意志の疏通を缺くからであると信ずると述べ終つて向後三派として執るべき態度に就き協議し口、楣、山道の諸氏より諸種の意見があつたが二、三を擧げれば
一、憲政會は之に對し鐵道部内に於ても確たる成案なきやに聞ゆる故に篤と協議せば三派案と鐵相案との接近乃至一致は至難にあらず
二、三派としての交渉を止め各黨出身の閣僚をして更に努力せしむ
の意見あり結局、矢張り各派非公式に其黨出身の閣僚の心配盡力に俟つ事にし必要に應じ會議する事を申合せ同九時散會した

安東仕出輸入貨物の
通關手續改正さる
井上關税課長代理談

朝鮮鐵道經由國内地税關所在驛行きの貨物は從來總て之を保税の儘にて内地に輸送し内地驛に於て受荷主自ら輸入手續きを爲し來つたのであるが今般其貨物を安東の朝鮮側税關に於て本邦輸入の手續きを行ひ其貨物が木材の如き朝鮮移出に際し出港税を要するものなれば輸入手續きと同時に移出手續きを行へば税濟み貨物として取扱はれ鐵道の輸送上に於ても又著驛に於ける貨物引取の關係に於ても税關手續きを要せざるに依り荷主の利便なりとの理由の下に安東に於ける通關開始の要が安東商業會議所に依り提唱せられ又昨年の第五回全鮮商業會議所聯合會にも提案せられ其決議を見るに至つたのであるが此の問題は先年の朝鮮關税制度改正の際より關税法規上に於ては既に之を認めて居つたので唯内地鐵道省等の希望に依り從來の保税の取扱を爲し來つたのであるから本府に於ても鐵道の代辨所側の要求を諒として鐵道の代辨に依らずして貨主自ら安東に於て通關をなし得る

同地發の貨物に對する

通關開始方を内地當局と協議中であつた處漸く大藏鐵道兩省の同意を得鐵道省に於ては本月八日附で同省告示第二十二號を以て通關取扱規程を改正し安東驛經由鐵道貨物に對し搬入の手續き人自ら安東に於て本邦輸入の手續きを爲す場合は保税取扱を爲さざることに改め本月十一日より之を實施することゝなつたのであつて本取扱の開始は安東地方實業者に興ふる利便少からざることゝ信ずるのである本取扱の開始に伴ひ朝鮮内税關所在驛著の貨物に對しても同樣の途を開く必要あるは勿論であるが之は目下關係規定

改正の

手續中であるから遠からず實施の運びになる筈である。

新領土事業費貸付
朝鮮は一千萬圓

【東京電報】明年度新領土特別會計事業費貸付金は豫算編成に於て總一千萬圓を朝鮮總督府、一千萬圓關東廳百萬圓と決定したことは既報の如くであるが既定計畫に依れば貸付金總額一千五百萬圓であつたのを今回整理の結果各新領土を通じて四百萬圓を減額したのである而新領土特別會計に對する補充金は總額二千萬圓と決定してゐるが朝鮮の一千五百萬圓を除き總額五百萬圓を關東廳、樺太廳、南洋廳へ振り當てる計畫であつて既定計畫二千三百萬圓に比し總額に於て三百萬圓を減ずる結果となる

内務局長の指示と
明年度地方廳豫算
二割天引は行ふが補助額が增加
總額六千萬圓弱か

來年度の總督府豫算も略決定を見たので、之れに伴ひ目下地方廳豫算も各道、府共に夫々編成中であるが、右に對する地方廳の豫算編成方針は既に過般の内務部長會議に於て内務局長より指示があつたもので

之れに

基いて編成が行はれて居るものではあるが今其詳細を示せば其の方針は本府同樣本年度豫算から二割天引で行く事は勿論に内務局長より指示せるものであつて假りに之れによつて大正十三年度の地方廳豫算を概説して見ると

一、總額六千六百五十二萬餘圓　内譯

地方費	一千九百萬圓
府費	八百四十六萬五千餘圓
學校費	一千九百四十七萬餘圓
組合費	一千四百一萬二千餘圓
	五百四十四萬餘圓

と云ふ事になつて居るのである。之によつて若し此二割天引と云ふ事になると大體來年度地方豫算總額は五千三百萬圓と云ふ事になるのである。然し乍ら當局者の語る所によれば

二割引

と云つても教育費、土木費だけは二割引と云ふ事は事實に於て不可能なるものが多いかも知れぬので、それ等に該當するものは出來得るだけ緩縮と云ふ事に編成せしむる方針を採つたとの事であるから通費及教育費を合せた三千八百九十七萬二千餘圓と云ふものは全然二割天引と云ふ譯には行かぬのである。從つて假に之を一割天引として約三千五百餘萬圓であり、更に殘額の二千七百五十四萬餘圓のみ二割天引を斷行するとすれば、之れが二千二百餘萬圓と云ふ事になるので合計明年度地方費總額は五千七

將來の

百萬圓内外となるのである。然るに今回本府新施政、自治擴張と云ふ方針から官立中等學校と醫院の經營を道に移し之に對する補助として醫院に約六十七萬圓、官立中等學校に約百二、三十萬圓の補助を與へる事となつて居るので、之れが約二百萬圓として合計五千九百萬圓となるが、尚其他道に依つては特殊的に削減し得ない所もあらうと云ふので、さすれば二割天引は斷行するとしても、結局來年度の地方費豫算と云ふものは六千萬圓内外に達するであらうと見られる

急に膨脹を來す
京畿道中等學校費
官立中等學校五校の移管に依り
約廿萬圓臺から一躍八十萬圓に

官立中等學校の地方廳移管に依り最も多數を移管せられるものは當然京畿道であつて中學校二（京城第一、第二）高等普通學校二（京城第一、第二）女子高等普通一（京城）合計五箇の學校移管を受け是に在來の師範一、農業一、商業一（京城公立仁川商業）合計五校を加へて大正十四年度以降京畿道知事の所轄すべき中等學校數は十個となり從つて學務課事務は非常の膨脹を來すのであるが然し行政

京城府借欵
百八十餘萬圓を正式に契約す

京城府は本年度及來年度事業經費約二百萬圓を年九分の利率で安田銀行より借入れる交渉を進めて居たことは既報の通りであるが灘村府尹は廿一日安田銀行支店を訪問して府廳舍新築費百十七萬二千圓、普通學校增築費七萬四千三百圓、水道擴張費四十三萬圓、普通學校增築費十九萬九千圓計百八十一萬一千圓の借款申込をなし愈々關係者間に正式の契約を締結せし

鐵道パス
更に整理に着手

【東京電報】鐵道パスに就ても仙石鐵相は整理に着手したそれは數十年鐵道に勤續した役人が退職後も終身パスを貰つて勝手に乘廻して鐵道功勞者を賞つた者には五年間に臨時パス十五回其他は高等官十五年判任官二十年在職した者の外傭員三十年在職した者のみに限り退職後三年間に十回の臨時パスを出して整理を施すと云ふ

漸く露骨となつた
米國の對支政策
新政府承認と共に財政援助の爲め二億弗貸與の意志を通ず

【東京電報】確聞する處に依れば米國政府は駐支米國代理公使をして支那政府に對し新政府承認と共に現下の窮乏せる財政を救ひ其政情の安定を援助する目的を以て二億弗を貸與せんとする意ある旨を通ぜしめたとの事である尚右は目下の支那政府の状態に就ては不明であるが昨今頻りに米國の對支政策の宣傳されつゝあるに際し相當重要視さるべきものと想はれる

條約遵守を條件に
列國は段氏の執政を承認か

【北京二十日發電】外交部當局の談に依るに列國は段祺瑞氏の執政承認の可否に就き各國公使館に於ては尚態度を明かにせず列國との條約を遵守する條件を以て承認する意嚮を有するものであると

懲戒處分の場合には
退職賜金を支給せぬか
兩當局會見顛末（三）

下岡總監　それは無い」

古川主任　それだから閣下の之は確かにさういふやうな意味にはやらせぬぞといふやうな效力なるものを顯はすことは出來ぬだらうかと、要するに從事員と致しまして殊に鐵道に從事して居りますものは、他の方面に從事して居りますものと違ひまして、今鐵道を去れば他の職に就くことも出來ず、中には年も取りまして此處に骨を築みにして、種々と考へて居つたものもありますから何とかこの點につきまして將來に於て有効な方法を採つて頂きましたならば、皆も安心してやつて行くことが出來やうかと思ひます。

下岡總監　詰まり其の、懲家事の都合でやめるといふやうな場合に、それはやらぬといふことがあつては非常に不安だといふ趣意だらうと思ひますが、それは文句にさう書いてありますが、普通の辭職と同じで普通の自己の便宜でやめるとして居るのであります、それ位の事は御安心して居つて宜からうと思ひます。之れは職文にしていと思ひます。唯一部の決定を經て改めたのであるから、何時變るか知れませぬから、閣下の決定を經て改めて戴きたい。之れは豫め安心であるから政府閣議の決定を仰ぐのであります。其一部は決定済みであり他の一部に對し今手續を勝に採らうとして居るのであります、政府の方でも異存がないことになつて居りますから大丈夫と思ひます。それはどんなにして置いた所でもそれを反古にでもしやうと思へば、どんなことでも出來るのであるが、一體鐵道内規といふものも何にも無いのだからあなた方としては甚だ不安なものだ、之れではどうにでも出來るものだから非常に不安なものと云はなければならぬ、當局の從業ある者が之れだけ申上げることだから間違ひないと思ひます。

石崎庶務課長

故の發生する場合には懲戒される場合が應々あるのでありまして之は止むを得ぬ場合であります。さういふやうな懲戒的の處分を受けました場合には退職給與金が貰へないといふことになりますといふと延ひては現業方面は殆ど此給與を受ける者が無いやうなことに陷りはしないかと思ひます。之が官職になりますれば此懲戒處分の方法が適務に關係した處分といふものは懲戒として取扱はぬといふことでありますれば、大したものではありませぬが、共濟の語り懲戒處分の範圍が不明でありますので、今遣の懲戒で解職致しますと懲戒處分を受けた場合でも支給を停止されるといふことは、甚だどうも遺憾であると思ひます。

朝鮮私鐵
運賃改正
來年一月より國鐵と同一に

朝鮮鐵道株式會社に於ては貨物運賃制度を變更して國有鐵道の夫れと同一に改め來年一月一日より實施の豫定で大體其の成案を得、鐵道部にも草案を內示し目下同社鐵道部に於て審議中であるが鐵道部の要路監理課長は語る
同社今回の貨率制度改正は國有鐵道との制度統一を基本とし貨金收入總額に於ては現在と大差無からしむる方針で作製せられたものであるが其の改正主要點は從來貨物の品種は高價品と普通品との二種に分ち普通品は各級品の差等を設けて無かつたが是を五級に分つ結果上級品貨率は稍高騰を免れず

最下級品は

或は少額の遞下を見るやも計られぬ然し貨物の大部分は下級品であるから貨金收入を遞減せしめざる爲めには其の下級品貨率を現在以下に多額に遞下せしむる事は不可能であらう次に現在は距離比例に依り各哩程に於ける一哩當りは同額であるが是が遠距離遞減となる爲め遠距離貨金は比較的遞下し近距離貨金は稍高率となる事を免れない。

此の二點が

主要な變化であるが貨物品種に依る貨金の區別は少くとも現行國有鐵道程度のものたらしめ各種貨物の負擔力に應ずる貨率を設くる事が社會政策上より見ても必要である。又貨物貨率が遠距離遞減方法に依り律せらるる事が一般各鐵道で普通行はれる處であり鮮內經濟界の實際要求にも適應する處であらう其他是を要するに國私鐵道間の貨率制度の統一に依り

連絡運輸上

多大の便宜を得られ荷主より云ふても託送貨物の貨金も容易に算出する事が出來鐵道從事員にも事務簡捷上得る處が多く當局としては此の種の改正は大いに贊成する處である云々

總監開城行

下岡政務總監は廿三日（日曜日）朝小河秘書官を帶同開城に行き同地視察の上同夜歸城の豫定

電話加入取消
は全く新現象で
賣買價格も減ず

遞信局調査によると全鮮に亘る八十四箇所の市內電話交換局所で受理してゐる未開通數は現在八千七百八十一口の多數に上つてゐるが本年四月以降今日までの新規加入申込は千二百九十五口で同開通數千三百六口に一て之れを本年三月末の未開通八千七百九十二口に比較する時は僅かに十一口の減少を示してゐるに過ぎずして不景氣の影響を叫ぶ上に知る事は出來ぬが然し加入者側の電話の賣買は價格に於いて著しく減じその數に於ても本年四月以降の加入者名義變更千五百四十二件加入申込の名義變更八十八件加入取消十件である之の加入取消の如きは全く不景氣に依る新現象であつて從來如何なる田舍の地でも電話不要の場合又は料金滯納により除名處分に附せらるゝ恐れある場合の如きは加入權の賣買により加入取消を免れたものであると

元山以北電信不通

十九日來降雪の爲元山以北各電信線は地線混線して目下同通信の途が絶えた

沖島巖原間も不通

大阪釜山間電信線は十九日夜來沖島巖原間にて不通となり爲めに他線代用中であるが辛うじて通信してゐる

農林産品評會
褒賞授與式擧行

聯合農林産品評會は去る十八日より京畿道抱川郡抱川公立普通學校內にて開催せる抱州郡衙聯合農林産品評會は二十日其褒賞授與式を擧行した出品數千餘點であるが授與式は同日午後二時より擧げられたが知事代理として金惠興官房が臨席し其他八等農務課長林技師等が道廳より出席したであつ

和光教園に補助

京城府總督府は此度に其助へ申請した府內觀水洞和光教園の事業經營の和光教園に對し去る十八日附で兩地方費より時節に知事は金一千圓の補助を與へた

公會私會

◇總督教育家招待　齋藤總督は二十四日午後六時より内鮮聯合教育會出席者百五十名を京城ホテルに招待茶話會を催すと
◇總監檢査員招待　下岡總監は二十二日午後四時より目下開催中の水産製品檢査員會に出席の檢查員二十八名を京城倶樂部に招待茶菓の饗應をなす由

人事消息

▲松村秘書官　整理案を携帶二十一日夜東上
▲尾崎敬義氏（東拓理事）廿二日夜六時入城の筈
▲奥村代議士　入城中の處二十日退城歸東
▲那須憲兵司令官　二十日夜大邱より歸城
▲岩崎眞雄氏（鐵道部技師）二日夜東上
▲藤岡信一郎氏（內鮮聯合教育大會幹部）二十日夜入城朝鮮ホテルへ
▲多田房之助氏　同右
▲松下惠吉氏　同右
▲五島守氏（平北公立師範學校長）二十日夜入城備前屋へ

茶話

▲齋藤總督は二十日夜花月に官民三十餘名を招待盛大な宴を張つた▲所が此の宴たるや今を去る十餘年前總督が海軍大臣當時、個々朝鮮視察に來て朝鮮の連中を招いてくれた人々を招待したものだとある▲從つて席上は十餘年前の昔が偲ばれ大に昔噺に花が咲いて當時の座をやつたさうだが▲昔噺の一節に曰く當夜來賓の中に總督府醫院長芳賀博士も居たが、同氏は未だ大學を卒業した許で總督府醫院に見えたものだ▲所が其時の醫院長藤田氏は今夜海軍大臣の歡迎會を行ふから是非出席せよと云ふ命令が渡邊君に發した▲これ迄氏は此の命令に恐縮して早速歡迎會に臨んだとある▲所が同じ仲間でも古顏は一こう出て來て居ないと云ふ▲渡邊君命令とは怎麽ものかと思つて居たらうだが▲其夜藤田院長は君は正直に出て來てくれて結構だつたと渡邊君の背を叩いて喜んださうだ▲渡邊氏曰くあの時に俄が出て居たから今夜斯りにしても成功する人は何處か違つたのだとあつて一座大笑ひ▲それたものであつて此の光榮に浴した旺な宴會に臨むの光榮に浴したものであつて總督が十餘年前の名前を一人も誤らず今尚何かに書いてあつて此の夜斯うした宴を開いたとは實に驚いたものだ

天氣豫報（廿一日）
晴 一時曇
廿一日正午　最低　攝氏三・四
二十日最高　攝氏三・四
二十日最低　攝氏三九・二

本日夕刊八頁

◇小學卒業男女立身機關
小學教員養成講習錄

世の中で名譽ある成功者となるには小學教員となるのが一番近か道である。自宅獨學で各地小學校教員となるには、本所の講義錄を讀んで試驗を受けるがよい、各受驗科目に就て明細な講義がしてある、七ケ月卒業學費前金四圓五十錢何時でも七冊全部送る詳細ハガキで申込め會則見本送る
東京牛込若久町　振替東京三三二九番　小學教員養成所

謝近火御見舞
東洋コンプレッソル株式會社出張所
京城府漢江通十三番地ノ五
半谷金之亟

昨夜出火の際は早速御馳付御盡力に預り難有奉深謝候混雜中御尊名伺洩有之哉も難計不敢取以紙上軍隊並警察官消防隊鐵道工場員其他關係各位に厚く御禮申上候
龍山京町三
齋藤精米所

口代
嗚呼皆さん永らく不景氣〱の聲もいやになりました。幸に繁忙の季節になりました。紙函の御用は必ず鼎商會へ御願します
洋紙販賣 紙函製造
京城府長谷川町
鼎商會
電話本局九一八番
振替京城八八三七番

株式名義書換停止公告
大正拾參年拾貳月壹日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候
大正拾參年拾壹月
大日本製糖株式會社

謹告
弊館閉鎖の風評有之候へ共事實無根にて從前通り營業致居候間不相變御引立の程偏に御願申上候
龍山 馬山
赤門旅館

秋冬向 川供服地ト洋服地
新着品揃
見本帖
株式會社 朝鮮商事
京城南大門通二丁目

會葬御禮
十一月廿一日
佐々木清之亟
佐々木日出雄

農家の正確なる副收入は製繩業なり
自動製繩機

特約店募集 急速取引の相談に應ず
大阪市南區難波河原町
電話 二三〇二番
大殖産社工場

胃腸病の治療とリウマチスに 神薬

飛行機と和船衝突
漁夫二名即死

堺大濱日本航空會社練習生山口彦三（二〇）は廿日午後三時過ぎ公武號飛行機千島號を操縦して大濱海岸の附近を飛行中海上の和船二艘と衝突し和船乗組の中田安之助（二〇）岸田某太郎（二〇）は即死した（大阪電報）

大阪ホテルの燒跡は公園

大阪市では過般燒失した大阪ホテル跡には再建築を許可せず右敷地七百餘坪に公園を設置するに決定し設計に着手した（大阪電報）

觀菊御會の當日 紳士連盜難に罹る
警察側の大失態か

觀菊御會は廿日赤坂離宮御苑に於て開催されたが此の日拜觀の人々が午後四時半歸途につかんとした際自動車運轉手等が夫々主人を迎ひに行つた隙に自動車内に脱ぎ捨ててあつたオーバ十數枚を竊取逃走した曲者があつた間もなく此の盜難を知つた名士連は觀菊御會の當日の事とて表沙汰にもせず屆出したが當局の取調は四谷表町署其他にあり白晝の事とて警察側の失態を語り居る向も少くない（東京電報）

張學成夫妻
京城通過東上

張作霖將軍の令息張學成氏夫妻は二十一日朝十時京城驛通過の列車で東京に向つたが同氏の東上は時局と重大な關係があるものとして注目されて居る

青年團巡り（三）
絃歌の街に眞摯な青少年
質實と強健を誇る 新町青年會

料理業でなければ貸座敷業者を家業とした新町に殊勝な青年會が着々として事業を擧げてゐる日本紋の歡樂街なまめく花街を環境として育つ青少年の常として兎角身を誤り勝ちであるのに新町青年會の會員は『妓樓の息子だから』と世間から彼是云はれる反撥的傾向として世間の人に見返すべく良風に富み青年としての修養に怠りないその態度の眞摯なことは豫想外である

同會は中堅となつて働いてゐる都倶樂部の幹木氏は早大出身のこの種の事業には深い理解を以て會の爲に努力してゐる同會の沿革に就いて君は語る

「この數年ごろ賴母子講やその他の町内の會合の折に顏を合す青年が集まつて親交會と言ふものを拵へた、そして親しみを深めると同時に打ちくつろいでお互に精神的向上の發展を計り一面山登りをやつたりして身神鍛錬の增進を計つてゐた

それから本年五月頃からもつと組織的に廣く一般に會員を集めて青年會を拵へることになり創立準備に取りかゝり、六月十七日に創立總會を開き六月十四日創立、ボーイスカウトと青年服とを折衷した制服を拵へ七月一日京城神社々頭に於て宣誓式を擧げ同十三日奬忠壇公園で發會式を擧げて爾今順調に發展を來してゐる

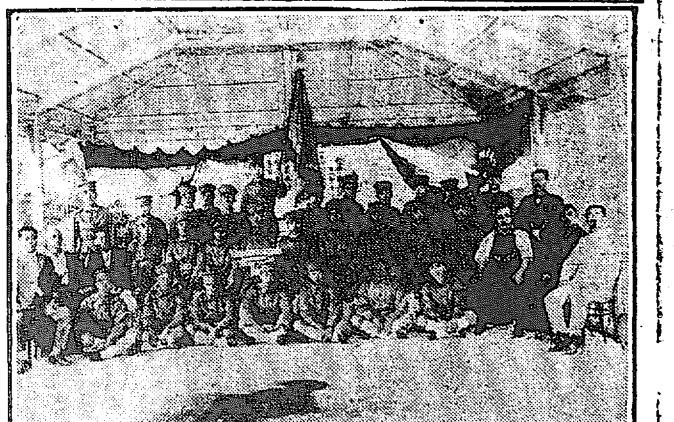
青年會の事業として毎月朝日午前五時に起床全會員が朝起會を組織し京城神社へ參拜し、體育の鍛練を行ひ六組を編成して會員の能力を練つてゐる、去る七月二十六日龍山出水に際つては全會員は午前三時出動龍山出張所に行き堤防警戒に就き土嚢を拵へて運搬する激しい濁水の水口を防禦し全會員びしよ濡れとなつて奮闘し二十九日附で京城府尹から左の感謝狀を寄せられてゐる

拜啓今般漢江增水に際し堤防の警戒並びに罹災民の救濟等に就いては深甚なる御援助を辱ふし御陰を以て一時危險を感ぜし龍山新堤防も事なきを得罹災民に對する炊出救濟等も亦遺憾なく相運ぶことを得候段感謝の至りに不堪候、地元民一般も洩會員各位の熱誠なる奉仕的盡力に對しては深く感謝の意を表し居候先は不取敢御禮申述度同會員各位に對しては貴下より宜敷御傳達被成下度御依頼申上候　匆々敬具

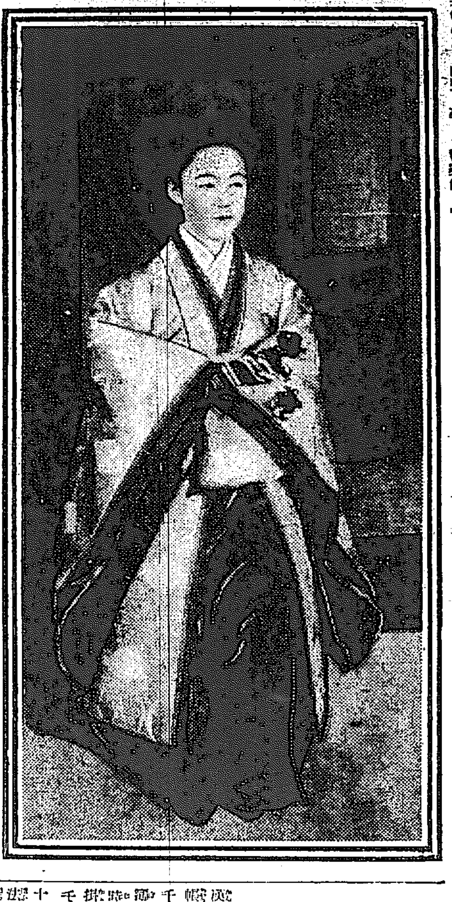
京城府尹 谷 多喜磨

新町青年會幹事長 小山 忠殿

（寫眞は新町青年會員）



信子女王 皇族として最後の御參內（十八日）



鎭南浦の不良學生
停學處分さる

去る十二日及十四日不良學生二名に退學を命じた鎭南浦商工學校では校規を振作する爲該事件に際し生徒の秘密會議を惹起した商科三年級生徒外十一名を三十日間及び外大英外二名を十六日間の停學處分に附することゝし廿日父兄會の席上で訓諭の上言渡した（鎭南浦特電）

京城聯合青年會
組織の議愈々熟して
廿六日午後創立總會

京城には未だ聯合青年會がないので過日來青年會幹部の集會の席上で各組織の話があつたが古市町、旭町、岡崎町、戸島、本町一丁目、本吉の各會長諸君が發起人となり過日來集會を重ね聯合青年會規約の草案を定め來る二十六日午後六時より黄金町大門通り朝鮮ビルデング食堂に府內各青年團長等に幹部の來會を求め創立總會を開催する運びになつたが、聯合青年會は府內各町青年會の連絡統一を圖り其進步發展を助成する目的で顧問には京城府尹を推戴し、事務所を府廳內に置き、副會長一名理事長一名、理事若干名、評議員、幹事若干名を置くことゝし聯合會成立の上は加盟各青年團の事業を援助し聯合事業を催し誠實優良なる青年會の表彰等も行ふ筈であると

刑事と大格鬪

二十日本町署に逮捕された本町通り某商店の店員秘木甚助（二〇）は前科一犯の肩書を有し昨年窃盜の嫌疑を以て同署に引致されたものであるが廿一日午前十一時頃刑事係りで訊問中甚助は刑事の調べ方が氣に喰はないとて同刑事に喰つてかゝりその揚句刑事と立廻りを演じ大暴れに暴れて留置場に打ち込まれたが『よし覺えて居ろ』と捨文句を並べたてゝ居たのには流石の刑事も呆氣にとられて居た

客が來てもお茶も出すな
お互に節約しませう
遞信局の勤儉週間

遞信局では戊申詔書渙發記念日に國民精神作興に關する詔書の御趣旨を普及徹底し國民をして之が實踐躬行を期せしむる爲とし既に本月十日以降勤儉週間を實行したるが朝鮮內地に於いても同樣其必要を認むるも一般國民の思想に訴ふるを以て遞信所管外に亘り急速實行し難い事情あるので此際は差向き遞信部內從事員並に其の家族に對し勤儉週間を實行する事とし、總て一回の協議會を開催し協議する處があつたが大體左の如く決定した

（一）勤儉週間中各自實行事項

日曜日 奉謝デー
月曜日 禁酒デー
火曜日 節約デー
水曜日 貯蓄奬勵デー
木曜日 精勵デー
金曜日 肉無シデー
土曜日 貯蓄デー

右の如く週間を實行する事とし則は成るべく來客に對し酒肴菓子紅茶の如き饗應を廢し飲食店及び料理屋に出入せざる事や興行物等も見ざる事にしたる結果節約した金額の一部を朝鮮人の福利增進の爲め寄附を爲す筈であるが以上は部內從事員並びに其家族の私的生活に

龍山の大火は失火らしい
放火や漏電ではない

朝鮮所報＝二十日夜京町大火の燒失棟數は六棟で七百三十九坪である

合名會社鶴藤精米所
精米工場木造三階建一、九十六坪、同倉庫木造二階建二、百五十坪

株式會社鮮國製粉所
製粉工場四階建煉瓦一、百二十三坪、倉庫平家木造一、九十坪
同一、百三十坪

原因に就て所轄龍山署では警務部係りで夫々四十餘名を召喚取調べの結果同日は精米所の職工の爲め職工數名が精米所二階に作業を休止したので代用機を据え付け中東側にある階段下油倉庫に暖爐の煙突を通つた職工が油倉庫から火を發見し消火せんとしたのを職工加藤仙太郎が油火事と見て抜いで消火せんとしたが精米用の粉を振かけたので火勢は居らず燃出した後は判らないと申立て居る同所は電燈の設備なく燈臺で照らす所であるから或はマッチか何かから發火したものではないかと又職工の未組向は不景氣で非常な煙草好きでいつも喫煙をして居る男であると警察側では放火でも漏電でもないと發表した

軍隊側の好意に
市民は感謝して居る

大村旅團長は騎兵を派遣して龍山警察署援助に『防火と警備に就て十分萬全を期されたい』と申込んだので龍山の警察署長は市民は軍隊の好意を感謝してゐるが火災の報を知るや野砲第二十六聯隊の一部は京城府出張所に出動し岡田所長に對し『主食の配給に依り京城府出張所を警戒します』と約一個小隊の下士卒は鎭火に至るまで出張所內外を警戒して居たのに對し岡田所長は衷心感謝して居た。

消防隊活躍

出火と同時に馳け付けた府內各消防隊を始め龍山、東部各消防組、永登浦消防組出動し市內外の消防隊の全部を以て消防に努めたが烈風と燃火加ふるに四隣建築の密接で延燒防止に全力を盡し製粉工場に接した建物を始め大倉庫は漸く類燒を免れたが燃燒室には一千五百馬力の電動機時價五十萬圓の大モーターがあつた

保險金は百五萬圓
三會社と契約

燒けた鶴藤精米所と鮮國製粉會社の保險契約高は合計百五萬圓でその內譯は左の如くである

橫濱火災保險契約約十七萬圓、日本火災保險契約九萬二千圓、日本海上火災契約約七十八萬八千圓 合計百五萬圓

製粉會社の燒失で
供給不足に陷る
麥紛は自然騰らう

『精米の方は大したこともないだらうが製粉の方は可なり大きな影響があると思ふ鮮國の製品は精米所及び鮮國製粉の燒失によつてドンな影響があるか』某消息通は語る

二龍の廠は年産額三十萬袋に上り朝鮮に於ける製粉需用額の約三分の一を占めてゐるが同社の燒失によつてそれだけ供給不足に陷つた譯で自然製粉相場は上がるものと見なければならぬ」

鮮國製粉は鮮銀から巨額の融資を受けて居る關係上鮮銀と保險の見地から復興に著手する模樣らしい噂もあるが問題は各保險會社とも契約通り支拂ふかどうかと云ふことで他人はこの際に非常な疑問を抱いてゐる

金庫內の現金三千圓
一夜の間に消へ失せる
京信事件に似た奇怪な事件
漢城銀行本町支店で

漢城銀行本町支店では去る十八日帳簿尻現在高現金三萬九千圓中三千圓が不足し居るを發見し密に幹部の檢査を試み十九日夜は午前一時頃迄木付支配人をはじめ係員總掛りとなり調べ上げたが結局該三千圓の不足は確となつたので翌二十日木付支配人は此旨を本町署司法係に非公式に屆出取調べ方を願ひ出た其處で本町署では直ちに刑事等を本町支店に急派し取調を行ひ更に精細に取調べ中であると共に證人として當座預金係に就き訊問を行ひ更に外部よりの侵入者と覺しき者の搜査に着手した、その內容に關しては一切秘して語らないが帳簿の間違ひ無い限り行の內部に通じた者の仕業とかみられず恐らく之が事實とすれば事件は意外に擴大するやも知れず又內部より起つたのもとしても由々敷問題を惹起することになるので期末を間近に控へた今日此の問題は非常に注目されて居る

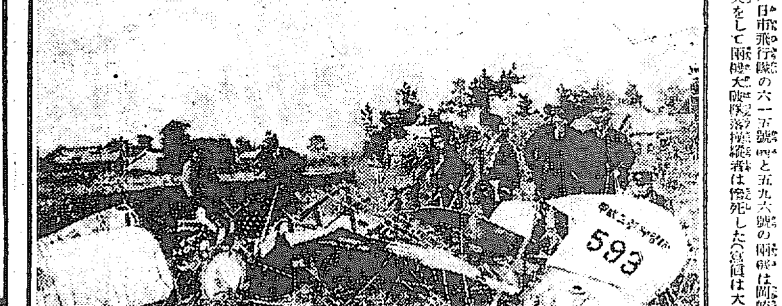
奇怪千萬
木付支配人語る

右に就き木付支配人の談を聽くに『發見したのは十八日のことで早速調査に掛り十九日には夜一時頃まで及びましたがどうしてもあるものとしか思はれない事情にありますので何とかしてまじつかのことをして取返しのつかない結果にならない内に……と實は二十日本町署に非公式に訴へ出た譯で尤もどんな所に間違ひがあるかも知れませんので帳簿等は續けて居ますが或は何か間違ひが無いとも知れませんが何にしても不思議なことです』

東三省大降雪

【北京二十日發】東三省に大降雪あり鐵道線切斷され電信電話不通と

航空界未曾有の慘事



八日市飛行隊の六一五號機と五九六號の兩機は岡崎市上空で正面衝突をして兩機大破墜落搭乘者は慘死した（寫眞は大破墜落した機體）

元侍從宅へ強盜
主人と大格鬪の末
重傷を負はせて逃走

十九日午前二時頃慶州郡元侍從趙氏の宅に一人の覆面強盜が侵入した恰も二十日は長男の結婚日の爲め色々結婚品などが調達しあつたので此の機會を狙つて侵入したものらしく早くも物音に目醒めた趙氏は強盜と組み付き力を用ひんとしたるより趙氏は短刀で突刺され大格鬪を演じ打ち倒れたるより盜賊は塀を乘り越えて逃走した急報に接し慶州署より司法係外二名の刑事急行し非常線を張つて犯人逮捕に力めたがまだ捕はれぬ

誠に氣の毒
損害は四分の一で濟まう

齋藤久太郎氏が心血を注いで經營しつゝあつた鶴藤精米所及び鮮國製粉會社を一夜にして灰燼に歸せしめたのは誠に同情に堪えぬ、殊に鮮國製粉は朝鮮製粉界に於て重きをなし平壤から漸く萬事が出來るまでに漕付けた矢先この災禍に遭うたのは返すくも惜しいことゝ云はねばならぬ、損害は既に保險金が百五萬圓と傳へられて居るが保險會社が今度專家として損害家全部の三分の一乃至四分の一方の損害であらうと某事人は語つてゐる

本町署競射會

本町署で來る二十三日（日曜）龍山射擊場において署長以下署員全部出動して競點射擊大會を催す筈だが其の日の天候雨天の際は中止とのこと

京城醫專の解剖祭
尊き五十餘の靈を弔ふ

京城醫學專門學校では病理解剖學生理解剖のため年々勝から死體を必要とするが一般人情として死體を忌み嫌つてゐるので殊に朝鮮人側では解剖に付することを忌み嫌ふ風があり同校では今迄學用患者として珍奇なる病體其他の患者に特に入院料を低減若しくは免除して醫校側に讓り受け死後は屍體を解剖に付し必要なる箇所を摘出して標本に附し其他は全部納付して埋葬料として二三十圓位宛を寄贈してゐるが昨年十一月より滿一ケ年の解剖者五十名に達したので醫學專門學校では二十二日午後三時から龍山本願寺に於て解剖祭を執行し醫學各教授總督府醫院醫官學生全部參列此等の死者の靈を弔ふ慰靈祭を執行することになつた

大和町の覆面強盜
犯人は見當つかぬ

朝鮮所報＝大和町二ノ五六の鐵道局勤片桐保雄氏方に二十日午前十時頃二十四五歲位の覆面強盜押し入り婦女を縛し上げ現金七圓、銀時計一個、衣類、印鑑等を強奪した強盜事件に就し本町署司法係早川刑事係りとなり直に犯人搜査に着手する一方被害者の證言を聽取する爲め二十一日午後一時頃被害女を訪問し時間に亘り取調べを行つた同日早川刑事は東奔西走し夜に活動を續けたが犯人は未だ確に目星がついてゐないらしい

獻上栗納入の光榮に浴す
元祖 平壤栗
平壤府大和町郵便局前 久利屋號 電話四一四番

滿鮮劍道 對抗試合
廿三日安東で

來る二十三日（祭日）正午から安東小學校講堂に於て滿鮮劍道有段者對抗試合を擧行する由

明慶野球戰
ドロンゲーム

今秋野球シーズンの五大學野球リーグ戰で人氣を呼んだのは慶應對明治野球戰であつたが第一回は明治大學が勝ち第二回は慶應が勝ち第三回戰はやつて引分けとなりその第四回戰は二十日午後二時から田園都市グラウンドで擧行された慶應は第一回に三點第二回に二點を得て明治を壓したが明治は三回に一點五回に一點七回に於て三點を取り五對五となつたが薄暮となり試合を繼續する事を得ずドロンゲームにて又も引分けとなつた（東京電報）

太平通小火

府內太平通り二ノ一四四金驪遠方から二十日午後五時半頃出火したが大事に至らずして消し止めた原因は臺所に點して居たローソクが壁に燃え移つたものである

電車で負傷

府內黄金町七の一七自稱學校生徒林容相（二六）は二十日午後七時四十五分頃府內黄金町四丁目の交叉點附近を進行中本町線行電車六十四號に觸り負傷して山口病院へ

えんげい

保健會演藝大會 朝鮮保健會主催で廿四日午後六時から京城劇場で演藝大會を催し安來節少女舞踊、手品、博多節、小原節浪花節、其他數千番の曲目があると

浪花座替 本週千本櫻の狐忠信の演出にたいて非凡の技を有する澤村源之助一行の洗練された舞臺は開演以來好評を博してゐるが三日目狂言は前『東俠客野晒五助』中『本朝廿四孝御殿より狐火人形振』切『鎌倉御殿』

芳澤公使力氏の意嚮を探る

【東京電報】政府當局の行政整理に伴ふ一般會計に關する定員中高等官…

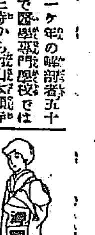
【東京電報】某所著電に依れば支那政府は支那の新政府を承認する…

陸軍の大異動
大將も二三淘汰

…るのである爲淘汰には勝田政務…當あり大將も二三淘汰される筈で…

馬尼剌二十日發…

〈買物の手引〉 安くて確かな買ひよい店



淀屋帽子店 朝鮮に於て最も古き歷史を有つ帽子專賣店で、小賣店である本町一丁目の同店は各國の各有名な帽子會社の製品は殆ど網羅して直輸入をしてゐる、又優良品としても內地帽子各會社の大特約として鮮內の隅々まで洩く販路を有してゐるが同店は價格の意味から外國品よりも內地品に重きを置いて之が販賣に努めてある、內地帽子だからとて方法の進步した技術は外國品を遙かに凌駕し而も値段の點に於いては格段の相違があり品質値段の何れから見ても最も適用品である同店は値段よりも品質本位を眼目として客に充分の滿足を與へると云ふのが主義方針であるから、失敗つたと云ふやうな失敗は同店に帽子を求めた人に絶對にないのである、其歷史から見ても同店が斯界に如何に豐富な經驗と確な鑑識眼を持つてゐるかゞ伺はれるではないか。

ナニワや本店支店 愈々激しい寒さに年の瀬が迫つて來た、これとやがて迎へる正月の用意とに思はず財布の口が大きく開き過ぐるものであるが、必需品はどうしても買はねばと云ふ譯には行かぬ、この時最も經濟的に買物をすることは一家ばかりの爲ではなく大きく七千萬人から見れば主婦が十錢の買物を安く買ふことは全國を通じて何百萬圓と云ふ大した金高に上るのである、此の心持で物を買ふのに本町三丁目のナニワや洋品店の本店及二丁目の同支店を選ぶことが賢明である。同店は店主が自ら店頭で小店員の働きをする位に極力自家經費を節約してゐるので商品を非常な薄利で賣ることが出來るのである。實際同店で調べた舶來類の價段が意外に安いのに驚かされたのであるが品質は決して惡くなかつた、同店は又仕入れに特種な技を持つてゐると云ふことである。

高木金細工店 本町一丁目の高木金細工店に貴金屬品の細工を頼むことは技術や料金の點に最も安全且便利である。同店が有する金細工の技は多年の經驗が必ず顧客を滿足せしめ又來ることに好感を與へせしめるであらう、親切と丁寧のであると見出だすであらう。尚ほ同店は貴金屬及び時計各種の販賣もしてゐるが品質の技術を要する爲め裝飾品や時計類の修繕は同店だけに美術的のものから實用的物迄雅撤な品物が揃つてゐて殊に特種な技術を要する細工品に熟練した技を持つてゐることを記しておく。

十一月廿二日より廿六日まで
エ ビ ス 大 講 賣 出 し
京城本町三丁目 丸英呉服店

仁川商圏内 地方經濟概況

【忠清北道の部】

米及大豆作 本道産米は第三回豫想に比し一割七分減に比し一割四分九厘減約四分一厘二千餘石を見越し收穫程度も懸念された程でなく他道に比較すれば良好の方で作付反別六萬七千八百餘町歩中無被害二萬六千町歩、一割未滿減收見込一萬二千町歩で被害無は既に四厘弱にも及ばぬ程である、秋分時の被害と除六百六十一町歩で大勢には變化なく直に終息した、大豆作は之に反比し收穫の被害多く二割九分餘の減收を豫想されて居る今第三回米作豫想並に第二回大豆作豫想を郡別に表記すれば

米

郡別	前年實收高 石	第三回豫想 石
清州	[illegible]	[illegible]
報恩	[illegible]	[illegible]
沃川	[illegible]	[illegible]
永同	[illegible]	[illegible]
鎭川	[illegible]	[illegible]
槐山	[illegible]	[illegible]
陰城	[illegible]	[illegible]
忠州	[illegible]	[illegible]
堤川	[illegible]	[illegible]
丹陽	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

大豆

郡別	前年實收高 石	第二回豫想 石
清州	[illegible]	[illegible]
報恩	[illegible]	[illegible]
沃川	[illegible]	[illegible]
永同	[illegible]	[illegible]
鎭川	[illegible]	[illegible]
槐山	[illegible]	[illegible]
陰城	[illegible]	[illegible]
忠州	[illegible]	[illegible]
堤川	[illegible]	[illegible]
丹陽	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

經濟概況 本道農家十三萬一千餘戸中地主僅に三分強、自作兼小作三割強、小作四割に達して例年三月以降手持米は地主を除き皆無の状態で初春以來政府財政緊縮に應じ不況を辿り購買入額亦其度を高め農家購買力激減せる爲め閉店の止むなきに至るもの多く多物仕入期に於ても需用口に止まり米、麥以外見るべき商取引なく、穀米價格騰に多少の好影響を見んとしつゝあるも獨沈衰の域を脱せざるもの如く地價の如き好況時普通畓田價格に對し七、八割を

清州

附近の出廻り 籾穀は出穀期米價昂騰を告げ加之端境期なりし爲め籾の搬出増加し大正十一年度の約六倍を計上したが本年は天候良好なりし爲乾燥の點は申分なく農家は景氣を押へ悠々殺米調製の傾向が窺はれる、釜山商人の中間年に於ける取引は面白からざる傾向あり現在は大田商人を仲繼とする三角取引も見受けらるゝも大部分は仁川搬出である、八月以降仁川仕向を籾穀に繋出すれば

		八月	九月	十月
籾	本年	[illegible] 石	[illegible] 石	[illegible] 石
	前年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玄米	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	前年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	前年	[illegible]	[illegible]	[illegible]

へたが現在は一石五十八錢乃至二石に低落するに至つた

不合格十三百六十三叺合計二萬四千八百五叺白米一等七萬三千四百九十一叺二等九百七十三叺等外千二十九叺不合格十四叺合計七萬五千五百〇七叺大豆二等四十一叺三等六千六百九十七叺四等四千九百六十五叺不合格二百五十八叺合計一萬千九百六十一叺小豆三等一萬二千四十二叺不合格千八叺合計一萬三千五十叺であつた

北鮮枕木

來年度の 十九萬五千丁

【清津】來年度鐵道用の枕木は六十萬丁の需用見込のところへ本年の持ち越三十萬丁あり殘りの三十萬丁だけ新に供給さるべき筈であるが此のうち十九萬五千丁までは悉く北鮮産の落葉松が之れに充當さるゝもので價格は從來の一圓九十錢を交渉の結果とうく一丁一圓七十五錢で折合ふ模樣である北鮮に於ける請負業者と其の擔當丁數左の通り

▲大陸木材十萬丁▲北鮮木材五萬五千丁▲生氣嶺木材三萬丁▲世沐麟一萬丁

天安水道計畫

【天安】市街水道の布設測量方中の處去る十五日本府松木技手來郡郡長加藤郡屬同行第一天安面中の二里の水源を調べたるに安陵面の一里餘なるが水源に貯水池を設くるとしても距離ならず聖山院は三里半の距離なれども水量豐富にして漏底より引くこと容易なるが何れも三十萬圓内外を要すべき模樣である

清津採氷計畫

【清津】今度は例の氷問題も清津疑獄の一とつと成つて居た程とて

公州桑苗植栽

【公州】昨秋及本春に於て公州郡内に約二十三萬本の桑苗を植栽したが尚ほ本秋に於て二十一萬本を植栽すべく近々面を通じ大部分の郡内桑苗を用ひ郡の保護は各面に於て苗の配付や植付等の奬勵で多忙を極めて居る

簇業者は生魚輸送上に一大奇蹟をもたらしむべく道衞生課の受けたものであるが來年は斯かる聚ひを無にするべく道技術官の指揮監督の下に清津北鮮水産株式會社が鏡城川の本流中最も流水の清冽なる區域を選んで貯藏に導き此處を採氷場とする事と成つた斯設は六百坪で冬季結氷季間中に三回の作業で約十萬貫を採取すべく目下夫々工事を進めて居る

▲江界 文興中山地方面の郵便は十五日朝全部結氷した爲め氷上交通は未だ許可してゐないが結氷した

▲昌城 地方は海氷が盛んに流下しつゝあるが之から船舶の航行は困難となり河岸との船の交通には差支ない

▲碧潼 地方の鴨緑江岸は墜ち一分位の結氷を散見したるも間もなく流氷に變じたが對岸との船の交通は差支ないといふ

一番有利な副業

と家庭工業は何？

平壤府が一般懸賞で募集

【平壤】平壤府では最も有利なる副業及家庭工業を一般から懸賞で募集する事になつたが其要項は左の通りである

一、事業經營の方法を詳記し收支計算並に資本金に對する利廻等を具體的に記すること

二、生産品の集取方法等之が需給に關する具體的方案

三、以上を詳記したる事業經營の自論見書を作成添付すること

四、賞金一等一人百圓二等一人六十圓三等一人三十圓四等一人二十圓五等一人十圓

五、締切大正十四年一月三十日迄

六、發表大正十四年二月中旬

七、府尹の推選に係る委員合議の上審査

八、用紙は半紙とし平壤府副業聯合會宛の事

九、左記副業は目下府當局で調査中であるから除外すること

豚毛ブラシ製造業、生糸製造業、籠細工業、靴裏製造業、麥稈眞田製造業、箱根細工業、木工品（机、本箱、戸棚、タンス類、下駄）雨傘製造業、把糊細工業、小面相筆製造業及養豚業

女工同盟罷業

圓滿解決す

【仁川】仁川加藤精米所の女工數が些かの問題より同盟罷業に及んとして事件は同所女工監督渠の說得に依つて無事解決し今日は何等以前と變ることなく其業に服しるが或る者等の煽動に乘つて輕擧妄動せることを後悔し居る模樣であると

金泉郡釜項面柳村洞李禹俊▲尚山郡曾山面生谷洞金鍾學▲漆谷郡漆谷面琴湖洞金東坤▲星州郡管坡面白雲洞陳性敎

物產協會會員募集

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所にては今回物産業界の先覺者田中作藏等によつて物産協會設立に至つた朝鮮物産協會が追々會員募集に着手したが米穀商並果樹栽培業者等相當數內地的な職業の比較的多い土地柄だけに應募者は約十名をくだらぬ見込であると

溫突改造奬勵

【平安南道】平安南道では山林保護と燃料節約のため溫突の焚口と溫突の改造を奬勵しつゝあるが過日開催された府郡守會議の際にも府尹郡守に對し道の趣旨を指示し大に道の趣旨を一般に徹底せしめる事としたが今回府尹郡守の希望に依つて焚き口及焚突の改造見本を各郡に二個宛配付した（平壤）

守備隊慰問

【羅南】羅南憲兵隊勤務の鐵道守備の任務に服し其勞苦多大なるものあるにつき今回羅南鐵道現業聯合會に於て軍一同金二圓（？）活動寫眞其他の方法により暫らく慰問の途を講ぜられたしと慰問せし者あり尤も至極の事なりとて羅聯一致にて可決されたので直に具體案を作成し本年度より實現するに至るであらう（大邱）

龍銀の整理は要路の意見一致

但し早急の解決困難

濱田拓殖局長談

【安東縣】帝國銀行預金者聯合會委員長松島久次郎氏が去る十六日大藏ヤマトホテルに於て濱田拓殖局長と會見し龍銀問題に關し會談したが其大要は次の如くである

▲松島委員長 滿洲の財界は非常な沈衰に陷らしめた素因は龍銀の支拂ひ停止に依る處が大で其の波紋の廣汎なる南は山東より北は哈爾濱に至る即ち東亞大半は此の打撃を蒙らざるはなく殊に預金者に至つては今頃數に達して居る但此狀態は年々推移せむが山々數十年來に蓄積せし經濟上の立脚を失ひ斯して社會上容易ならざる事となる貴官等當局は要路に當る人々の方策を講ぜられむことを熱望す

▲濱田局長 龍銀は是非とも整理救濟せねばならぬとの意圖は政府要路の一致してゐる處で余に於ても必ず救濟せらるべきを信ずるものである唯其時期に就ては現下の狀況より見て早急の解決は困難であるが整理は必ず實行さるゝものと信ず

斯くて同局長は更に具體的の問題として兎に角其方針が確立するまでは必ずしも預金者の要求に應ずる譯にもいかぬ、但今日の場合は事務的に困難なる點も有る

に左の記事を談じた

日々御奔走感謝に堪へず此上ながら一層の御奮勵を乞ふ預金者の困難日を經るに從ひ益々窮迫に陷り各地よりは日々悲慘困憊の情を訴へ來るも之を慰撫するに途なし目下如何なる程度に進み居るや預金者に安定を與ふる爲め御差支なき範圍知らせを乞ふ

又關東廳よりは西山財務課長及び販賣地理事官は特に本問題の爲め上京中であるから何れ共方面より鳴動に對し何分の通知あるべきを豫期し其狀況を聞く爲め兼ねて預金者金融の爲には長官を動かすべく佐藤監理委員は長官を訪問したが其頭取米や門田委員の返電が斷らずも期待されて居る

同仁水利竣工

【新義州】平北定州郡同仁水利組合は十七日盛大なる竣工式を擧行した同組合は大正九年から起工五年を要して去る七月完成したもので蒙利區域四千町歩總工費三百餘萬圓を投じ定州邑内より五里の山奧に築造した貯水池堤塘は延長百十萬圓を掛けて實に全鮮一のダムの稱ありて竣工式に出席した總督代理宮水水利課長始め名和田代理事務官竹田知事北部聯合代理技師、本町本府技師、深見道技師、理事用長野口北部鐵道長始め土木部長田中財務部長や各地方有力者等百餘名中の有志は式前後ダムを視察した、それより安興面の竣工式に向つた式は安興組合長式辭、總督、平北道知事、殖産局長等の祝辭に次ぎ來賓の藤井寬太郎氏の祝辭及び有賀頭取等外多數の祝電朗讀があつた

平南新穀檢查

成績

【平壤】昨今新穀の出廻り期に入つて平安南道内各穀物檢查所の檢查の成績は意外にも十一月中に於ける平安南道の穀物檢查成績は玄米一等百三十一叺二等二千四百十五叺三等一萬三百四十四叺四等一萬五百九十二叺である

移出されてゐるが從來陽德牛の名は一向認められず其の下の力持の氣味があつたが昨年頃から元山方面に陽德牛の名を聞くに至つたと

岐陽金融組合設立

【平壤】平安南道江西郡岐陽に今回金融組合を設立される事となり目下設立に關する諸般の準備中であるが同組合の區域は東津、城岩、普林、草里、新次の五ケ面なうである

滑稽な輸出熱

鎭南浦林檎の

逆輸入した方が得だ

地元より上海が四十錢見當安い

【平壤】鎭南浦林檎の上海輸出は上海航路の開始と共に同地の果樹組合に依つて促進を圖られ從來數回輸出を試みられたが其都度頗る好評を博してゐる模樣である然るに上海は從來米國林檎の消費地であるので鎭南浦の當業者は如何にして米國産に對抗せんかと頭を惱ましてゐたが米國林檎に對抗するには特等品を選拔して一匣目に付手取金五十八九錢から六十四五錢見當にしかならぬがそれでも有利だと盛んに上海輸出の促進を圖つてゐる然るに鎭南浦林檎を地元で賣つて見ると大抵價格は特等品で八九十錢から一圓内外で上海輸出の分より四十錢見當も高價なので地元の消費者中には決してそんな馬鹿な事はない寧ろ上海から逆輸入した方が安いと憤慨してゐる向がある

干潟地八百町歩

貸付

振威郡の旱害救濟事業として

工費額四十萬圓

【平澤】振威郡梧城面金龜外七十餘名の出願に係る梧城面及面の附近に接する干潟地約八百町歩の貸付は曾て出願中であつたが、本月上旬許可の指令があつた該事業は該地鎭威川下流を締切り河川付替工事をなし耕地八百町歩の美田を得る計畫にて總工費四十萬圓を要して居るが、右は本年同方面に於ける未曾有の旱魃に際會し一般窮民の生活を保持する爲め工事を起す計畫にして、河川變更許可の指令あり次第起工する由にて之が爲め同方面農民は多大の期待を以て迎へつゝあり

有望な米蝦漁業

一ケ年の水揚三四百萬圓

但し法規を改正せねば駄目

【平壤】鴨緑江沖合の米蝦漁業は一ケ年七十萬圓以上の水揚高を示して居たが供合と共に支那人の領土內漁業を禁したので全然中止の狀態となつた爲め當局では米蝦漁業の有利なる點を認め岡十郎氏及東拓等に慫慂して邦人漁夫を使用し斯業に從事せしめたが此の漁業は特殊な漁撈法を要し邦人漁夫を使用した東拓及岡氏の漁業は失敗に歸し中止された儘今日に及んでゐるが今若し支那人漁夫を使用して斯業に從事せんか一ケ年三四百萬圓の水揚高に達するは易々たる事なので政府は投資家や業者は支那三總督府に對し支那人漁夫の使用禁止を解除したい意向で鴨緑江沖の米蝦漁業に從事せんと計畫してゐる向もある出でゐる際に茲に京城の某富豪は實地に鴨緑江沖を視察し斯業に從事すべく總督府及平安北道當局の諒解を求めてゐるが若し當局が水產法規の一部を改正して支那人漁業者の使用を許可したなら斯業は實に有望な事業で一ケ年三四百萬圓の水揚をなし此大部分は支那に輸出されるので西鮮對支那貿易に一大好況を與へるだらうと言はれてゐる

陽德牛

殖增計畫

【平壤】平安南道に於ける畜牛の獎勵地である陽德郡の現在畜牛數は約八千頭にして一ケ年生産高は一千八百餘である而して郡當局では右の方針に基いて畜牛の大增殖計畫を樹て將來は一萬五千頭生産を擧五千頭に達せしむる理想で着々增殖施設を講じてゐるこれがため同郡では畜牛の飼養を奬勵し

月明山麓より

群山支局 一記者

◇本年の群山は從來になく多事多難であつた、取引所組織問題の紛爭、商業會議所評議員の猛烈なる選擧競爭、不正米事件、學校問題、米穀檢查の速成運動、湖南電氣家屋紛議等引續き混合色々な出來事が次ぎから次ぎへと起り大いに群山の空氣を擾亂した。

◇右問題の中孰れか將來に持越すべきものは取引所組織問題紛爭和解の結果として當然起るべき取引所合設促進運動、穀檢速成運動、學校問題の將來の影響は帷幄が天災的であり其の場合に選ばれ此影響の程度が分らず、深く考慮を極める譯には行かぬが、取引所合設促進と穀檢速成の二問題に就いては或る時期に於て運動の步を進めることは言ふ迄もあるまい、併し運動は大正十五年度に於ては必ず實施

さるゝやの風說あり、又取引所令も遲くも來年度に於て發布さるべき筈と聞ひ、兎に角大正十四年の群山は學校に依る不況の中にも、自ら生氣活氣の見るべきものがあるだらうと思ふ。

◇群山官民に依つて組織さるる懇話會の總會は、唯飲み食ひだけに止まりて何等の意義なく、會費掛け損の時間つぶしと貶して出席を嫌がる人が多少あるやうだが併し懇話會の意義は懇話場のものにあるので他に何者もない筈である土地の時事問題や利害問題を討議し又は交涉するやうなことがあつたら一部關係者又は其關係者は別として他は出席を拒絕するやうになるであらう現に從來もそうした傾向があり、之れが爲めに脫會者を見んとした事實があるとか聞く、殊に官吏に於て然りである懇話會は社交機關であるから土地の時事問題や利害問題を總ぎ出して會員の討議

に附しやうなどゝいふことは野暮の骨頂で絕對に禁物である。

◇併し忌憚なく言へば、群山の懇話會は餘りに興趣なく情味がない暗闘座を拖いてお互の上のものをつき離々興に乘つて親友の傍に行き一杯をかはして懇話を求めるとか、親友と懇話は平素やつてゐる、幹事は勿論會員諸君も少し工夫を凝らさうではないか（二十日稿）

沙里院より

◇市區問題が、紫り延長、副長殉ど同時に退職し後任副長問題の形であつた沙里院面は知事さんの選擇で最も賤放の際ひ字佐美氏の就任を見るに至つた事は既報の通りである。此處の人氣は「まーいゝだらう」と言ふ方に團結して居るようだから其期待を裏切らず是非上かつて欲しいものだ

◇何地の例を見ても過渡期にあつては常に錯綜した問題が續出しかも利害の相反するところから難題を生み之にそれが因を爲して當局者の折角の努力も水泡に歸するばかりで其甚だしきに至つては全く疑惑を起す破目に陷る事が多い沙里院の如きは問題の多い所では餘程覺悟を付けないと山に登るばかりである

◇氏は十年近くも沙里院に住し他人の肚裏は其手堅に入つてでも居るだらう其判斷だけは失敗あるまい

◇郡設面長の內定に次いで此度は市區問題が表面化、副長問題が必要だが適當な形で着まったようでも裏面には、まだ些か分らぬ、こだはりがあるようだそれが果してこんな形で騒はるゝかが見物であらう

海州より

◇海州の各官廳もお多分に漏れず官吏諸君は寄ると觸ると財政整理問題で腰の落付きが甚い様だが本道の財政整理は官吏を通じ判任級以上の整理さるべき人は總て二十人位だと云ふ事だ所謂秦山鳴動して鼠一疋の觀がある

◇下坂海州郡守も今回自發的に辭表を提出したとの報が傳はつた、民間は擧げて同郡守の退官を惜んで居る同郡守が海州內鮮人の爲めに盡した七年間郡行政の上に繋繩州鮮人の爲めに有形無形に貢獻した功績は長へに郡の歷史を飾るに足るべきものであらう

◇警察部では巡查の淘汰さるべき數は約百二三十名で警部警部補は五六名位だと或る警察通は云ひ觸らして居る

◇海州及附近鷹栖の相場は三三ケ月前迄は一斤七錢五厘位を唱へて居たのが一躍八錢五厘から九錢と云ふ素的な勢力で品分ボロイ

龍頭山麓より

◇問題の人物が少くない中に儲けをした內鮮人の名は大概紐前の竹內某の如きは思惑で四百石の籾を買込み三千四百圓の利益を得たそうだ

◇問題の穀物仲買の商人が在住の秘書三と呼ぶ人が最近二三の新聞紙に「釜山の野菜類は何故に高價いか」と題して紛擾を弄して居た

◇氏相手方である釜山食糧品會社も此記事を見ては矢張默つては居れぬ美名の下に隱れて暴利を貪ると云ふ事の誤解を受けてはと思つて云ふて居る會社の社長で御座る石原源三郞氏が成功高になつて其反駁

◇更に穀菜人は如何なる理由に依るが故に其價格の上下であるかを說明する事は收入として甚だ迂遠ではあるが釜山の蔬菜が一般的に高價であると云ふ事は爭はれぬ事實であると云ふ事は茲に確識する社會の公共的機關ではない營利を目的として居る以上は相當の利益を收め得る事が當然であるから採算の上利益あらしむる事は之れを認めて遣るのが當然である

◇去りながら三浪津の果實組合は會て吾人に說明して一般の旅客に對し此の地方の產出品の仕向け地は釜山にあらずして殆ど全部が下關に向つて輸出して居る夫れは釜山に出すより運賃を負擔しても猶だ一種に對し大なる利益がある

◇果して然らば市場は既成の問屋に於ける取價に於てより以上運賃を負擔したる釜山に於て安い賣買が安くなくてはならぬもの又之に改善を施す必要であつて決して殊勝な數め離して騷ぎ立てる誰やらの氣が知れぬ斷定だ

國境結氷狀況

【新義州】例年より結氷期の早かつた西鮮國境一帶の其の後の模樣

安東中學開設承認

井上氏から快報來る

【安東縣】安東中學校問題を提げて出張中の井上地方事務長より大要左の如き着電を領事館及び地方事務所宛に打電した

十四年度より安東中學校開設の件大體に於て承認を受けた

右の電報を手にした安東に於ては二十日直に安東領事館に安東中學校設立期成會委員會を開き協議を遂げ之に打合せ會を開いた市民は大に欣喜し此の間は安東市民大祝賀會を催さうとの議が早くも相談されて居る

棉作品評會

褒賞授與式

【大邱】慶尙北道農會の主催にかゝる慶北棉栽培指導郡十六郡內に於ける棉作指導里洞二十二ケ里洞の棉作立毛品評會を開催し審查中

蠶業功勞者

四名表彰さる

【大邱】去る十五日金泉に於て金泉外三郡聯合蠶業品評會褒賞授與式を擧行するに當り慶北支會より左の四名は蠶業功勞者として表彰せられたり

大田中學學藝會

【大田】既報の通り大田中學第一回學藝會は二十日午前十時半より

雨と雪

安東縣

十八日來當地に至つては珍しくも降雨あり十九日は一日中降り續き夜に入つて土砂降りとなつたが二十日朝より霽と變り玉府は逐々零度までには殘に稀雪二寸に達し所により此寸毎に積もり續いたるに風がないので比較的穩であつたが大嵐にも晴れ達せし程の寒さにあつたが目下は夫々一寸の降雪を見たら、相當の寒さに稱むであらう當地では去る七日朝一寸の降雪を見たが今回の雪が今冬の初大雪である

釜山

釜山地方は二十日午前四時三十分より秋雨は滿然として降り續く正午迄に一八粍の雨量を算するに至り釜山測候所の觀測に依れば二十一日正午迄は降り續くとせられて居るが先月以來數ふる程雨量に足らざる降雨量であつた爲め水に依る釜山の上水道は枯渇し殆んど給水制限の發目を見たので當局も頭痛鉢卷の態であつたが此の降雨を以て一寸の降雨もなかりせば時間給水の止むなきに至るであらうに至つた

地方集會

▲組合員懇親會（新義州）新義州金融組合では貯金宣傳中であつたが二十日午後一時から組合員の懇親會を公會堂に開催した松隈組合長の挨拶に次いで生田平北道知事は一場の演說を試み引續き深尾殖銀理事の祝辭其他あり酒宴に入り醫妓手踊の餘興あり盛會にて夕刻散會した

地方人事

▲劉鎭淳氏（平北參與官）十九日義州へ即日歸任（新義州）
▲神宮與太郞氏（新義州署長）廿日安東へ即日歸任（新義州）
▲藤井寬太郞氏（不二興業社長）十九日來新池田本府技師、本府技師野田平北農務課長を三國料亭に招待酒宴を張り廿日歸城（新義州）
▲川添種一郞氏（鎭南浦商議會頭）旅行中の所廿日歸南（鎭南浦）
▲我妻長五郞氏（新義州尋高小學校長）廿日出城（新義州）

平壤雜筆

▲二十日夜府內倉田里米穀商許埼方へ一名の強盜闖入し出刃庖丁で脅迫して現金二百數十圓を奪つた

▲道路競進會で砥石の樣になつた道路を砥道路の樣な調子で自動車を飛ばせブレーキを利かせたがスヌーと上つて其儘谷底に轉落した自動車が事務所から江界通ひのものにあつた

▲昔安なる漁業の漁撈界に一大福音を與へオーケに對支貿易に好影響を及ぼすと傳へられた大同江沖の大漁場は一日六回の水揚げする漁船五艘か最大限度だと、五六の三十圓で對支貿易が開いて來きれる

六〇六號の內服藥發見

よこねかんそ吹出物 重症梅毒見事に治る

梅毒、下疳、よこねの治療としては現今では六〇六號注射が一番有效な物として專門家が使用してゐるが是は病院醫師等によりて三四回行はねばならず自然莫大な費用を要す、又一つには自分で秘密治療が出來ぬ、是を遺憾として斯界の先覺米國藥學博士應用化學者の羽田寬先生は本年北里研究所の諸氏と協力し驚くべき強度の內服藥セービンを創製せり、本藥は彼の六〇六號注射同樣なる作用を體內にて起し如何なる頑固なる梅毒の病菌も撲滅する事を得る最新の良藥なり、本藥は六〇六號の如く一號二號三號の三種あり藥味作用段々強力となる、依つて病者は左の容態を見て自分に適合する藥を服用せねばならぬ、如何に驚き藥なれ共副作用や害は絕對になく他の藥と併用するも差支なし。

一期

梅毒の一期は感染して四五日を經ると局部に硬き固い形の物が出來る、是が治つたり、出たりする、此時に不完全な治療をすると一見治つた樣になるが能は病毒は體內に潛み、頑の原因である、そうして二期三期と進むのであるから此時に徹底的に治療して置かねばならぬ、其の療法は毒素以外多大の好評を博して居る新藥劑の內服藥セービン一號を服用して內部から完全に治療せねばなりません

二期

一期の間によく治して置かぬと病毒は全身に廻つて第一に痛出る、又ヨコネに出たり、體內に潛伏してゐるのもある、病毒が進むと神經を侵して顏色が惡く、頭痛、めまひ、記憶力が減退、思考力なく、氣鬱、健忘、又はリウマチスの如く手足の節々や腕や肉が痛み、首や腕のグリ々、咽喉やの工合が惡く、聲がかれ、耳鳴り、毛髮がぬけ、全身又は局部の吹出物、便秘なく、痔疾となる等、色々の症狀を起すのである斯の如き二期の治療には內服用セービンの二號を服用して全身の病毒を根絕せねばならぬ

三期

二期の間によく治さぬと病毒は益々蔓延して第三期となる、此時期は病狀と醫者の容體であるが第二期より病菌がもつと前の病狀を除く他の症狀も同一の容體であるが局部、局部が惡くなる、即ち毛髮がぬけ、睾丸の腫脹があり、頭痛、體神經系を侵して全身に猛惡なる出物がする、胸骨が瘻となり遂には腦膜に侵して痴呆とか發狂する事が多い、又骨がみと爛れて鼻や肉が腐つて落ちるのや、膿を落とし、眼がつぶれる等惡々の恐しい結果を見る三期の治療は內用藥セービン三號を服用して全身の病毒をスッカリ取り除かねばならぬ。

遺傳

梅毒は如何にも恐ろしき病氣であるが此病氣は潛伏時期の長い病氣は一般患者は輕々しく見てゐる、就中親からの遺傳梅毒は最も潛伏期が永いので多くの人は此の病氣と氣付かぬものが多い。所がこの遺傳梅毒が出た時には最初から二期三期の症狀を現はす、此遺傳梅毒を初めとし梅毒に一番多い症狀は腦神經を侵害されるのである。即ち頭痛、めまひ、神經衰弱の如き症狀であるから梅毒とは氣がつかぬ患者が多い、かゝる患者が梅毒の治療をしたならばテキメンに效果を現す事は妙な位である。

無代進呈 一號藥を現すセービン小冊子を今回一萬部限り進呈すハガキで申込め

藥價 用分金武圓、各小包料金拾武錢海外五十錢、何れも嚴重な木箱に入れて密送す、送金は振替又は小爲替、代金引換小包で取扱ます

◎セービンは一號二號三號の三種に分ち藥力段々強くなります

發賣元 東京市本郷區湯島町九番地 振替東京三一八五八

發賣元 大阪市東區本町一丁目 振替大阪五二五一八

製造元 柴崎仁壽堂

特約代理店

京城本町一丁目 山崎天佑堂 / 同 本町四丁目 木村三郞商會 / 龍山元町 巴商會 / 仁川本町 北島藥房 / 平壤大和町 森田藥房 / 元山 石田藥房

島町 泉藥局 / 群山本町 神藥鋪 / 木浦 本町藥房 / 大邱元町 町田藥店 / 釜山辨天町 藤田藥房 / 同 仁丹藥房 / 馬山 石見屋藥房

△外各地大藥店にて販賣す

指輪（創作）（下）　綾路

開け放たれたる窓を通して、新鮮な朝の空氣が、流れ込んで來る。漸く通りが、騒々しくなつて物賣のラッパや、鈴や通行人の氣忙しさうな、履物の音が、不規律な音樂をつくつて人生の一部の開始を告げる。

『もう、起きてゐたの、妾すつかり寢坊したのね』

額にかたわる後れ毛をかきあげ乍ら、弛んだ眼蓋を、背木に向けた。

『ウム、お前は矢つ張り、よくねるなア』

かう云つた時、彼女が眠いから歸らうと云つて活動を中途まで見て、歸つたり、日はズツと高く上つてゐるのにもう半時間、一時間寢させてくれと願ふものが可愛さうになつて、金のある當時ではあつたしその儘に、居續けした、去年の事をフト思ひ出した。

『でもゆふべは、神經でそれが三時過ぎまでも、飲むでゐたんですもの、それに今日は歸省でせう、だからキーさんの事ではあるし樂觀せないで寢ちやつたの』

『そうかい、今日はユックリしたらいゝだらう』

『エゝありがとう』

かすかな笑を洩らしながら、彼女の特有の心持ち、眼を細める事によつて、今までに、どれだけの男性が、悩まされし事ぞ、背木も、彼女を離れて居ては、アッサりと縁を切る事を幾ひながらも、一時は何物をも捨て、顧みなかつた、彼女であつたゞけに、ともすれば、その決心の影が薄らぐ事を感ずるのであつた。又S丸とても樓主の無理な仕業の裏を幾度もくゞつて、背木と會つてゐたので、どうしても唯のお客と、思ふ事は出來なかつた。束縛の身であるだけに、彼女の心事は一層可憐であつた。寢卷のまゝ鏡臺に向ひ、髪をすきあげてゐた、彼女に向つて背木は突然から云はうと考へてゐた事を、切り出した。

『おい、その指環ね、こしらへる時には、いゝ様に思つてゐたが、僕はその石の色が、嫌ひになつたよ造りかへ様ぢやないかエ』

彼女の華奢な指にはめられてゐる指環、それは内地旅行の際、彼女に與ふべく求めた、可なり高價なものであつた。

『そうね』

相變的な背木の言葉ではあつたが、平常から云ひ出したら、容易にきかない氣性である事をよく知つてゐるだけに、進まぬながら、同意してしまつた後で、S丸は、取り返しのつかない事をした樣に思はれて、仕方がなかつた。

そうした事があつてから、一ケ月餘りの後、彼女の許に届けられた小包があつた。急いで開けて見たS丸は、あまりに意外である事に驚いた。それは自分が、背木に與へた、丸打の指環であつたからである。S丸は騙されたと思つた。

背木は就職の苦痛を忍びながら流轉の生活を續けて、たつた一つ記念の爲にと思つて殘して置いたこの指環までも、パンの代にせねばならなくなつた事を悲しみS丸があの時、あまり氣の進まなかつたのに、どうせ僅な金の爲に、自分の手から離れるものであるものを、造りかへを口實として、取り返した事を、男らしくない事だと思ひ、一時はS丸も悲嫉した事であらうと、離別の悩みを覺いた。（一九二四、七、二〇）

詩壇

女よ　京城蝸牛洞　斬蝸作

女よ
理智に走る勿れ
理智とは從僕の疲憊さである
この人類の創造者は女である
それを何時しか男がその從者の爵力を以て
踏み躪したかの如くあるのが今の社會だ
政治家、軍隊、科學
それらを以てしても依然として
女には傳統の力がある
女よ
安價なるセンチメンタリズムに陥る勿れ
センチメンタリズムとは男が
不完全なる審美觀を以て
完成なる美に對したる時生ずる妄僧なる憧憬そのものである
女は美そのものだ
女には男のつくつた文學以上のあるものな
その肉體の上に魂の上にそつと
しまひこんである筈だ
女よ
聞することなく井戸端會議に熱中するがいゝ
夫は實に人類の衣食住を供給する
偉大なる辛苦の原動であるのだ
だがそれ以上にたつとい何者かが
そつと女の懷にしまひこんである筈だ
だが女よ
たのむから安つぽいバイオリンを彈いて與れるな
たのむからやはらかな頭を以て
滑つぺらな理智を振廻して與るな
たのむから分つた顏な顏して重いバイブルを提げて與れるな
これらの力は女には與へられてゐない
そしてそれが恥おとはならないのみならず
持たぬのが女性の光榮である
處女達よ
彼女達は嘗て尼さんを見た事がありますか
私はあの不愉快な裸にされた小さなやはらかな頭を
苦笑たくして見た事がありません
あの頭の中にあの頭の中に何が……
……
嘗て女は無能力者として東洋では機械視された
今では男女同權となりつゝある
それはどちらも同質でどちらも嘘である
女は男の上に立つべきものである
但そうと自覺しちやいけぬよ
さうと自覺する時に既に敗亡よりも
不完全なる理智の力……[illegible]
れといふんだ……が囓くから
鱗雲の下なるベランダの上に
みどり濃き黒髪をくしけづる
默したる、然り、たゞ默したる乙女子の姿
これが女だ
合掌して天を仰いぢやいけぬ
その儘でいゝ、その儘でいゝ
（一九二四、九、四）

十二月の戀　宮井洞人

ある男より女への手紙の序詩

俺は今頑なに求めようとは思はないなど、孤獨の絶望の涙がしらに感傷の烽火をあげて、この野ざらしのメクラ犬の彷徨する十二月の月の搖籃に、蒼褪めた胸を白堊のやうに沈めて、かず多い苦しみや淋しみの峠を越えようとは思はない。

たつた一つの戀情の篝火に燃え盛る戀の翼を高く張つて君の胸に歩きて行きたいとたゞ切に希望してゐると君よ思つてくれ。

街路から街路へとほつゝき歩いて寂しい戀情の焦燥の憂愁を描くとき町角の電燈の鋼列さへ、涙の悲歡曲にしめつてゐるやうだ。

あゝ俺はその戀獄のやうな悲歡曲を聽れる、それは親しい心から逃れた肉體の分離を求むる哀れなしぶとい高笑いだ。

俺の進んでゐる旅愁はいつも心の底にゴミ捨場の犬のやうな飢た戀を發見ることを覺えて來たのだ。

洪水のやうな動揺が俺のやせこけた體を東から西へ、笑ひから涙に引きづつてゐた俺は色々の虹の心を知つた雨の日のまばらな屋根裏の滴音に長く空を色彩る美しい戀を見た。

あゝ涙の底からむつくりと根強い力を見せる心の欲求を知つた。

そこには物固い無慈悲な嵐の彫刻がなかつた。裸體の心の舞踊がその日の飯を盛つてくれた。

そんな欲求が毎日の朝飯に心を誘れた。

はじめて心は暗い戀を知つたのだ硝子窓の風の悲鳴さへ樹木のいたいけな鼓動の手はその襲を引搔き、懐かしい思ひ出さへ白紙の死を想はす今日、鐵衣の冷かな戀戰の瞬きを削つて月のみ蒼白く暗い心に燃えて行く戀想に俺はお汝への戀を語らふ。

白衣　平北　白朔浴

此の朝新調したばかりの、新しい木綿の白衣よ、或る日私はお前を着て新郷地へ行く。力無い秋の陽の光りが、半面に照り當る時に白く輝いて、微風がそよ〳〵と吹いて來ると、かさこそと異様な音がして何となく寂しい心地がするで私は微笑を漏らしながら急なく二三歩歩みを運ぶ時、ふと坂路の泥土に觸れて袖が少しばかり汚れた何と云へぬ、おしいことであらう。併しながら私は腹の底から或る深い感じが湧いて來た、純潔な、而も無邪な白衣よ、お前は少しばかり汚れた鮮跡を、それ程直ぐ表現するか、自白するのか、表現する、自白するそれがために我々の衛生上に、どれ程利益を與へるのであらうか、汚れた時は洗濯すれば綺麗――二三年前に拵へた私の黒い洋服、彼れは、どれ程汚れたのか又どれ程塵垢が、ついたのか、一向知らない、どうしても無邪な國産木綿の白衣には及ばない若も世界の人々おの〳〵が私の白衣の様に無邪氣であつたならば世界はどうならうかあーめん。

短歌

青桐の實　平原勝邦

川沿くながるゝみえて秋の田の畦黄色く陽にかすみたり

陽の、ればさびしき色をみするなり山家の軒の青桐の實は

黄葉して梢あかるき丘の上の櫟原に聲なし鳥の囀する

汽車の外にみゆる土山裾かけて小松の林が陽にひかるなり

古の館の跡にたちにけり[illegible]の花に吹くかぜ

草の穗のほゝけ眼にたつ草山の[illegible]過ぎたり風に吹かれて

しぐれ雲はるゝけはひの山のいるまことに冬は來しと思ふなり

風さむく暮るゝ畑田の土明りとゞろきて汽車の通りゆきたり

この小田の稲に照る陽の容ほれてそよぐほどなる風のつめたさ

となりの娘（口語歌）　岡本弘史

となりの娘
鷄飼ひながら庭先で
につこりしてる。
草になく蟲。◇

投ずした煙草のけむり
はかなげに立ち昇るとき
誰かを恨まう。◇

水撒きのよほは默つて水を撒く
午後の日差のぬくい
―小春日。◇

病みほけた一陽の光
扉を振つて寄れば
いとしくふっと目ざめる。◇

想ひの胸をかすめて
行きすぎる、旅の女だ。
―明るい瞳。◇

午前二時―
眠られぬまゝに
新聞を引寄せながら
見入る廣告。

雨の夜　全州　柳井みつを

たまさかに降る雨なれど降れば寢難めり夜半過ぐるまで

この日ごろ雖けにし我の淺見え心苦しも雨の降れゝば

夜を淋しみ机によればコスモスの白き赤きがほのかほり居り

生徒等が寄贈の漏れ來れば一人淋し雨の夜更けは

眠り居て子等が作文見るこの夜更け枯の音の近く聞こゆる

秋風たてば　田上ゆたか

故里のかの裏山にさきつゞく野菊しのばゆ秋風たてば

はらからもわがたらちねも未だ知らぬなげきを知りし子にてあり[illegible]

答へて（上）　百瀬千尋

市山君の所論『同じ道を歩む友へ』が、私への警告として書かれたことは、その初頭から私の散文の一節を引例されたことや、私あての私信によつても間違ひないやうであるから、再び筆をとつて、賢明なる兄の教へを請ふのも、決して非禮ではあるまい。◇

先づ、最近半島歌壇の褒貶によつて『同人雜誌が簇生して贋名歌人が多い』のか少ないのか、私は未だ考へて見ないが『近頃開かれる歌會が價値ない衣裳くらべに終るのを避つて人々の反省を促したのは確に私である。併し『偶々歌會をやれば』と云つて、主催者への批難でもあり、主催者常に御自身でもあるやうに合點されたのは曲解も亦甚しいかなである。私は水甕の搖籃時代から、草昧、高瀬、非歌人、ポトナムに、或は同人として或は編輯者の位置から八十數回も歌會をつゞけたし又暇の許す限りに於ては他の歌會へも出席することに努めてゐる、折角の歌會で、一つの激論もなく眞劍な歌評も聞かずに終つたとき曠野にでも取り殘されたやうな物足りなさに、淺ましい經驗の幾つかを有つ私は、主催者の心を汲むが故にこそ、この叫びを投げたのである。眞面目と眞劍さを缺いだ批評が、歌會に於てのみ容さるべき理由が何處にあらうか。

京日に書くことが不平家であり慨歎家と聯り、恰も自分が校正する雜誌にのみ發表することが尊いかのやうな口吻を洩されるのは、君一人の錯覺である。例へ私が不平家であり慨歎家であるとしてもそれは常に私のものではなくて、公の質り、公の泣きであることを深く信じてゐる。

歌の發表を趣味其他に譲り、評論の發表と同時にしなかつたことが、何故に眞劍と熱心を缺くかも私には全く解し難いことである。

◇明治歌壇入の十數行に亘る顔見世かこの文に何を物語り、一日に一萬六千の歌が日本人によつて詠まるることの遲々たる冩術が私へ何を教へるかを知らないが、評論を稀薄なりと斷定し、革新の烽火が常に實彈の歌一發によつて完成せらるるとするのは君の理想論に過ぎない。如何に强力なりといへ一發の爆彈が、よく數十年來固めに固められた全歌壇を震駭し盡さうとは、到底信じ難い。

明治歌壇の革新が、子規氏によつて唱へられた『歌よみに與ふる書』十篇以下の歌論によつて黎明の曙光を與へられたことを誰か否定出來やうか。無論氏は後作歌に於ても革新の實を擧げてゐられる兩々相俟つてこそ初めて革新の彼岸は通こう。評論を否定するが如きは思はざるも亦甚しいと云はねばなるまい。◇

白秋氏の批評云々を掲げて、暗に自分への評をげなしてゐらるゝが、人麿や赤人の歌が絶對に完成したものでない以上、尚批評の餘地はあらうし、又君の歌が完全に彼の或を凌駕するものとも信じない。牧水氏の的確なる批評の至難を理由として歌評の存在を否定し又、批評が讀者を啓發もせず、又所謂一生を通じての眞作即ち最高點に達したものが初めて批評すべく、その眞作なるものが其人の死後に於てのみ認定さるゝものとしたなら、何故に歌壇に歌評があり兄亦『眞人』の評を書いてゐられるのであらうか判斷に苦しむ。◇

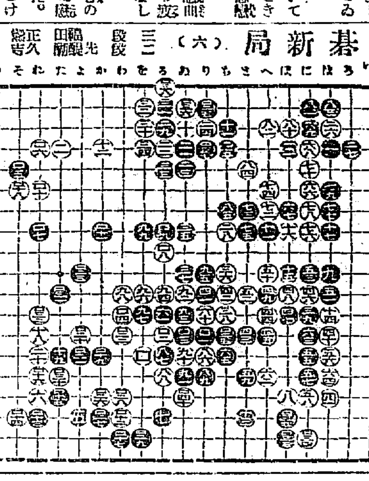
『個々の生命の現はれであるべき眞劍な作品を』私は絶對に『勝手に自已の趣味によつて無造作に片づけて仕舞ふ』やうな不埒な考へを起した覺えはない。批評や選歌に當つては、先づ自己を空しうして作者の境地に近づかんことを努める。繰返し繰返し讀む、製作以上の苦しみと努力を惜しまない。そして發表迄には尚幾度も幾度も推敲する。無造作に片づける所のさわぎではない。然し如何にせん私も人間である。いくら努力しても常に作者と同一境地迄突き進み得るとは信じない。又充分その境地を表現し盡した作品も仲々少なくない。若し。不親切であり、的確でないものがあれば遠慮なく賢明なる兄の御指摘を仰ぎたい。

水甕が尾上氏のつゝましい歌風を守ることは、私も共に敬してゐる。併し直に批評を排するものと斷ずるのは早計である。私は同人である時分に、數次編輯者から月評の皆無を嘆き、月評を出すやうにとの手紙を受けてゐる。水甕派云々の言は、氏の論明を得はんとするものではあるまいか。水甕近年の無氣力が、よき批評者の生まれざるによることは、聞く人々の知る所である。『眞人』の氣力は道久良氏や名島浪夫氏等の優れた評論に俟つことが少くなからう。

佳い歌を作るもの即ちよき批評家とは限らない。佳き歌作者に、よき批評家たる人はあり得ようが私が真作なるか故にか、眞劍と熱心さを缺ぐと云はれるのは全く度を失した斷定である。

圍碁新局（六）

三段　先　田岡閑醍
段　正總久吉



○二一よ十四　○二二わ十三
○二五ち十三　○二六か十六
○二九な十八　○三〇た十五
○三三ほ十一　○三四に十八
○三七り十四　○三八る十一
○五四粘
○二三よ十七　○二四る十四
○二七か十一　○二八わ十六
○三一た十一　○三二れ十二
○三五り十二　○三六ぬ十二
○三九ほ十七　○四〇ぬ十六

世界的大雜誌 キング 創刊の日近し

滿天下に謹告

小社順調の發展是れ皆國家及滿天下諸君の賜

如何にかして皇國の爲め同胞の爲め報恩報謝の誠を致し度と、熟慮數年!

新雜誌キング創刊の計畫に着手

願はくば非常に面白い非常に爲めになる非常に安い雜誌を作りたい――老若男女によく、家々必ず之を讀み、人々は愈々盛になり道德は益々振ひ興るやうに!――

社內一同の者眞に此の精神此の抱負

汗みどろになつて死に物狂ひの大奮勵世の爲めだ人の爲めだ!

大努力大奮鬪これこそ眞に救世安國の至誠だ!大いにやれ!是れが一同の僞りなき衷心の叫び!

日本で一番面白い雜誌

日本で一番爲めになる雜誌

苦心三年!研究又研究、調査更に調査、原稿の如きは數十人を選るく、百に一を採り千に三を選び、誰も彼も感嘆して歌ひ舞ふるものゝみを集めたり、其の苦心慘憺言語に盡し難し!

試みに見られよ――頭から尾まで讀者を魅へ一行一句と雖も仇おろそかにせず、讀者必ず滿足せらるべしとの大自信あり

日本で一番安い雜誌

實に三百五十二頁、口繪二十八頁、他に比類なき四大附錄、錦上更に花を添ふ!犧牲の大奮發、總ての人に讀んで戴きたさの奉仕報恩の考へより如斯

日本一の發行部數

雜誌の多寡で文化の程度が分る。よしさらば偉大な勸地の活動!日本の爲めに、日本國民の爲めに

世界に誇る大雜誌

をと敢て此壯圖を目論見、空前驚くべき大部數發行

委細は書店にお聞き下さい

記憶せよ此の日!

十二月五日發賣

莫大の犧牲!苦心の結晶!この驚くべき大雜誌!

一目驚嘆の口繪畫報 一流畫伯の名作オフセット版、原色版を始め、本誌の誇りキングクラフ印刷寫眞版寫眞二十八頁。多額の費用を投じ苦心蒐集せる得難き大畫報!

面白くて堪らぬ小說講談 一流大家が最大苦心の傑作ぞろひ!勇士あり、美人あり、探偵あり、仁俠あり、戀愛あり、武勇あり眞に天下無双!

誰にも判る論文說話 堅苦しい論文でも說話でも研究でも誰にも面白く讀み直ぐ實となるやうにと苦心!

直ぐに役立つ新知識實際談 難解なものは巧妙な圖解をつけ容易に理解される樣、面白く說いた必讀記事ぞろひ!

トテモ可笑しい笑話漫畫

美談哀話―傳記逸話―奇談珍談 一讀袂を絞る孝子美談……アッと驚く海外不思議物語……偉人傑士の新挿話……立志美談……成功談……實に面白い讀物山の如く滿載!

大奮發の四大附錄（絶對無類の新案づくめ）新しい遊び方の新案大双六をはじめ、當代數十名家苦心合作の二大附錄、便利で重寶、誰にも參考になる新案附錄六十余種等實に本誌ならではと云ふ大附錄

◎どこから見ても壹円の値打は十分あつて定價僅かに金五拾錢（全國どこの書店でも販賣します）

各方面熱烈援助

天下知名の士 斯界の權威たる……名士七十余家は十分の援助を約諾せられ、編輯の事は勿論凡ての點に指示激勵せらる。

製紙會社、印刷所、各新聞社……をはじめ五大取次店、全國書店各位も云ふに云はれぬ熱烈なる援助。其他關係の諸方面皆同樣特別の御盡力!

實に有難く忝く社內一同たゞ感謝感激!

現に製紙會社（王子製紙）はキングの爲めに特別に機械を用意せられ、獨特の工夫の下に本文用紙を漉製せられ、印刷所（秀英舍）は巨費を投じて輪轉機數台を新に設備せらるゝことになり、製本所其他新に細々準備せらるゝ所多く、全く涙の出るやうなお骨折、たゞ感謝の外はない。何とかして奮鬪努力、お酬いしなければ相濟まぬと一致奮勵!

キング贊助員芳名

市川源三　鳩山春子　芳賀矢一　服部宇之吉　花井卓藏　堀内文次郎　保科孝一　德富猪一郎　岡田正之　岡田三郎助　岡野敬次郎　小笠原長生　尾上柴舟　荻原井泉水　和田英作　川合玉堂　加藤咄堂　金子堅太郎　嘉納治五郎　與謝野晶子　谷本富　高濱虚子　高島平三郎　棚橋源太郎　坪内雄藏　鶴見祐輔　内藤鳴雪　南條文雄　中村孝也　村上鬼城　上田萬年　上杉愼吉
井上劍花坊　井上哲次郎　野口雨情　大井靜雄　大町桂月　山脇房子　山田耕作　山室軍平　松井簡治　松本文三郎　槇山榮次　藤島武二　深作安文　小村欣一　遠藤隆吉　跡見花蹊　赤司鷹一郎　芦田均　澤柳政太郎　柴田猛猪　佐藤鉞太郎　佐藤昌介　櫻井ちか子　佐々木信綱　北原白秋　岸邊福雄　湯原元一　三宅花圃　三宅米吉　三宅雪嶺　宮田修　三木露風　鹽野新治郎　椎尾辨匡　島木赤彦　下田歌子　下田次郎　平山成信　弘田龍太郎　本山彦一　關根正直　尺秀三郎（イロハ順）

今から素敵な大評判

本誌發刊の事一度傳はるや……各方面より激勵、賛成の通信續々到來、机上積んで山をなす有樣!今より既に書店に購讀を申込むもの……數萬本社に申込むもの、團体と云はず個人と云はず實に驚くべき數

殊に全國七千の書店から……夥しい注文が日々殺到、營業部は豫て發行大準備の有樣、この状態では空前の大部數も尚足らず……と云ふ事になりはせぬかと思はるゝばかり、是非發賣の日をお忘れなく……近所の書店へお出掛け下さい。早くお求めにならぬと賣切れになる恐れがあります。

發行所　東京本郷　大日本雄辯會講談社　振替東京三九〇

素晴しい出來榮えの十二月號が出ました

主婦之友

◇『主婦之友』の十二月號が出◇
◇ました。今年度最終の發行◇
◇であるだけに最善の努力の◇
◇拂はれた内容も外觀も眞に◇
◇理想的のものであります。◇
◇かくも充實した雜誌は嘗て◇
◇他に例が無いと信じます。◇
◇それほど自信のあるこの十◇
◇二月號を我が愛讀者諸姉へ◇
◇捧げます。今度こそは賣切◇
◇れとならぬ内にぜひ御愛讀◇
◇の程を特にお願ひ申上げま◇
◇す。本號は增頁のうへ定價◇
◇は極度の低廉さであります◇

（美しき舜海尼）

京都の名刹建仁寺に放火した舜海尼の戀の半生……（特派記者）

墨染の衣に浮世の戀となふ大縣大戀のみ佛の御前に朝な夕なをつかへる身にも、忘れかたき戀の甘いさゝやきであつた。一切を捨てゝ佛につかへた身ながらも、ひたすらにみ佛のお救ひを希ふ彼女の心の中には、まだ捨てきれぬ人生への愛着があつた。昔の世であれば捕へられて火あぶりの大罪を犯すまでには、彼女はどんなに深くなやみの半生をたどらねばならなかつたか。京都建仁寺に放火して捕へられた尼の淚の物語りこそは實に一篇の赤き戀の哀史である。願々として讀むもの心をしぼるこの長篇の物語りなどうぞ御覽ください。

森博士家と馬淵前京都市長家の離婚問題の眞相……（特派記者）

八年間も同棲し二人の子まである仲を別れねばならなかつた――それが社會のドン底に泣く人々の間ならさまで不思議とはされないでせうが、何しろ夫たる人は有名な醫學博士森正道氏の長男であり、夫人は前京都市長馬淵氏の令嬢であるだけにこの事件の眞相を知るもの行誰しも驚きの目を見はらずにはゐられませんでした。この事件の起るや某新聞紙はいち早くこれを報道しましたけれどもその眞相は全然誤つてゐるました。裏面には幾多の複雜した秘密がひそんでゐるのを見のがしてゐました。本誌記者は苦心の末遂にそれらのかくされたる秘密の一切を明らかにすることを得ましたので早速この一篇を作り本誌上に發表しました。若き人々の一讀を望む。

（美意子夫人）

發狂して精神病院に幽閉された島田清次郎君を訪ふ記……（漫畫記者）

若冠にして小說『地上』を書き當て天才作家として天下にもてはやされた島田清次郎君も、何から祟つて昨日の天才作家も今は哀れ薄暗い精神病院の一室に狂人としてのみじめな生活を送らねばならなくなつた。一時は自殺をまで傳へられたこの不仕合せな天才作家を訪問すべく漫畫記者は一日病院に島田君を訪れました。その會見記が奇抜な漫畫入りで本號の誌上に發表されました。秋風のさびしくおとづるゝ精神病院の一室でこの天才作家は今何を夢みてゐるのであらうか。最初は容易に口を開かなかつた彼も記者の熱心な慰問に對してやうやく何事かを口走りました。果して彼の口から漏れた言葉は何であつたでせう？果して彼は狂人か？

（病室の島田氏）

天下の問題となつた大倉男の米壽賀筵第一夜の記……（田中比左良）

震災で燒失した帝劇の復活、それと大倉男爵の米壽の賀筵、この二つの事實は可なりに世間の話題にのぼりました。その復活の第一夜にして賀筵の第一夜に漫畫記者として有名な田中比左良氏はどうした理由か第一流の貴顯紳士の仲間にあつて、當夜の獨特の狀況を獨特の漫畫漫文として誌上に發表いたしました。けだし天下一品の、この漫畫漫文は本號の呼び物の一つであります。ズラリと光りまばゆいまでに居並んだ天下の諸名士の間に交つてその夜作者の耳にした言葉は何であつたか？生れて初めてキマリの惡い思ひをしたと言ふ作者は、それでも酒氣樂しのばせて行つたスケッチブックに數々の獲物を收めて歸りました。その獲物は何であつたか？

（當夜の大倉男）

愛人の結婚問題に如何に處すべきか……（第四回相談會）

第一の相談　▲年下の愛人の結婚問題に惱む婦人の訴へ

お互に愛するやうになつてから既に五年、同棲こそしないが精神的にも肉體的にも極く親密な關係をつづけて今日に到りました。しかるに男子の兩親は愛人の結婚を喜ばず息子のために心にもない他の婦人との結婚を強ひてゐます。男子は婦人を愛してはゐますが意志が弱いので婦人にとつては氣が氣ではありませぬ。この際兩人の愛を完うしてゆく道があるかどうかといふのがこの相談のあらましの動機であります。……男は止むを得なくば時機を見て家を出るといひますけれど、私はできるならそんな親不孝をせずに兩親のお心を動かして幸福な結果を得たいのです」と婦人はその相談の手紙で記者に訴へてゐます。このせつぱ詰つた問題について『主婦之友』は第四回の相談會を開きました。出席者はかうした問題に深い同情と理解を有してゐる沼田笠峰氏、石井満氏、吉屋信子氏、山田邦子氏それに本社の石川武美氏、金子茂氏の六氏であります。それこそ獨特のかゆいところにまで手のとどくほどの親切な解決意見が發表されました。右の問題と同じ惱みにある方は勿論世の親達にぜひ讀んでいたゞきたいと存じます。そして共に考へていたゞきたいと思ひます。

第二の相談　▲愛する婦人の結婚問題に對する男子の惱み

男子と婦人とは一つの家庭に兄妹のやうにして生活してゐました。そしていつとはなしに互に愛をおぼえ密かに將來を誓つてゐました。ところが婦人の方に突然結婚問題が起りました。そしてその結婚の日は目睫のあひだに迫つてゐます。この場合この男子の執るべき態度は如何にすべきが最も正しいのでせう。惱みに惱み迷ひに迷つた揚句『主婦之友』の身上相談部に相談してまゐりました。男子が初めて婦人から結婚の話を聞かされたとき彼は今までの交際を絕たうと思ひ、そして一切を忘れてしまはうとつとめましたが却つて婦人の方でそれを拒み、自分は結婚はしてもいつまでも心は變らない、一生涯同様に愛されたいと言つてゐます。前の問題と同樣にこれもまたせつぱ詰つた心の惱みの訴へであります。この問題の解決意見をも本號の誌上に發表いたしました。同じ惱みに惱む男女の方は、これによつて其の態度を決することができ、新しい幸福の道に進むことができませう。ぜひ御一讀くださいませ。

▲若學のモデル女が帝展に入選する迄の苦心

堂々たる名流大家さへも往々落選する帝展に廿二歲の婦人が初めて出品して初めて入選しました。しかも小學校を出ただけでモデル女として今も尚ほ苦學を續けてゐる貧家の娘であります。彼女佐藤台子さんが死の決心をしつゝ苦しみ續けた苦心の物語は詳しく本號の誌上に發表されて今や非常な評判となつてをります。

▲學問に對する趣味の教養……德富蘇峰

本年一月號から每號本誌上に連載されて多大の好評を博した蘇峰先生の大正婦人の教養問題に對する最後の大文章を是非御覽ください。

▲記憶すべき大正十三年……田川大吉郎

東宮殿下の御成婚をはじめとして大正十三年は誠に意義ふかい年でありました。斯くこの年を送るに際して私共は何を考へねばならないか。

▲慢性胃病患者の養生法……矢尾板博士

胃は萬病のもとゐとして知られた斯界の權威者として知らるゝ博士のこの記事は同病者の新しき福音として非常な讚辭を以つて讀まれてゐます。

▲花柳病の豫防と療法……折笠晴秀

花柳病を恐れ恥づるだけでほんたうの知識をもつ人が少いために悲慘は却つてそのために起ります。讀者は一讀をもつて知られたる人。

全國運動女學校歷訪記

『主婦之友』獨特の試みとしてスポーツに熱心なる全國の女學校を歷訪記が每號發表されて今や全國女學生間に非常な評判となつてゐます。本誌記者がわざわざその地方に出かけて行つて實際に見聞して得たることの記事をどうぞお見逃しなく御覽おきください。多くの寫眞入りにて一人〳〵の選手の評判記までが面白く書かれてあります。

關西講演音樂會の記

『主婦之友』十月には關西三都市に於いて大講演音樂會、北海道四都市に於いては家庭手藝講習會を開催して非常なる成功を博しました。その詳細な會の有樣が寫眞入りにて本號の誌上に發表されました。兩方の會に出席することのできなかつた方々もぜひこれだけは御覽下さい。

見よ!!特別記事の力强さを

信仰に生きる若き婦人の苦難の生活

◇不幸に泣く人は信仰にお進みなさい◇
◇力の弱い人は信仰に强められなさい◇
◇絕望の人は信仰に依る望を得なさい◇
◇不滿の人は信仰から滿足を得なさい◇

▲愛する夫には捨てられ幼兒を抱へて父の不身持に惱んだ日の思出……（大久保さき子）

▲若き處女の日を病の床に臥して世を果敢んだ在りし日の我が思出……（佐藤くみ子）

人生に於けるあらゆる幸福といふ幸福を奪ひ去られ死を希ふよりほかには何の希ひもゆるされなかつた不幸な二人の者が、その不幸の希望の生活に到達した。それは信仰がもたらした生の喜びであつた。信仰の喜びは不幸のどん底から湧く大きいものであつて、しかしその喜びはそれほど大きい喜びを味はふことができる。この二つの信仰生活の體驗ほど力强いものが他にあらうとは思はれない。讀物としてもこれほどの力強いものは初めてであらうと思ふ。

▲尼寺から尼を望む婦人への希望

世間には尼になりたいと希つてゐる婦人が澤山あります。さういふ方々のために記者は尼寺の本山たる信州の善光寺を訪ねて執事と問答した記事を本號の誌上に發表しました。

▲模範工場に働く工女訪問記

模範工場として知られた丹波綾部の郡是製絲工場へ本誌記者が特に出張して得た特別記事で放蕩青年が悔改めて模範工場主となるまでの物語や現在の狀況等を詳細に傳へたものです。

▲果實のみを食べて勉强する佛國青年

果實をのみ食べ且つ水を飲んで驚くべき健康をもつて勉强をつゞけてゐるフランス青年の不思議極まる實驗を發表しました。特に常に頭を使ふ人々には保健上の尊らしい福音です。

▲琴曲に早く上達する八つの秘訣

琴曲界の新人として名高い宮城道雄氏が琴曲に早く上達する八つの秘訣を本誌上に發表しました。父と得難き絶好の琴に志す方や好家にとつて得難き好の讀物であります。

手藝の記事

▲染色クレオン應用の描更紗……（本誌記者）
▲誰にも出來る圖案と應用法……（櫻井蓮吉）
▲小布や裁屑で出來るお人形……（本誌記者）
▲ビーズ刺繡の手提袋の作方……（田村松枝）
▲殘り糸で出來たクッション……（田村松枝）
▲キャンバス刺繡應用の机掛……（本誌記者）
▲新流行ネクタイの編方四種……（本誌記者）
▲男子用新形チョッキの編方……（本誌記者）
▲老人向の温かい襟卷の編方……（本誌記者）
▲女學生用新形バッグの作方……（本誌記者）

主婦之友新年號の大計畫を發表

月本の雜誌界に大きな自信を與へてやまぬ主婦之友は來る十四年の新年號から全く空前の大計畫を實行します。けだし日本の雜誌界の革命的試みで愛讀者にとつては正に天來の喜びであります。その詳細は十二月號の『主婦之友』誌上に發表されてゐますからぜひそれに就いて御覽のほど願ひます。

◈長篇小說　春は甦れり……（三上於菟吉）
一度び死んだ戀の復活にこそ一の頭上に迫りつゝある＝物語は愈々佳境に入る

◈長篇小說　新生……（加藤武雄）
意外の新事實が起つて女主人公は大きな一の問題を解決した。果して戀の勝利者は

◈諧謔小說　夫婦者と獨身者……（佐々木邦）
作者が最後の力をかけた今月號の一篇は今までにない面白さで讀者を笑の世界にほつとさせて終ふ

◈探偵小說　黃色い霧……（松本泰）
怪しげな支那人の手によつて何處へとなく連れ去られた婦人の行方は？眞の犯人は果して誰なのか

▲夏の籐椅子を冬向きに作りかへる仕方……（本誌記者）
▲日本間の多い文化小住宅の模範設計……（西村伊作）
▲本誌獨特の寫眞で分る讀者の運命判斷……（船井梅甫）
▲寒い時の化粧法と化粧料の新しい研究……（石丸ゆき子）
▲流行の髮に調和した新しい髮飾の研究……（絹川あさ子）
▲お惣菜向の臺灣料理と朝鮮料理の拵方……（本誌記者）
▲家庭で出來るクリスマスケークの拵方……（金子猛）

▲定價金五拾錢（特別號）
▲一年六圓廿錢・半年三圓廿錢

東京小石川駕口町（振替三三七八六番）
主婦之友社

津の國屋小染

【十四】 小金井蘆洲

「お受いたしますれば、多くもございませんけれども、手前の所帯を二つに割つて、一半を貴方様に差上げます、三丁目の方に暖簾がございますからそちらへ立派な普請をいたします、紺の暖簾に飯粒糊と硯箱、お店と熨斗を差添へて、暖簾分の人になつて頂きたう存じますが、如何なものでございませう」これやア嘘偽も隠波困つたが、今とは時代が違つて封建の世、士農工商と云つて階級がある、武士と百姓とは縁組は出來るけれども、侍と町人とは縁組は出來なかつたものだ、秋田を浪人をしてひよつこりと此の村上の城下に來て、身分も碌々知らないものに、大家の主人が惚れ込んで娘をやりたい、身代も半分割いてやると云ふことは此上もなく有難いことではありますが、さればと云つて大きな身上に惚れ込んで商人に身を落したと云はれては源氏の此上もない恥辱でございます、且自分は實の敵の在所を尋ね求めなければならぬといふ大望を抱いて居る身體でございます、さりとてこれを無理なく斷ると云ふことは機に於いて忍びませぬ、此處で祝言の盃は不本意であつたけれども四家不斷の挨拶をいたしました源『イヤ、段々とのお話しで誠に手前も嬉しくは存ずるが生涯の方向を定めることでござるから此の去就に就ては熟思三考をいたさんければ相成らんから、エヽ、暫時考慮の餘地を與へて頂きたう存じます』吉『ハア、左樣で、どうぞそれでは手前共夫婦の安心をいたすやうな御挨拶が伺ひたう存じます』布屋吉兵衛が承知れた、迂闊に承

る恥を與へて呉れなんと云ふ言葉は若い人には云へない、自分の娘を褒めるぢやないが、先づ村上第一の容色と人が云つてくれる、上身だつて一と云つて二とは下がらない、一介の素浪人、本來ならば二つ返事で然うぢやない、三つ返事で應じて來るべき筈の所を、アヽ云ふ返事をするのは分別のある儕い人はまた違うものだ先の先まで考へてお出でなさる是ア、やつて考へてお出でなさる是非枉げても娘の聟になつて頂から』と見世の金藏と云ふ番頭が秋田方へ商用で行くことになりましたから、非序ながら渡邊源次郎の素性を探つて貰はうといふので立たしてやりました、されば娘のお師の態度は一層昂まつて來て、あの方をお前の聟に貰つてやると云はれて以來は、偶の上にも偶實を戀し、宛然若良人に仕へるやうにまめ〳〵しくして見る、これがまた源次郎に取つては心苦しくつて仕方がない。源『ハテ困つたことが出來た、何とかして此處を立たなくちやならない、好い機會を作つて突つてこの處を立ちたい』と斷り考へたが、併しどうもそれが見付かりませぬ、モウ段々濃厚になつて自分の傍へ來てにべか膠で付けたやうに離れないんで、それが煩くてならないから、一日の事歩をして來ます、スルと或日布屋の日暮しに城下外れの川へ行つちやの見世へ○「ヘエ、旦那入らつしやいますか」と尋ねて來たのが隣十右衛門に隣居大助と云ふ二人、江戸を喰ひ詰めて飛出して、諸方を巡り〳〵つて腹散々悪いことをした揚句に流れ込んで來た北の城上・素封家の布屋に縁を求めて厄介になつて居る十右衛門は本町一丁目に碁會所を出させて貰つてゐる隣居大助の方は村上藩の撃劍の稽古場をおかつと云ふ者の腕へ入夫をしてまアこれも三食を好んじて居る、凡て布屋に厄介になつてゐるのだから、隙さへあれば主人吉兵衛のお瞞の機嫌を揃ひに來る、今日も何處で御馳走になつたか、ベロ〳〵に醉つ拂つて這入つて參りました 吉『どうも二人とも大變に醉つてゐるぢやないか』十『へイ、少し頂いて參りました』。

總督府御用 いつもかわらぬ 松の壽司 京城明治町 電本三一九七番

買よい人の気になつて賣る 明治町二丁目の 梅澤呉服店 電話本局三三四三

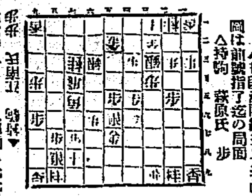
京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

將棋新手合(四)

於東京市日本橋區新和泉町 溝呂木將棋所

角落 △四段 萩原淳(東京) ▲初段 江南繁三(大井町)

圖は前號指了迄の局面 △持駒 萩原氏 歩



棋譜(續)
△七六歩(リ) ▲八四角 △七七銀 ▲二二玉(ヌ) △三八飛 ▲五四歩 △六六金 ▲同角 △同銀 ▲七六飛 △七七銀 ▲五六飛(ル) △同金 ▲四七銀 △三七飛 ▲五六銀ナル △六四歩 ▲六七金 ▲八八玉 ▲六四銀 (以下次號)

溝呂木七段講評
△(リ)七六歩は面白からず三八飛と指す處なり
▲(ヌ)二二玉は緩慢にて悪し此處は八五桂六六銀同角同金五七銀にて優勢なり
▲(ル)五六飛切りは强くして大に面白し
▲(オ)八八玉は弱し六七金を同飛と取りて決戰する處なり

物理療法
一般に施術致します
難病も適切の療法を施せば忽ち根治す
適應症
神經痛、神經衰弱、リウマチス、不眠症、關節炎、婦人病、打撲、月經異狀、胃腸病、胃酸過多症、肋膜炎、膀胱病、睾丸炎、いれき、水蟲、頑固な皮膚病、痔、あざ、はやけ等
經驗豊富なる技術と周到なる注意とが無ければ利かぬ
京城日報社代理部 振替二四番

十一月廿三日(舊暦十月二十七日)
▲九紫 ▲暗劍南方 ▲日曜 ▲丙午 ▲赤口 ▲危 ▲星宿

▼九紫▲迂濶に手を出して失敗し易い日愼みを第一良と西と巽が吉
▼一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▼二黑▲何事もすら〳〵とはかどる婚姻、開店、大賣り、有利、巽と坤が吉
▼三碧▲氣分多くすべて好都合に運ぶ但し旅行見合せ乾と壬と癸が吉
▼四綠▲漸く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉
▼五黃▲進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉
▼六白▲物事の運び易い日新計劃は見合せて利西と巽と乾が吉
▼七赤▲勞多く利少き日避けば難くほど凶禍で吉巽と坤が吉
▼八白▲元氣旺盛大に敵を挫くが進んで吉但し商事注意東と西が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分
二十日 朝、景福丸 夕、昌慶丸
廿一日 朝、德壽丸 夕、景福丸
廿二日 朝、昌慶丸 夕、德壽丸

メンタルテストの問題に
龍とか角とか散とかを使つた名詞を訊いたらどの答案にも
たんせき ぜんそくの特効薬 龍角散 を擧てゐた、
兒童は正直なもの調査してみれば相應な理由がある、

兒童(1)「お祖父さんが喘息のとき」
兒童(2)「妹が百日咳のとき」
兒童(3)「隣の小母さんが肺病のとき」
兒童(4)「兄さんが流感のとき」
兒童(5)「店の者が肋膜炎のとき」
兒童(6)「弟が麻疹のとき」
兒童(7)「女中が氣管支カタルのとき」
兒童(8)「お父さんが痰で苦んだとき」
兒童(9)「お母さんが聲のかれたとき」
兒童(10)「僕が時々風を引くとき」

みんな全快してゐる奏効が確かでまた速いことが兒童の純眞な頭腦によほど深く良い印象を殘したらしい。
事實すべての呼吸器系の疾患に對し鎭咳祛痰劑として對症手當にも全治療法にも安心して用ゐられる。
つまり たんせき ぜんそく 藥としては現代の醫學藥學からみて理想的な特効藥である。

東京市神田區豐島町 本舖 藤井得三郎 振替東京九壹番
大阪出張所 大阪市西區京町堀通二

定價	
二日分	二十錢
三日半分	三十錢
一週分	五十錢
二週分	九十錢
五週分	二圓
八週分	三圓

取次…各藥店(直接御注文は振替又は切手にて願ひます)

妙布
妙にヨクキク コウヤク リウマチス、神經痛 肩腰のこり、うちみ 其他いたみによし
定價 十錢 廿錢 卅錢 德用向五十錢壹圓
各藥店にあり
東京麻布區町 本舖 渡邊輝綱 電話芝九一四番 振替東京四六〇七番

洋鐵鋼鐵道船舶 土木建築 材料其他工業器諸械 附屬品商
角野商店
釜山幸町 (電話二三三番 振替京城一三三九)

日英米佛專賣特許 池田理學博士發明
美味の三相
お父さんは知らないんだ
だまつてゐらつしやい
不思議に美味しいネ
とこうした賑やかな食卓が開かれます總て如何なる御料理でも味の素を少し入れて下さい喫驚する程美味しくなる使用簡易の文化的調味料は味の素あるのみです
原料は小麥
味の素

どんなにヒドイヅツウでも 森田博士推奨の頭痛藥 子印荒川 ノーシン
をタツタ一服のんでごらん忽ち爽快となり◎事務家は能率が◎學生は學課がズンズン進◎各藥店有

忠
全鮮品評會にて毎回ついて最高優等賞を頂きました
評判の醬油です
忠南大田 辻醸之助釀
南 ミナミ コツキ

こなみるくにして こなみるくに優る
ネッスルミルクフード
母乳代用 大人衛生
こなみるくなれども單なる牛乳代用品ではなく牛乳に適量の穀類成分を加へ消化を容易にし營養價を高めたるもの芳香滋味乳兒の嗜好と要求に好適す。
藥店食料品店にあり

(京日) 見本進呈 = 本廣告御送附の方に 神戸三宮郵便局私書函四一七
F.35

運動の後
の程よき疲れを一洗して潑溂の元氣に復る…
のこゝろよき御一浴!
品質本位 花王石鹸

花王石鹸の光榮
帝國陸海軍
鐵道省
東京帝國大學醫學部
京都帝國大學醫學部
九州帝國大學醫學部
東北帝國大學醫學部
全國各醫科大學
日本赤十字社
恩賜財團濟生會
各府縣立病院 御用

花王石鹸製造元 東京 合資會社 長瀨商會

大正十三年十二月二十一日（土曜日） 京城日報 第六千三百號（七）

預金協定反則者の制裁は頗る嚴重
再反者は除名か罰金處分

一、證跡判明の上は之れを委員會に附議し處分方法を決定する事
一、處分方法は最初先づ譴責に止め再反者に對しては除名若くば罰金に處すること

政府の外米拂下は鮮米移出增進の捷徑
是非初志を貫徹したい
天日常次郎氏談

鮮米運賃低落說は社外船の割込策か
大した低下は望まれまい

中旬貿易
入超六百萬圓

	中旬	累計
小樽 輸出	二九八	九、六三
輸入	五六	四、五〇二
出超	二四二	五、一二八
函館 輸出	三四二	五、五七六
輸入	四二	二、三三三
出超	三〇〇	三、二四三
名古屋 輸出	五三二	一七、四九〇
輸入	三八七	一〇、一三六
出超	一四五	七、三五四

復興債券好況

豐國燒失と麥粉相塲
漸次昂騰せん

留相塲暴騰
邦商は大打擊

綿布再騰

府內物價低落

財界見聞

浮動往來
亂調子となる

鐘新押目買

入超響かず

大新の今後

京取保合

京取仁新無日步

後塲手振

短期喰合尻

米況（廿一日）

前塲下澁り

後塲遂に崩る

鮮米壓迫恐れ

各店の俵合せ

米界餘聞

金太買進む

眼先小掬が安全

支那人排斥

米新政府承認
尚二億弗貸與か

長商務人員整理
約八百名に及ぶ

氣象日報（廿一日）

宮田製自轉車
優良世界一
殊に耐久力は他車の十倍を數十萬愛乘家の保証せる經濟的な宮田製を用ひらるゝは最も賢明な策と信じます
種類 アサヒ號 パーソン・サンライス 羽衣・ミスター
宮田製作所支店 名古屋市西區傳馬町四丁目 長取本局二六四五番
全國到る所に代理店あり

ぱっと引立つお化粧振
特長
美しく白粉が附きます
白粉が氣持よく伸ます
白粉が、永く保ちます
皮膚に營養を與へます
お顏の色艶を增します
皮膚のあれを防ぎます
日焦を豫防いたします
御園の蕾
濃化粧白粉下
御園の蕾 おしろい下 濃化粧用 御料御園化粧品 伊東胡蝶園 本舖 登錄商標

◎鼻が高くなる
▲隆鼻器無料貸與

色白くなる

世界的權威 花柳病豫防新劑
サーナー
◇男子尿道 ◇女子膣內 殺菌クリーム
各地藥店にあり

充たされる嗜好界の期待 活動を開始する

星製薬製菓部の抱負

星製薬製菓部技師　日浦武雄

近來、食料品の研究は、益々盛になる傾向がある、これ、國民生活上、喜ぶべき現象であると信ずる、殊に、老幼を問はず、四季を分たず、あらゆる階級を通じて、嗜好品として常用せらるゝ、菓子の如きは、更に、深い研究を要するものである。常に各方面の科學的研究を忘らない星製薬は、今度、この方面にも研究の歩を進めて既に、菓子の製造發賣を開始した。そこで、同社技師日浦氏を乞ふて、その抱負の一端を知る事を得た。

菓子は一般嗜好的食品

斯くして、日常生活に慰安を與へ、豐富なる營養分を供給します。斯の如く菓子は私共の日常生活に於いて、極めて重要な役割を演じ、離るべからざる必需品であります。我國に於て消費せらるゝ菓子の額は年額五億萬圓に達します。砂糖消費量の多寡は一國文化の程度を示す有力な數字であり、事實、各國共、年々増加して居りますが、その過半は菓子として消費せられますから、菓子の消費量も年々増加しつゝあることは明瞭であります。これに依つて見れば、我等の製菓業は營利事業としてのみならず、國民保健の立場より見るも、科學的管理の下に、營利と奉仕の併行を理想とし、學理と實際の一致に依つて經營せらるべき極めて重要な事業であることは、容易に肯定せらるゝことであります。

最近、製菓業

は、我國に於ても著しく科學的進歩をなし、漸く世人の注意を喚起するに至りましたが、他の製造工業に比較すれば、未だ、日を同じうして語ることが出來ないと言はなければなりません。製菓業の理想としては、學術的研究を基礎とし、完全なる衞生的設備の下に製造機械の優秀なるものを用ひ、優秀なる技術者の學理的操作により、理想的製品を大量的に生産し、社會の嗜好を集中して嗜好界を指導するにあります。星製薬製菓部は、大理想に適合した設備と技術者とを有することを誇りとするものであります。希望多き前途を……

製菓部は、

その理想は高遠、其使命は重大、その前途は遼遠であります。工場には完全なる衞生的設備が施され、殊に、我國唯一の誇ある工場内空氣調節裝置の如きは、製菓作業の理想に合致した裝置であります。又、進歩的機械工業に依る系統的作業は、大量生産を從々可能ならしめます。又、技術も完備した研究室を持ち、研究を完成しては、これを實際作業に移し、以て學問に立脚した理想的菓子の生産に努力します。

この理想と希望と確信を持つてその最初の製品、ホシミンツを發賣しました。

科學と誠意

ホシミンツの嗜好品としての價値は、特に茲に記するよりも、一般の批評が雄辯に物語つてゐます。科學を基礎とした製品は、必ず著しい需要を喚ぶものであります。ホシミンツが、發賣以來、日尚、淺いにも拘はらず、嗜好界に、驚くべき好評を博してゐることは、誠に、技術者として此上もなく喜ばしいことであります。ホシミンツを以て出發した製菓部は、此後、追々新菓の研究と製造に努力致します。

寫眞説明　ホシミンツ工場の一部

ホシミンツは乾式法に依て、工業的に製造せられたものであります。乾式法とは、粉糖に膠着料を加へて乾燥し、これを粉末として香料を入れ、强大な壓力に依て、錠菓とするのであります。

果然この好評……ホシミンツ發賣せらる

◇星製薬製菓部最初の製品

親切第一

を主義とし營利事業と社會奉仕との一致併行を綱領として立ち、科學的經營をなす星製薬の根本精神とする星製薬は、この財界不況の折にも拘らず、實に目ざましい活躍と發展の實例を社會に示してゐるのは實に壯快に堪へない。その發展して歇まない同社の事業に於て、殊に最近特に新設されなければならないのは、同社に新設された製菓部が早くも共活動を開始し最初の製品としてホシミンツを發賣した事である。

この見地

より、星製薬が、その社會奉仕的使命を感じて、豫てより研究に研究を重ね、其結果、在來の菓子の缺點を補ひ更に新しい工夫を加へて、細密なる注意の下に製造し、新しく發賣したホシミンツの如きは、明かに文化的の菓子として、時代の要求に適する食品である事を信ずるのである。

衣食住

の文化的研究は近來の著しい傾向の一つである。この生活の三要素の研究が並び行はれ、歩調を共にして進歩して行かなければ完全な生活の改善は不可能である。ところが實際に就いて見れば、衣服と住居のみは外に現れてゐるものだけに、食料品に比して一段の進歩を見せてゐる。これは考ふべき現象である。食品は生活の根本に直接の關係を保つものである以上、衣服よりも、住居よりも一歩先んじて研究され、改善されなければならないものである。就中、大人にも、小兒にも、あらゆる階級のあらゆる人々を通じて、嗜好品として常用される、菓子の如きは、最も進歩した文化的研究を要するものであると信ずる。

家のお庭

童謠　中井修

家のお庭は　ちさいけど
大きな柿の木がござる
今年も　あかい實がなつた
笑つたやうに
ホをふくらして
ぶうらり　ぶらり

家のお庭は　ちさいけど
大きな柘榴の木がござる
今年も　あかい實がなつた
笑つたやうに
パさロあいて
ぶうらり　ぶらり

ホシミンツ

の特色の一は、共製造が原始的手工業を離れて、近代的に工業化してゐることで、粉糖機、混合機、粉碎機、製菓機等すべて、最近の科學を應用したる最新式の自動機械を用ひてゐることである。これは一方菓子の製造を衞生的にし、他方、大量生産に依つて好き品質のものを低廉な價格に提供し、以て一般嗜好家の要求に適ふる所以である。……

純良なる

品質と、豐富なる滋養と、美味と安價とを以て、文化的な、而も、一般的な菓子として、四季を通じ、家庭でも、執務中でも、集會でも、其他、いづれの場合でも歡迎せらるゝ事と信ずる。殊に疲勞を醫し、冷熱の外氣に對する抵抗力を强くし、銳鋒に腐る事なく、而も攜帶に便利であるから、旅行、遠足、遊山等には缺くべからざる菓子である。又、優美な包裝は一見して快感を催さしめるから、四季折々の贈答品としても、格好なもので、いづれの家庭でも喜ばれるものであることと思ふ。

かくホシミンツは、豐富な榮養分を含有し、疲勞を醫し、音聲を朗かにする等の卓越せる効果を有する。薄荷の清涼的効果も、亦、これに從つて大人にも小兒にも何等害がないのみならず……

美味を兼ねた清涼菓子として評判がよく、發賣以來、日尚淺いにも拘らず、非常な賣行であるさうだ。疲勞を醫し、音聲を朗かにし、胸を爽かにする効果があり、其上、日本人の嗜好に適した美味が特色であり四季の贈答品としても格好なものであるから、此後の賣行もすばらしいものであらうと豫期されてゐる。製造工場は衞生的工場として有名な星製薬工場である。定價は一包十四個入五錢、四打入（四十八包）一箱二圓四十錢「ぐすりはホシ」のエナメル看板の出てゐる全國の星の特約店で賣つてゐる。各家庭に、殆ど必需品同樣に想はれてゐる菓子も、かく研究が積まれ茲に理想的のホシミンツが出れたといふ事は、國民衞生上喜ぶべき事であると信ずる。切に愛用を薦むる所以である。

新發賣紹介

今度星製薬株式會社から發賣された、新菓ホシミンツは、……

ユーモア

◇「情に棹させば流される意地を通せば窮屈だ」とは夏目漱石と共に世の中の誰も感じてゐるところである。

◇健坊は隣りのきイちやんの頭を打つて泣かせた。逃げ歸つては見たものゝさてそれが氣になつて堪らない。時々門柱の蔭から覗いて見ると、いつまでも泣いてゐる。

◇きイちやんは、きイちやんで、早く誰か來てくれゝばいゝ、そしたら、思ふ存分、健ちやんの事を云ひつけてやるからと決心して尚も大聲をあげて泣き作らそつと指の間からお家の方をうかがつてゐる。

◇「こりや、いけない」と健坊は思つた。そこで思ひ切つてきイちやんの側へ走り寄つた「ねえきイちやん泣くのはお止しよ。喧嘩は止さうよ。

「いや、いや」

「これあげやう。うまいよ。ホシミンツ」

そしてきイちやんの顏に微笑が蘇つて來た。

◇これは小供の世界の出來事のみと誰が言へやう。（路上所見）

柔道極意

◇こんな小男でも弱い男でも◇柔道の極意さへ極めて居れば……

圖解説明　柔道極意

錦文堂

米が高くも心配いらぬ　道具不用　經便　食パン　和洋菓子製造新法

七十種パン

錦文堂

安く安くと賣る靴屋

ボックス皮靴　……

東京神田……　合名會社　柴田靴問屋

ヘモゾール

飮むと血になる

純鐵電氣コロイド溶液にして絶對に胃腸を害せず茶を飮むも差支なき滋養飮料

貧血、神經衰弱、虛弱、病後、產後、慢性病等に用ひて最良の滋養補血强壯料

東京帝大醫學部、慶大醫學部、東北帝大醫學部、京都府立醫科大學、赤十字病院、聖路加病院御指定

藥學博士　丹波敬三先生
藥學博士　眞鍋嘉一郎先生
醫學博士　近藤平三郎先生
醫學博士　井上文[illegible]先生
監督

中央化學研究所製造

發賣元　株式會社　明治屋

遠山醫院

產婦人科　小兒科

女醫　遠山瀧子

京城本町三丁目元阿部病院跡　若草湯左入ル　電話本局一六三四

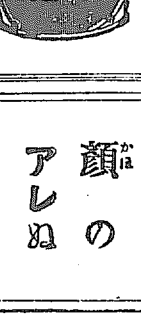
カンボタン

釜山鎭、馬山本町

原田酒造場

發賣元　釜山南濱町　電話一四二一

森永ドライミルク



健康の誇

この兒のためには唯一の糧と母はほゝゑむ

森永製菓株式會社

冬の大賣出し

廿二日より五日間

冬の大賣出し

營業本位に勤勉力行の三中井が誠實撰選の爲めに更に一歩を踏み出し今回特提する品は生れのよい値の安い破格品であります、是非御照覽御購上の程願上ます

胡綸小紋　西陣御召
秩父名仙　伊勢名仙
綾糸織　肩裏地
銘布各種　メリヤス雜貨
モスリン友禪
……

株式會社　三中井呉服店

世界的優良品　クラブ齒磨

顏のアレぬ　カテイ石鹸

婦女界・十二月号

家政上の名案競べ

主婦研究　年末年始贈物に關する研究

▲今月刊る『婦女界』の批判、『婦女界批判會』が問題とされ、話題とされてゐるのは有名です。これほど『婦女界』が問題とされ、話題とされてゐる所には、必ず『婦女界』の研究會』さして、時節柄主婦の最も心を痛める年末年始の贈物や、其の他全般の贈物に就て、是非實行せねばならぬ良案を提唱致しました。その程度に限るか、實行者の意見を參酌して、最も合理的の方法を決議致しました。生活改善の第一歩として、時節柄、主婦は勿論のこと、是非ご實行下さい。

◇夫の愛を獨占し得ぬ悩み（結婚後既に四年、今は一人の愛児さへある夫はふとした事から酷い拗ねに立つ妻の苦悩の記録）

◇入れぬ財布に出す物なし（今年も年末が近づきました。皆様に三つの例話を提供します）……都河主幹

◇女性を中心として（男性中心のイビツな社會から、男女相譲る人間中心の社會へ）……加藤咄堂

◇國家の財政と一家の經濟（國家の財政を最もわかりよく説明して一家の經濟を説いた名文）……稲垣伯勝

◇夫婦の財産に關する制度（妻の特有財産とはどういふものかを説明した夫婦必讀の記事）……高原辯護士

◇新時代の家庭教育（家庭教育の根本方針と家族の一致を最も親切に説かれました）……醫學博士 三田谷啓

家政上の名案十五種

▲全國の愛讀者から集つた夥しい名案の中から、名案中の名案を選りすぐつたものに、本社の社友及記者の實行してゐる名案を加へたものです。此外本号には到る處に家政上の名案が掲載してありますから、時節柄皆様も是非ご一讀、直ちにご實行下さい。

▲娯樂日を編み込んだ年中行事▲座敷を改造して病室に▲旅行貯金と野菜地下貯藏法▲新案家政着▲訪問の改革▲手製火無こんろ▲重寶な揚物鍋▲掃除帽子▲經濟な萬年下駄▲輕便洋服入れ▲新案三徳下着▲子供の算術旅行

冬の衛生

◇冬のお産と産褥の注意（多くのお産は特に冬心せねばなりません 妊婦必讀の記事）……醫學博士 望月寛一

◇冬季に多い小兒呼吸器病（冬の風邪は直ぐ肺炎になりますから是非この手當法を）……醫學博士 太田孝之

◇必ず治る結核の療法（難治の肺結核も、此の療法を實行すれば必ず治ります）……醫學博士 小田俊三

◇俸給生活者の豫算競争（今度は會社員又はそれに類する方の家計月收百十円、四十六円、百三十円の三種を發表しました。その豫算の立て方が、最も合理的か、ご研究の上ご投票下さい）

◇國産品奬勵展覽會より

▲今日の日本に、最も必要なのは『國産品の愛用』です。事實今日では、もう大抵のものは國産品で間に合ひます。否、ものによつては、舶來品に勝る優秀品が既に續々生れつゝある今日、何を苦しんで外國製品を用ひませう。これは先頃日本女子大學校に開かれた大規模の國産品奬勵展覽會を詳細に傳へた、本文十五頁に亘る大記事です。記事中の

▲二、奬勵すべき絹織物と木綿織物▲三、用途に應じた衣類選擇の標準▲四、衣類を買ふ時の注意 汚点ぬき方法一覽表は、實に得がたい參考です。展覽會を見に行かれなかつた方々も、此記事さへお讀みになれば、その一切が手に取る如く分ります。

縁日の買物競争

▲先に『記者の買物競争』『愛讀者の買物競争』『主婦の買物競争』を發表して、その都度滿天下の好評を博した『婦女界』は、今度『縁日の買物競争』を發表致しました。六人の男女記者が、三円の買物資金を握つて、ウの目タカの目で各所の縁日露店から掘り出し物を探し出して來た所は『婦女界』ならでは見られぬ記事です。男子軍、女子軍、どつちの買物ぶりが勝れてゐるか、皆様のご投票を待つてゐます。優勝者に投票された方一千名には特賞として買物資金三円ずゝを差上げます。

文藝欄

（長篇小説）吾丘越えて……久米正雄
可憐な處女は、悲しい破婚も知らずに黄泉の客となつた。悲劇は愈々悲劇化して行く。愈々感銘深い傑作！

（長篇小説）生きる力……大倉桃郎
終始大好評を博した此の名作も、いよいよ本号で完結 造二ご眞砂、安木ミ蝶子、錯綜した問題も愈々解決！

（随筆）砂上随筆……河井酔茗

（漫畫小説）人の一生……岡本一平

（挿繪小説）咲競ふ花……川端康成

（家庭讀物）春日局……正富汪洋

一事千金の實際欄

- 發明や實用新案の話……鶯淵説學
- 家庭文庫用良書十種……秋岡梧郎
- 糞尿燒却爐と家庭瓦斯……本誌記者
- もぐり建築屋の惡手段……一愛讀者
- 便利な家庭用ストーブ……本誌記者
- 木炭の徳用な使ひ方……女子大學調
- 手縫子供洋服下着十種……三須裕
- 油繪應用の手藝品……津田敏子
- ショールと帽子の編方……山田松子
- お惣菜向の支那料理……北原美佐子
- おいしいカキ料理……かき廣主人
- 鍋料理と鴨なんばん……ひさの子

本号一冊 五十錢（送料二錢五厘） 半年分三円廿錢。一年分六円廿錢

東京市丸ビル三階 振替東京二九三七 婦女界社
大阪北區堂ビル三階 振替大阪二一三七四 大阪支社

同文館發行商業・經濟書

株式會社會計
佐藤雄能著（菊判 布装）定價金四圓八十錢 送料金十八錢
十二版 本書は著者が多年會計監査實務に從事し實際問題に就き商法其他の關係法令の解釋に明瞭して論評説したるもの苟も適法に會社會計を整理せんとする人士の必備書

會計監査
商學士吉田良三著（全一冊 布装）定價金三圓六十錢 送料金十八錢
七版 會計學者として令名ある著者が從來我國にて殆ど研究が等閑に附されたる之に關する文獻の乏しきとを遺憾とし多年の蘊蓄を傾注して本書を完成す

増訂改版 銀行論
法學博士堀江歸一著（全一冊 布装）定價金三圓八十錢 送料金十八錢
廿一版 理論の精確な解釋と創見卓説に富みたる不朽の大文字にして、正に銀行論中の白眉なり。銀行業者は勿論學界學生諸士の必讀書

増訂改版 貨幣論
法學博士堀江歸一著（菊判 布装）定價金三圓五十錢 送料金十八錢
廿版 金融及一般經濟政策を研究し又實際に當り各種の問題を解決するには本書を最良の書として世の推薦せらるゝ所なり

新商法釋義
法學博士青木徹二著（菊判 布装）定價金四圓五十錢 送料金十八錢
廿版 實業家の爲に必要なる法律を智識供給せんことを期せられたる丈に其の説明振りの丁寧にして平明なること法學の素養なき者と雖も容易に之を理解し得べし

新商人道
商大教授有馬祐政著（四六判 布装）定價金二圓三十錢 送料金十八錢
三版 敬活に商業の發展を期するさいふ主張から第一編に新商人道綱要を論じ第二編に新商人道細説を論じ説明頗る適切で青年實業家の再讀三讀すべき良書である

日本經濟史の研究
文學博士内田銀藏著（菊判 布装）特價金八圓五十錢 送料金十八錢
復興版 本邦經濟學を修むる人士に日本經濟史の研究を要することは贅言を要せず、從來日本經濟史に關する著書あれ共本書の如く其要を盡くし缺を補ひたるものなし

英米 各國貨幣及度量衡比較
ブロック・ホォス著（四六版 全一冊）定價金一圓 送料金十錢
改訂版 英、米、佛、獨、露、カナダ、支那、香港、等各國各地の貨幣及び度量衡制度を説き我彼の換算を示し便利なる數多の表を掲げ簡明にして要を得たる解説を加へたり。

出版圖書目録進呈 郵券封入申越あれ

發兌 東京神田表神保町 株式會社 同文館（振替東京一三五番）

大倉の露語研究書

- 八杉貞利著 簡易日露會話 初學者の爲に日常會話等の會話を詳述す發音記號を附し材料は簡潔明瞭にして平易にし 三五判總布製 價八十五錢 送料二錢
- 八杉貞利著 初等露語讀本 正字法に據り内外の既刊書本を參照して編纂せる理想的教本なり卷末に詳解を附す。四六判總布製 價一圓八十錢 送料十三錢
- デ・エン トゥロウイチ著 露西亞語書翰文 第一卷（普通用文） 著者が特に日本人の爲に著せるもの殊に八杉教授の校閲並びに説明を添へたり。 四六判總布製 價一圓八十錢 送料十三錢
- デ・エン トゥロウイチ著 露西亞語書翰文 第二卷（商業用文） 新文法に據り説明周到用語豐富にして所謂學習者の隔に痒きに手の届くものあり。 四六判總布製 價二圓六十錢 送料十五錢
- デ・エン トゥロウイチ著 日本人用 露語發音指針 本書に據りて基礎的方法を會得せば如何なる語句も正確明瞭なる發音をなすを得べし。 四六判總布製 價一圓八十錢 送料十三錢

愈々出來ず渇望の辭書

新譯露和大辭典

東京外國語學校教授 鈴木於莵平
東京外國語學校教授 八杉貞利
松本圭亮 共譯

近年日露の關係益々親密の度を加ふるに際し偶々昨秋の大震災の爲に唯一無二の露和大辭典たる本書が灰燼に歸したるは一大痛惜事なりき然れどもあらゆる難關を突破して茲に完全せる大辭典を出版するに至れり。本書出でゝ露語學界は爲に潤ひ日露の國交上何物にも勝る効果あるを信ずるものである

洋装總布製函入 美本縮刷全一冊 總ナンペル組 定價七圓五十錢 書留送料廿七錢 紙數一千七百頁 語數十萬餘語

東京日本橋本町 大倉書店 振替東京二八

世界革命之裏面

包荒子先生譯

諸方より該譯者の何人なるかを質問せらるるも今は之を言明するの自由を有せざるを遺憾とす

ニルス原本 シオンの議定書 全譯收録

（内容見本進呈）

最も古くして而も最も新しきは猶太問題なり今や猶太世界政策の實現は大和民族に取りて由々しき重大問題となれり。本書の豫約刊行を發表するや政治家外交家軍人實業家諸氏は始めて彼等の遠大にして巧妙なる猶太の世界征服大政綱を窺知し得べきを期待し學者は本書は時代を説明せる最良の書にして其の抱藏するシオンの議定書は立派なる哲學書なりと感嘆し教育家は我が國民の自覺に資すべき貴重なる修身書の出でたるを歡喜し思想家は現代輸入思想の根源を探り得べきを感謝せり。

短期豫約 申込期限十一月三十日 第二回配本 菊判四百六十頁全一冊 價金貳圓七拾錢 送料本十八錢

東京市牛込區揚場町二四 振替東京四七一〇番 二酉名著刊行會

米禍來と國民の覺悟

侮辱的排日問題を提起して以來急に亞細亞人の大同團結を高唱したり著者は今更ながら米國の爲に用ひられたる日本國民の爲に嘆き怒り悶へた將來日本國民の覺悟を要す可く力説す

▽最新刊△ 柴田次郎著 四六判 定價金壹圓六拾錢

發兌 東京市淺草區 大盛堂

東京市外玉川電車三軒茶屋 明大グランド隣（寄宿舍同時入舍）

公認 帝國自動車學校

十二月一日新學期開始、小學卒者無試験、入學規則無代送呈

師範學校入學 小學教員檢定 受驗準備講義錄

本會講義録は新案各學科總習カバーを應用し會員諸君をして最も正確に試験要項を會得せしめ試験場に於ける勝利者たらしむるに苦心せる獨創的特色ある唯一無二の講義錄にして六ヶ月講習後及第容易。

見本附會則無代進呈 東京市小石川區 大日本受驗研究會

▲李王職御用 ▲陸軍病院御用

模範 全乳

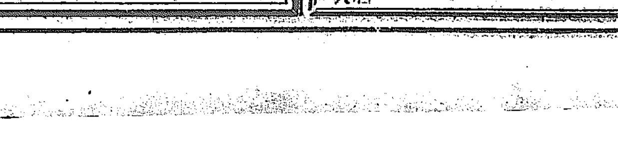
太正豚肥選場 東亞牧場（電話二五番）

農商務省・各縣御指定

ヤンマー石油發動機

生産高東洋一の完備せる工場にて造られた ヤンマー發動機で モミスリ

カタログ進呈 在庫豊富



製造元 山岡發動機九州支店 博多驛前矢倉門（本社 大阪關東北 電話長一七八）

表

[illegible]

支那新政府を 五ケ國が承認する意向

【東京二十一日電報】國際會議を支那に於て開くとの説は過般來米國に流布され更に巴里にも傳はつてゐるが王正廷氏は夙に此説を有つてゐた、併し北京政府は各國に通牒をした譯でもなく他日條約撤廢を行はなさしむるため外交會議を開くことも無意味ある問題であり又列國は借款整理をも欲してゐるから支那時局の安定した時期には或は國際會議の召集を見るかも知れぬ

支那で開く國際會議 時局の安定した曉

【巴里二十日發電】確かなる筋の報に依れば日英米佛の四國は佛の提案たる支那新政府を承認する保證條件を附し承認しようとの提議を承認した結果駐支大使に右の承認を訓令する豫定であると云ふ而して右四國公使が承認條件方法等を決定した後各國公使等に其協議を求むるであらうと期待される

開くことは確實

【巴里二十日發電】ジコールナール紙は北京に於て國際會議が開かるゝ事は今や確實であると斷言し速かに右會議を開く事を必要であると説いた佛國の提議に對し英米兩國は賛成した事を説明した併し當面の職務は日英米佛の特殊利益を異にしてゐる事であると指摘した

徐樹錚氏佛國へ

【廣東二十日發電】徐樹錚は二十三日佛國西へ向け出發の筈である

支那借款 米國引受疑問

（東京電報）支那時局安定を理由として昨今北京政府は政治借款を起さんとして王正廷氏黄郛氏等が奔走してゐるが米國は約二億弗の借款に應ずる説あるに對し我政府側では之を疑つてゐる即ち米國財界の現狀は斯る巨額の放資を爲し得るや否や疑問なる上米國は從來の借款で懲りて居り殊に支那政情の安定せぬ確立せず對支借款は各國共危惧してゐる際とて米國の單獨引受説は疑問の餘地がある

阿片栽培は復活した 國際有害藥品會議に於ける支那代表施肇基氏の演説

【ゼネヴア二十日發電】國際有害藥品會議に於て支那代表施肇基氏は演説し『世界戰爭の結果支那に於ける阿片栽培を復活せしめた併し支那はこれを完全に一掃すべく努力しつゝあり』と言ひ北京政府の政命から併せば支那は有害藥品の禁止に就し列國と共同すべき事を誓ふものであると述べ外交總長顧維鈞氏其他支那當局官吏よりの電報を朗讀した

スタツク將軍

【カイロ二十日發電】暴漢に狙撃されて負傷したエヂプト軍司令長官兼スダン總督スタツク將軍は遂に死去した

罌粟栽培全廢 印度革命派首領聲明

【ゼネヴア二十日發電】印度革命派首領ガンヂ氏は阿片禁止會議に電報にて印度の罌粟栽培全廢を聲明した

卓越せる佛國の航空界 貨物收入一億七千萬法

【ボルドー無電二十日發】佛國下院は目下航空豫算を審議中であるが航空上佛國の地位は頗る好成績で現に佛國の有する航空發動機は金額にして一億法に上るブルゲーの航空所は昨年一萬五千名以上の航空客を取扱ひ又昨年中同所航空税關で取扱つた商業貨物は一億七千萬法に達し本年度は第一期に於て既に五千九百萬法に達してゐる人命上の事故は五割を減じた尚ほ佛國は最近モロツコの航空路は佛國と米國とを聯絡する事となるのであらう

鐵道問題近く解決

【東京電報】仙石鐵相は鐵道問題の裁量を加藤首相に一任し居るを以て加藤首相は政友會の面目を毀損しない範圍内に於て路線に就ても考慮した結果之が金額は四千五百萬圓程度で折合ひをつける事となるらしく憲政會の安達氏は廿一日午後政友會の岡崎氏を訪問し首相の意嚮を傳達する處あり一兩日中には最後の解決がつくものと觀られる

八分通りは打切となる 明年度鐵道工事 久保田鐵道課長語る

【東京支局特電】目下工事中の伊勢山出より和歌山に通ずる鐵道布設工事に從事する鮮人人夫約三百名の代表者として杉浦治一郎と名乘る鮮人二名は二十日鐵道省に鐵政務次官久保田鐵道課長を訪ひて鐵道工事の打切るや否や我々の死活問題なれば說明されたき旨を縷々陳情する處ありたるが右につき久保田課長は語る『明年度の鐵道豫算案が未だ目鼻の附かぬ中は建設工事の前途が如何になるかは恐らく大臣と雖も言明は出來ないだらう若し強いて説明を求むれば昨年度の建設工事は八分通りは打切らるべきものと思へば間違ひなきものと云ふの外はない』と答へた處鮮人代表者もその意を諒として退出した

憲政總務兩相訪問

【東京電報】鐵道建設費問題に關する三派交渉會の結果を齎らし憲政會の安達、町田の兩總務は二十一日午前十一時半加藤首相を訪問委細報告する處があつた尚兩氏は仙石鐵相をも訪問し報告する處あつた

閣議（廿一日）

【東京電報】二十一日の定例閣議は加藤首相以下各大臣參列のため午後二時より首相官邸に開會外相より支那郵便に日曜交渉經過につき報告の後臨時會議で決した遞信省官制改正案其他決定し發手續をなし尚行政整理實施に伴ふ諸準備事項及び重要事務協議の上同四時過ぎ散會した

日曜郵便執務復活

【東京電報】郵便局日曜執務の要求大なるに鑑み日曜執務を復活することゝなり遞信省は右豫算を計上した

記念運動場工事は契約調印が遲れるので

正式の契約調印をするのみであるが總督府に於ては經理上工事に着手するに至るまでには府側に於て種々の事情あ[illegible]
有地一千五百十五坪と交換し右賀田長私有地百坪は無條件で府が評定した價格に依りて買收すると云ふことに解決して同會社にであるが交換地として
此府有地は元官有地であつたもので先年府が無償で讓渡を受けたものであるから無償で總督府に返還するらしい
土木課では[illegible]が縮小されねば地形の關係上着手することが出來ない模樣であるから

英外相聯盟會へ

【ボルドウ無電二十日發】英國外相チエンバレン氏は英國を代表し[illegible]

獨委員巴里到着

【ボルドウ無電二十日發】[illegible]

整理聲明書發議

【東京電報】二十一日の定例閣議[illegible]

哈取株拂戻し 廿一日から開始

[illegible]るが拂戻し取扱ひ所は左記二箇所であると
哈爾賓取引所、大連信託株式會社

地方分權により六十餘件省ける それだけ本府は手數が減る 將來は自治に導く前提か

總督府に於ては今回行政整理を斷行すると共に、一方多年民衆の要望しつゝあつた地方への權限移讓を斷行する事となつて其範圍は中等學校並に私立學校、各道に、官立中等學校に百二、實業學校に六、七十餘の監督權を移讓し、へ明年度はそれによりて道に監督せしむる外土木に關しても二三之れを地方に移し其他院請等に就いても成るべく之を知事限りとし本府は之に對して單に監督的なる監督をなすに過ぎない事となつたが、右は事務簡捷を旨としたるは素より將來自治に導く前提であることは勿論であつて、追々は補助の歸趣金の如きも削限せらるゝものである。所で此の地方分權により果して如何程の事務簡捷が行はれるかに就ては各局部でも之を調査し全部は參事官室に集まつて審議が進められて居る模樣であるが、それによると其件數は六十餘件に上つて居り即ち今回の地方分權によつて本府は六十餘件の手數が省ける事となるのであるそれだけ事務簡捷が行はれる譯で、尚法規の關係上、本府の承認を求めねばならぬものも決して少數ではないが、要するに出來得るだけは、地方廳に於て解決の途を講じ、それ等に就ては尚參事官室で法規關係を繼々研究中である模樣

滿鐵副社長赴任期

【東京電報】大平滿鐵副社長は此處數日中に東京を發し一旦郷里京都に歸り旅裝を整へ來月上旬本社に向ふであらう

勞働團體が政黨を組織する 實現は案外早からう見込

【東京電報】各勞働團體の政黨組織問題は最早實行の時期に達してゐるが各地で國際勞働會議の代表權を繞り統一を力説してゐるのに鑑みて多くの勞働團體では今日迄の事は放棄し共通の目的の爲めに政治問題聯合協議會なるものを組織し政黨實現に努力しやうとの聲が漸く大となつたこれは英國の勞働黨が各派聯合の政治部から成る聯合協議會を組織してゐるのに倣らつたもので此處に一歩踏み出して我國の勞働黨は案外早く形成されるのではないかと觀測さる

高木氏憲政入會

【東京電報】革新俱樂部代議士高木正年氏は本日憲政會に入黨した

東京市學務課長

【東京電報】東京市學務課長佐々木吉三郎氏は腦底の神經衰弱にて東大附屬病院に入院加療中の處二十日午後九時死去した

能率を增進すべく 打合せのため上京した 三矢警務局長語る

【東京支局特電】就任後初めて東上せる三矢警務局長を目白の自宅に訪ひ朝鮮時事問題につき意見を叩けば何時もながら言葉少き氏は容易に問題の核心に觸れしめず大要左の如く語つた『今度東上した目的は明年度豫算決定に伴ふ警察行政の整理並に官制の改正等に關して中央政府と審議打合せの必要を生じたからである地方警察費に對する明年度の節減額は本年度の實行豫算に比較すれば約一割程度の減額であるから從つて人員の淘汰等も之に準じて相當多數に上ること且は能率增進の方法を併せて研究されねばならぬ之等の點について中央當局との打合せすることが必要であると思惟したからである』因に警務局長は家族同伴にて來月一日頃東京發歸任の途に就く筈である

地方費豫算 編成は遲れる

十四年度地方費並びに府面豫算の編成に就き京畿道當局は語る『關係當局に屬する國庫補助確定額の指令に未だ接せざる爲地方費豫算の編成に着手する事が出來ない。從つて府面豫算も編成が遲れて居る。國庫補助は十三年度を以て一切打切られ十四年度よりは新しく設定せらるゝ筈であるから夫れが判明する迄は豫算の立てやうがない譯である。地方評議會は今年度から十二月開催の事になつて居るが此度具合で豫算編成が遲れて居るから年內には到底開催が困難であり結局來年二月頃となるであらうと思はれる』

鮮米協會の新財源 京濱移出米の手數料徵收

鮮米協會では從來內地に於ける鮮米の聲價向上、販路擴張及宣傳の手數料として契約成立のものに限り石に付十錢の手數料を徵收し其の經常費に充當して居たが同協會の內情は年々約二萬圓を要するにも拘らず昨年の現狀の如きは僅かに一萬五千圓に過ぎず更に本年も月迄の約四千圓の赤字を生じ役員の東上費其他は今日迄殆んど補給の名譽職として役員自ら負擔する狀態であるが斯くては永久に基本金を增加せしむることは不可能なるのみならず諸種の活動を鈍らしめ協會本來の目的を貫徹するに多大の支障を來す懼れありとなし過般來之が救濟策につき協議中の所今回當局の諒解と全鮮穀物商組合の諒解の下に

一、鮮內より京濱に仕向くる鮮米に對しては石に付金五錢を徵收すること
一、移出數量の監督は各地穀物組合長に一任すること
一、京濱移出米手數料徵收と同時に從來の協會斡旋手數料石に付十錢を七錢に低下すること

の決議を爲し既に實行して居るが之に依れば鮮米手數料に於て約三千圓の減收となるも一方京濱向き移出米二十萬石と見て約一萬圓を徵收するので結局差引一萬七千圓の增收となり以て協會本然の主旨に向つて活躍する方針であると

政府の殘存米

【東京電報】食糧局發表十一月一日現在殘存米見積高總數量五百二十一萬一千二百三十四石となつた十月一日現在の殘存米數量に比すれば二百十七萬二千二百二十三石の增加である

松旨面に郵便所

全羅南道海南郡松旨面は舊山縣の移住漁村あり朝鮮南岸航路の寄港地として漸次發展しつゝあるが海南郵便局まで八里を隔て不便尠くないので地方有志より同地に郵便所新設方を請願したが遞信局で調査の結果請願を受理する事に決し來十二月一日から事務を開始することゝなつた

京城府の市區改正（下） 國費支辨の方面より見た着手中の工事と計畫內容 經費難に惱まされる

此の工費は十三年度以來工事の進捗具合に依り未だ確定せぬ譯であるが大體十萬乃至十五萬圓と云ふ見込である。事業の區域に於ける新工事としては光化門より安國洞へは道路に內資洞に至る二百四十間を十二間幅に擴築する事が先づ確實であらう。是が總工費は約二十五萬圓であるが然し十四年度の一箇年度を以て其全部の完成は先づ困難なるべく結局半分位の工事を施工する事となら。此の他に市區改正を要する道路は多々あるが土木部當局は京城出張所に在つて最も急施を要する線と認めつゝある所謂未定線としては安國洞より敦化門前に至る三百六十間を十二間幅に改正、此の總工費概算五十萬圓 內資洞より宮井洞に至る五百四十間を十二間幅に改正、工費概算五十五萬圓 パコタ公園前より永樂町に從貫線二百五十間を八間幅に改正、工費四十萬圓 光化門通三百四十間を太平通と直線に改正

等が其主たるものであるが此內の安國洞より敦化門前に至る市區改正工事は總督都合に依れば或は十四年度に幾分著手せらるゝ事となるやも知れずと觀測されるが未だ其他の未定線も悉く經費問題に依つて其運命が決定するもので殊に最後に掲げた光化門通りの改正の如きは其道幅を現在の如く三十間に支持するとせば勢ひ京畿道廳、遞信官署、總督府醫院、第一高女等の移轉問題であるが之に隨伴して起り資金難の折柄之が實現は三十五萬圓內外を以て足りる譯であるが之を要する京城府の計[illegible]

年度には參宮道路の完成の外に光化門より內資洞に至る改正區域の約半分工事が略確實で安國洞より敦化門に至る改正は頗る好く着手と云ふ事になれば京城の爲めに何よりであると

訂正 昨朝刊に國費節減額三四千萬圓とあるは三四十萬圓の誤植に付訂正す

行政整理の後始末は 來年度に入らう

近づいて來る總督府の行政整理は既報の如くに下岡政務總監及整理委員の歸還を待つて來る十二月中旬を期して官制の改正局課の廢合人事の異動と總督政治各方の方面に渡る整理の打開を見る事となるが之に依つて一段落を告げるものは之が始末である

法令關係に於いては當然令等凡て文中の文字の修正又は加除假へば局課廢合に依つて土木部務部の廢止に就いては既設の法令中該部又は該部長等の文字に効力を有せぬ事となつて來るため改正を要するのであるが勅令、訓令、府令を合すると約百件に達するであらうと言はれてゐる之等の公布は來月十五日以後來年度に亘るであらう

事業の廢止 又は中止に依つては官制改正は勿論豫算面に來つたものゝ處分を要する事となるので彼の臨時職員設置制中の改正に伴ふ緬羊飼育の廢止は技師既技手各一面の廢官となる外緬羊處分に逐着するが如きものである即ち大正三年以來江原道平康郡に緬羊種畜場洗浦牧羊支場を設けて蒙古羊の試育に着手し八年以來擴張して洋種羊を輸入飼育し來つたるを拂下げ處分とせねばならぬのである事業の中止は更に附近住民の經濟關係に影響を及ぼす事あり之等の調停も必要とするものである

官用建築物 及土地の處分は前述緬羊飼育廢止の如きはその牧舍も共に拂下げらるゝ事ありとするも營林署派所等人事定員の削減廢止に伴ふ建築物及土地の處分事務も生じ來る譯である

船舶の處分 更に各官廳所屬の船舶を統一して管理する樣になるため從來の所屬船を監理し相當減數する事となるが之も其の拂下げ或は移管となるものである其他に備品附屬品の監理等跡始末と稱するものは多數にある見込でこれの一片付を見るは來年度に入るであらう

金價引上に就て（三） 法學士 工藤重雄

金輸出禁止は前述の通り奢侈の風潮を激成し尚ほ密輸出者を出すやうになつたのみならず産金業者には大打擊を與へた。即ち若し金地金の國際的移動が自由であるならば産金業者は寧ろ之を海外に賣却して相當の利潤を得たに相違ないが、それを實行する事が不可能であつたが爲めに金の相場は國內的となり假りに年產出額を一千五百萬圓と見積れば産金業者は三百萬圓の巨額を棒に振つてゐる勘定となつた、尚ほ又金價格が從前通りで勞銀物價が騰貴するにつれて金山の稼行は朝鮮に於ては採算が取れなくなつて終つた今左に朝鮮金產減少の狀況を表示する

內地及朝鮮產金額累年表

年	內地（貫）	朝鮮（貫）
大正元年	一、三七三	九八三
二年	一、四七七	一、二〇〇
三年	一、九一七	一、二八二
四年	二、二一二	一、四四六
五年	二、二七六	一、六三〇
六年	二、三六〇	一、三六二
七年	二、二三一	一、一一七
八年	一、九三八	七五六
九年	二、〇五八	七五三
十年	一、九六七	六三九
十一年	二、〇〇一	八〇二
十二年	二、〇九四	九六五

此の表によれば內地產金額がさしたる大なる影響を受けてゐないにも拘らず朝鮮の產金額は大正五年の千六百三十貫を頂上とし昨大正十二年には九百六十五貫に減じ實に其差六百六十五貫後者の產額に對し約七割は中止されたと見なければならぬ要へ方である。これは斷定的には言へないが內地產金業者は日本銀行等の買上を待たなくても一般社會が高價で以て買付けに來るから物價騰貴及勞銀騰貴の影響を受けなかつたものと想像せらるゝに反し朝鮮の產金は先づ以て朝鮮銀行の買上を待たなければならないから金價騰貴の餘澤を蒙ること能はず經營困難となつたからではあるまいか

右樣の事情であるから將來横濱の正金銀行が爲替相場以下に金の賣下を承知しないとすれば第一に奢侈の押懸には相場の効果がある今迄一匁五圓とは永久不變の相場と考へたものが一時に一圓も二圓も騰貴する事から欲くとも之を我國民は貧乏に苦しんで居ながら十圓の米を喰つても誰も怨かぬ僕になつたが如く金價に付ても同樣に一匁が六圓にならうと八圓にならうと關せず焉と濟し込んで浪費するに至りはしまいか懸念に堪ぬ

次に密輸出は殆んど絶對に廢絶させる事が出來るだらう彼等が密輸出の冒險をするのは日本の法定金價と相場との開きを利せんとするにあつたのが其開きがなくなることだから最早甘い汁は吸へぬ譯である

最後に朝鮮の金山は復活するものと想像せられる正金銀行が拂下價額を爲替相場を大體の標準とするから買上價額も其の通りにするが大阪屋の破產では何も言及して居ないけれども朝鮮銀行が果して高い相場で買上げるのが更に疑問であるけれども朝鮮の產金業者は茲に產金の販路を廣く一般市場に求めることが出來る

鮮銀振替送金

在支那郵便局撤廢後內地送金の便を失ひたる在留邦人の爲めに昨年一月より朝鮮銀行を振替貯金の特別口座加入者とし同口座を利用して內地送金事務を開始したが今其十月分の取扱高を見るに口數百八十九口金額二萬六千七百九十九圓にして前月分に比すれば口數三十口金額三千二百二十四圓の增加なり尚其地方別取扱高を掲ぐれば左の通り

地方別	口數	金額
哈府	一〇一	一三、一五三圓
吉林	二七	一、九三七圓
鄭家屯	八	八八八圓
青島	三七	三、五六〇圓
濟南	二二	一、二〇〇圓
天津	一七	七、二一〇圓

教育大會出席者 約百五十名

京城府教育會主催の下に內地十一都市教育會に於て二十二日より三日間府內大和町公會堂に於て第一回教育大會を開催される筈であるが內地より三十餘名朝鮮全道より約百二十名出席者あり其內地よりの分は既に二十名に達し二十日夜入城し二十一日夜には大部分入城し二十二日朝迄には全部入城する筈である

日鮮起業副社長朝鮮產業視察

【東京支局特電】日鮮起業株式會社副社長板倉市次郎氏常務朴春琴氏の二氏は朝鮮産業視察の爲め二十一日午前八時半東京驛發で出發したが同會社は今般日鮮產業奬勵部を設け朝鮮物產及內地物產を陳列し取引販賣に付て需給の紹介、總督府當局及各道其他商工業機關と連絡をとる必要あるが爲め往復約二十日間であると

浦鹽が自由港となつても 日本には影響あるまい

【敦賀電報】浦鹽より歸來した某氏の談に依れば浦鹽が自由港となるも日本には影響を及ぼすまいそれは露國西比利亞自由港設定により自由に輸出入をさせるのであるが現在在浦鹽日本人は四百七十名居るが大商店は日露貿易、鈴木商店銀行支店の外は皆悲觀して居る樣で邦人は今や極端のドン底にあるか方針であるからでもある

勤儉貯蓄に就て（五） 三矢宮松

さうと云ふ北の方に在る國でありますけれども氣候は割合によい。これは溫流の關係でせうか非常に寒い國であるから一年中寒いかと思ふと、なつても珍しい、私は丁度六月に英國に居りましたが、八月二十日頃には、寒いのでストーブを焚いて居るといふやうな譯であります。從つて夏も冬も同じ着物で間に合ふ、それで冬はどうかといふと、寒いことは寒いが、朝鮮や日本の北海道や樺太ほど寒くはない。それ故に冬になると流石に外套を着て外に出る時には必要でありますが、部屋の內は暖かい、それで一つの着物で間に合ふ、シヤツさへ換へれば、冬でも、夏でも、一年中、着物は同じと云ふことで濟む。それから今日では社交上儀式上の着物なども日本よりズツと簡單である。それから向ふの人は、英國人の如きは、始め造る時には高くとも良い物を拵へる、確かりした物を拵へる、その代り一遍拵へたら流行などが變らうが變るまいが一向構はずに、切れてしまふ迄着て居る。日本では新しい流行の物が宜い譯ですが、英國では古い流行といふことを以て自慢にする『新しい流行』といふものは官はゞハシタない人のすることであつて、紳士とかいふやうな人達は『古い流行』といふことが得意である。倫敦の町中の、日本で云へば日本橋附近といふやうな大きな銀行や會社の集中して居る地點、さういふ所を歩いて見ても、皆立派な人が半變色の七つ下りの洋服を着て平然としてやつて居る、さういふ風であるから割合に生活費が掛からない、食物はしつかり食べる、遊ぶことは遊ぶけれども、是非必要だといふ物が割合に少い譯である、これに反して日本は第一着る物が非常に違ふ、各種類の物が必要な譯である、又家屋の構造にしても夏はこの通り暑い、冬になると非常に寒い、而も暖房の設備が不十分であるから、着物で補はなければならぬといふやうなことになつて居る。

その上に申上げる迄もなく近頃は御承知の如く二重生活、半分は日本風、半分は西洋風で、洋服にもなり切らず和服にもなり切らぬ、若々にしても洋服を何遍か持たなければならぬ、その上に役人は大禮服を持たなければならぬ、さうして日本服も一通りの物は持つて居らなければ困る、さういふ風に非常に金が掛る。だから貯蓄といふことが中々難かしい譯でありますが、斯う云ふ點は外國人に比べて誠に日本の弱點である、餘程うまく改良しなければ困難だと思ふ、だからさう云ふ事を考へると、もう必要な物ばかりでも迚も足らぬ、無駄などをする餘地は實際あるべき筈はないと私は思ふ、日本の人全體が之を通じて無駄などをするに『どうにかなる』と云つて無駄事をして居ると云ふは、誠に恐るべきことであります。

本局扱特別郵便

十月中京城郵便局取扱に係る市內特別郵便物數は引受一萬八千二百八十一通であるが前年同期に比較して一分六厘增加を示し又切手別納郵便物數は六萬三千五百二十六通で三割七分二厘の增加であると

府內電報減少

十月中府內各郵便局所取扱に係る和歐文電報通數は發信五萬七千百八通着信六萬三百三十六通中繼信三十七萬六千六百三十六通にして之を前年同期に對比すれば發信一割四分五厘着信八分五厘何れも減少にして中繼信六分七厘增加であると

京日案內

五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢 以上二回ニ貳拾錢増 料金ハ前納ノ事

恩給 年金扶助料利子手數料格安即時立換 京城府龍山陸兵町京龍館裏通り 武田商會 三四號

恩給 立替年金（證書）低利即時貸 親切確實 京城竹添町一ノ八二西大門警察署前下車東入 ライジングサン自動車商會 遞信局官舍裏 長坦商會支店

恩給 年金低利即時立替ます規定御申込次第送ります 勸業債券高價買入毎月當籤表あり 京城府若草町二六三番 今村病院西入 西村商事信託商會

恩給 新證書及更正證書年金に限り低利即時融通 債券賣買 京城府古市町三五 公債販賣 江州屋本店 電本六九一番

恩給 立替即時に取扱ひます 京城本町三丁目十二番地 西澤秀吉

古本 誠實買入御報次第參上仕候 本店京城本町二丁目 支店公平洞六五 文光堂書店 振替京城參參七〇 電本參參四八

古本 誠實買入御報次第參上仕候 京城本町三丁目 至誠堂書店 電本局二七四二番

募集 外交販賣人募集本人金二十圓を要す本人の勉強次第で月百五十圓以上の收入となる 京城本町二丁目 大學堂本店

募集 女かみゆひ生徒募集 技藝及美髮術も教授す 規則書要郵券二錢 京城本町四ノ六七 京城女子美髮學會

招聘 外務社員堅實なる內地人を招む 京城南大門通り五丁目 日本生命朝鮮支店

招聘 診査醫內地人を招聘 京城南大門通り五丁目 日本生命朝鮮支店

甘栗 及びかち栗價額大勉強 京城本町二丁目 中川風月堂 電本一一六

甘栗 と甘栗羊羹は電話本局二六五二番へ 多少に拘はらず配達します 京城本町二丁目 ヤツコ堂

鍼灸 小兒虫切ね小便 呼吸器胃腸病其他諸病治療す 京城南山町一ノ四 電本九六七 大百出身 清水堂主 藤野

ほねつぎ うちみ くじき 一切の治療の御依頼に應ず 明治町中島病院裏へ移轉 柔術道場

毛皮 なめし仕立 毛皮製品 鳥獸剝製 毛皮賣買 京城本町二 孫光商行 電話二〇六五番

小鳥 並に飼附品一式 京城明治町交番所前 牧野小鳥店

新疊 表替 上敷 花莚 各種 商人向業者向特別勉強仕候 京城黃金町二 金崎商店 電本局七八番

質業 安全倉庫の設備あり 強何品にても秘密厳守特別勉強 京城黃金町二丁目交番所前入 木村質店 電本三八四六

不用品 一切店仕拂申候 高價に買受けます 御報次第参上致します 明治町二丁目十三番地 柏屋小出 電話本局一二九三

銃修 銃砲店 多年の經驗に依り修理迅速 京城明治町 龍川銃砲店 本年度輸入品多數入荷致居候

讓店 副業に適當なる店舗現狀のまゝ格安讓りたし 中央館附近菓子店 覺幸堂

下宿 南向新築家族的に御世話いたします湯殿電話の設備あり 京城黃金町五ノ一 師範學校前 下車南入 電本一二九六 多可野莊

編物 夜と晝の部と講習ありますみ込中 毎週二回講習料二圓 京城本町二 ちゝぶや毛糸部 電本一〇六番

甲狀腺特製劑 チレオイン錠

▲主なる適應症▼
▲老耄症▼
▲早發老耄症▼
▲神經衰弱症▼
▲性慾衰弱症▼
▲氣管枝喘息▼
▲動脈硬化症▼
▲血壓亢進症▼
▲貧血性疾患▼

內分泌減少・諸疾患新藥

本ホルモン製劑は新鮮牛の甲狀腺より特殊操作により其生理的成分を破壞することなく完全に抽出したる純正唯一の製劑なり、從來の內服用及注射用の危險等を伴はず、甘味にして用ひ易く何等の苦痛を與へず服用せしむることを得

詳細說明書贈呈

錠劑 二〇錠 一、五〇 一〇〇錠 五、〇〇 三〇〇錠 一二、五〇 粉末 拾瓦 三、五〇
用量 一日 二錠 一日〇、六—〇、九

發賣元 東京市四谷區鹽町十三丁目 フロー製藥合資會社 振替東京三三九〇七
大阪出張所 大阪市西區京町堀五ノ十 振替大阪七〇七四一
廣島出張所 廣島市金屋町七九 振替下關九一〇四
福岡出張所 福岡市下店屋町十三
臺灣出張所 臺北市大和町二ノ三 振替臺灣一九二三

代理店 東京▼大木、玉置、玉置文、鳥羽 大阪▼丹平、高橋、小林、資生堂 京都▼川杉、神戸▼藤、本多 京城▼山岸、富田、喜多村、白井
東京三越・白木屋・大阪高島屋・大丸・京都 外全國著名藥店にあり

▲性學大家 澤田順次郎先生著 男女 性慾及性交の新研究 四六判洋綴寫眞圖入

●性に悶ゆる青年男女よ！ 一讀解決の鍵を得よ！
●性慾は人類の本能にして天の使命なり
性交は人生の基礎、人生の最大愉樂である、併せて人生の幸福を完全にするには先づ性慾及性交の眞理を明かにするを要す
本書は著者が多年の研究を發表せしものにして、內容の充實說明の懇切だれにも其眞理を了解する事が出來る近代の名著なり
内容一部（著者の自序）●性交の要領●性慾と性交慾●生殖慾●性交と性感●性感とは何ぞ●女子の性慾●性感異狀と其療法●性交の方法●結婚初夜の注意●性交と閨房●性交の年齡●性交の回數●性交に對する警戒と新衛生法其他
尚ほ附錄として●男女若返り法●性慾缺乏●生殖機能の老衰自宅療法を詳述す
特價金壹圓五拾錢 希望者は至急切手封入申込次第送る
●代金引換送料廿二錢●前金注文送料金八錢
東京麻布富士見町六 振替東京一五八番 正文社

解雇廣告
外交員 吉馴太一郎 三十六才
右之者在社中不都合ノ行爲有之ニ付解雇ス今後當社ニ關係無之候
十一月十八日
京城府水標町五一 合資會社 坂機械洗布所 電話光化門三八七番

社員急募
本紙は日刊山口新聞の姉妹紙なり。希望者は至急申込あれ。鮮滿各地に支局長及本社員募集。山口縣人特に優遇
京城府永樂町一丁目二七 鮮滿と防長社

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 振替京城二〇〇〇番 光化門長四百番 四百一番

……者に手する豫定……記念グラウンド敷地買收交渉……會社長との間に既に諒解に意見一致したので今日の府協議會に……は先般京城府當局者と古賀朝鮮……

ある　兩者間意見の一致點に府は同會社土地の二千坪は光熙門外の府提供する本府有地一千五百十五坪は會社所有地より坪約八圓安に評價された由で府よりは交換土地に一萬二千百二十圓を添附

手續中だが許可後府當局は同會社に交換の契約を締結する事となる……式契約は遲れる譯である從つて……

……記念グラウンド工事着手は多分來春になるだらうと觀測される

……京城府に開かれる國際聯盟理事會に參列する爲……ルベル〆氏は二十日ハリーに到着した

……鐵道協議會……行政整理に關する加藤首相の説明を聽取し……協議した

……では廿一日より三十日までの間に於て第一回分一株に付金三圓五十錢拂込を開始する筈であ……因に拂込は哈爾銀行……に於て取扱ふ由

不景氣と首きりで
腕を拱き思案投首の商人
歳の瀬が迫つて店仕舞が殖えた 料理屋は火の消えたやう

暮が近くなつた。いよ〳〵來月一日からは本町筋では一齊に大賣出しが開始される。本年は賣出しの景品も大割引で客を呼ばうといふ計畫であるが、この賣出しの第一日が迫つて來るにつれて街には

不安の色 がだん〳〵濃くなつて行くのである。何故といふに、此賣出しの第一日から朝鮮では約七千人の役人の首が飛ぶのである、京城だけでも高等官から雇員に至るまで五百人位の馘首が始まる。何しろ役人で持つ京城の町だ。年末のボーナスが本町筋を賑はすとして撒かれる額は毎年大したものだつた。ところが今年は

行政整理 といふ大鉈が揮はれるので不景氣の上に更に不景氣で襲ひかゝつて來るものとして、商家は大に怖え切つて居る。更に馘首をしてまでも財政緊縮を圖るのであるから先づボーナスも大に心細い額であらうと豫想されるし又馘首に會つた不運な人たちは退職手當を

後生大事 として財布の口をしつかり締めて年末の買物は勘か、サッサと一時郷里に引揚げるものが先づ三分の二位に上るだらうと觀測されて居る。斯うした悲觀が年末に行はれるので大に商賣不振を唱へられて矢先ポツ〳〵と店仕舞をし逃げ出した商人ばかりでも

既に七軒 に上つて居るといふ話である。それやこれやで景氣のバロメーターとでも言ふべきカフエーなどの料理屋飲食店が火の消えたやうな寂れかたは一層年末を迎へて暗い氣分を漂はすものである。次で貴金屬商の賣行きが激減し三越なども近い中に

中産階級 以下を當てにして木曜デーを催すといふ計畫である。しかし一方では又整理に會つた役人が退職手當を資金として小商賣でも始める者があらうかと思つたほど淋しいことはあるまいと觀測して居る向もある。何れにせよ世間が不景氣のドン底にあることは事實で、この年末に如何にして突破するかは商家の問題ばかりでなく

就職關係 等から生ずる社會問題として多大の注意を拂はれて居るところである。けれども此際徒らに不景氣風に病んで徒らに市況を不景氣に導くのも

策の得た ことでもないから景氣にしろ賑やかに賣出を行つて大に活氣を添へやうと各商店では大いに努力して居るやうである。

飛行機を利用して 海軍志願兵募集
空から宣傳ビラを撒く

横須賀鎮守府では大正十四年度海軍志願兵二千百二十五名を募集し來る十二月二十日より檢査を行ふ事となるが志願者募集に就ては飛行機を飛ばして各地に宣傳ビラを撒布すると云ふ(横須賀電話)

大建物に接近した 木造家は危險
豐國製粉がその實例 消防課長小熊警視談

豐國製粉の大火に就ては各消防とも適當の位置を占め特に自動車喞筒の如きは旭川を利用して比較的水利を得たが折柄の北東強風で自動車喞筒の筒先が準備出來たときは火元の精米所から既に製粉工場隣接の倉庫に延燒して居た、其の上道路よりは遠ざかつた場所で消火栓は新設の分一個が役を爲すばかりであるから敵勢に對して味方は頗る無勢であつた、最後の百馬力の大電動機室を喰ひ止めるときの如き惡戰苦鬪は勿論よくも消防手があの危險を冒してくれたと自分ながら感謝して居る

危險な事には製粉工場は煉瓦の大建築でしかも貴重な機械を澤山据へ付けてあるのみ其間六尺にも足らぬ距離に木造の倉庫を建てた事である、今迄は此の木造の倉庫が類火となつて工場の三階を嘗めはじめたのである、尤も工場は煉瓦の不燃質建物であるから若し木造に接した方面の窓に防火扉の裝置があつたなら或る時間は延燒を防止するから其の中に消防が防禦の効を奏し得られた事と思ふ保險が相當に附してあるらしいが保險契約が若し木造倉庫の建られた前であつたなら工場の附近に危險なる木造を建ないと云ふ事を條件とするか、或は又木造倉庫の建られんとする乃至は契約後に木造倉庫の建られるのを發見したのならば其の方面の工場の窓に防火扉を設けることを會社に要求したらよかつたらうと思ふ、一般に保險會社の監査ぶりが此點に於いて缺けて居るやうに思はれる

もう燒けた後で仕方がないが近頃は中等學校や病院會社の建築が煉瓦又はコンクリートの不燃質で行はれるのは消防としても好都合であるが、空地が無かつたり、或は擴張に連れて木造の危險家屋をこれに密接して建て増しするのは一考を要すると思ふ、清涼里の城大豫科も各棟が密接し防火戸も防火壁もない、此の上擴張に連れて木造を建て増しされてはと我は心配して居る

誇大妄想狂人
大風呂敷を擴ぐ

元朝鮮日報平壤支局記者李殷興は十八日夜平壤府内の某鮮人料理店に登樓し座席にはべる妓生に『俺は□務局長だ』と大風呂敷を擴げて大散財をした事が發覺し二十日平壤署の刑事に揚げられ搾くなつて縮み上つてゐるが元來同人は誇大妄想狂で嘗て新義州憲兵隊の通譯時代には分隊長の軍服を一着に及び新安州驛に到り同地の分遣所で隊長風を吹せた事や五六年前には慈惠醫院の巡察員だと稱して來歷し附近の部落で事務檢閲をなし……を開かせた事があるさうで其際は懲役二ケ年に處せられたと言はれてゐる尚平壤署では餘罪ある見込で目下留置して嚴重取調べ中である(平壤)

皇后宮行啓
廿一日仰出さる

皇后陛下には來る二十五日御發輿京都大阪兩府下へ行啓伏見桃山泉山各山陵其の他神社御參拜傍々同地諸學校へも行啓來る十二月八日御歸京あらせらるべき旨廿一日仰出された(東京電報)

皇后宮供奉員

二十一日左の如く被仰付
皇后大夫 大森鍾一
皇后事務官 三條公輝
西邑清
侍醫 西川義方
賀 茂
皇后陛下京都大阪行啓供奉被仰付 皇后事務官 三條公輝
同上主務官を命ず

チンバリスト氏 演奏曲目

多眠期に入つたやうな京城の街に世界的の提琴家チンバリスト氏が入城して例へ一夜でもその神技に接し得ると云ふことは人々の生活に潤ひと光明とを添へるものとして今や待ち憧れられてゐる、有難で既報の如くその演奏曲目も精選されて居り何れも興味深いもの十九曲でその內容は次の如くである。

一、ソナタ(絃鳴樂)ヘンデル作
イ アダヂヨカンタビレ
ロ アレグロ、
ハ ラルゴー
ニ アレグロノントロポ

二、コンセルト(司伴樂)ブーベイ作
イ イントロダクシヨン
ロ アダヂヨ
ハ スケルツオ
ニ フイナーレ

三、イ 佛蘭西の歌……十八世紀の
ロ エングレツツ……テイツタースドルフ作
ハ ムーゼツト……ラモー作
ニ 胡蝶……クープラン作
ホ 快速調……ハイドン作

四、イ 岸の……グレンガー作
ロ ギタナ……クライスラー作
ハ 愛の惱み…クライスラー作
ニ 即興曲(日本音樂を基礎として)……チンバリスト作
ホ ホータ、ナバーラ……サラサーテ作
へ 幻想曲『歌劇フワウスト』より……ヴヰニヤスキー作
(ピアノ伴奏者エミルベー氏)

入場會費は普通均一であるが會費券は當夜會場入口でも賣るが府內各樂器店でも賣つてゐる

本町署て悶死
萬引した學生

二十日鍾路御府內本町二ノ日本樂器店先で『言葉の泉』や英語の辭書等を萬引した十八歲位の鮮人學生を店員が發見し本町署に突き出すと學生は同署司法係室で遽かに苦悶し始めたので早速永樂町の村上病院に收容し手當を加へたが同夜遂に絶命し死體は同人の父が引取つたが件の學生は樂園洞一六六ノ金鎭龍(七)であつた

本町署道場開き

本町署では來る十二月六日新設の道場開き大會を開催する由であるが當日は盛なる柔劍道の試合を行ひ大いに花々しいところを見せるといふ

光瑞師歸朝

大谷光瑞師は廿日神戸入港の熱田丸で上海より歸朝同夜京都の西本願寺の……其他の出迎へを受け直に伏見三夜莊に入つた(京都電報)

大膽不敵の白晝强盜
教員の妻に猿轡を嵌めた上兩手兩足を縛し目かくして悠々金品を强奪す
大和町の住民慄へ上る

府內大和町二ノ五六の京城師範附屬小學校教員片柳保雄氏方の强盜被害事件に就き當局の摸樣を詳細に取調べると主人が外出して間も無く細君が一寸裏に出やうと玄關口を開いたと同時に突然表から躍り込んだ一人の兇漢は矢庭に細君を引倒し頸をいやと言ふ程に絞めあげ木綿の紐を以て猿轡を嵌め更に目かくしをして細君を奥の室に引摺り込んだ上『聲を出すと命が無いぞ』と脅かし更に青の細紐を以て兩手を後に縛り尚其處に落ちて居たネクタイを以て兩足を縛り倒れた上から丹前を被せかけ身動きの出來ないやうにして出掛ふと賊は悠々として家中を隈なく捜し廻り折柄表の方で下駄直し屋が聲をかけると『今日はよろしい』と言つて表戸の鍵を下しそれから細君に向つて外套やマント等は無いかと尋ねながらしきりに衣類を探り廻る樣子であつたが揚句の果て現金十圓、商銀通帳一冊及び衣類二點印鑑等を盜み悠々として立去つて行つた

犯人か 商銀支店に現れた怪漢

賊が立去るのを待つて細君は縛られながらもいざりつゝ裏口の戸をこじ開け勝手口に轉げ落ち其處から聲をあげて裏隣の江里口商店の妻君の名を呼んだ此の聲を聞きつけた江里口の妻君が驅付けてみるとこの有樣に仰天し即座に縛めを解き江里口方の電話で本町署に急報したものである、而して賊と覺しき一人の男は同日本町五丁目の商銀支店に該通帳を所持し金を引出さうとして目的を果さず立去つた儘再び姿を見せなくなつたが、その大膽不敵な振舞を聞いた被害者方附近の人々は愈々戰慄の聲を上げて居る

狂言とは迷惑千萬
賊の足跡も殘つてゐる

二十一日午後片柳氏を大和町の宅に訪ねると氏は昂奮しながら狂言だなんて甚だ迷惑して居ます、此の通り賊の足跡も歴然として殘つて居り江里口の妻君がよく知つて居るやうに妻が縛られて苦しんで居たことも見て判つて居ることなのです、何しろ刑事の嫌疑のことでしてどうする暇も無く又犯人の人相を見とどける間もなかつたやうです、たゞ洋服を着た男だと言ふこと位が判つただけのことでして不思議でないでもありませんが別に狂言をする程の理由は毛頭ないのですから……何にせよ一刻も早く犯人が捕はればいゝと思つて居ますと語つた

又之を實見した隣家の江里口商店の妻君は『片柳さんの奥さんの聲がしますので裏口に廻つてみますと目や口を縫はれ兩手を縛られたまゝやつと縁に降りられた所でしたのでほどいてあげて警察に急報したのでした』と語つた

浪花座の『京人形』 德八の甚五郎と玉之助の京人形

映畫の國 (3)
映畫生活は十一年前から
邦人俳優の爲に氣を吐く 早川雪洲夫妻の浮き沈み

この『ラバイタユ』を撮影製作したオ・ベル會社は餘り廣く知られてゐない、設立日も淺いが多くの名作を出す會社として知られてゐる、此の映畫の製作者はヴァンダル氏で脚色者は可成り古く米國のパラマウントに脚色者として長らく在社したことのある、マアガレット・アンブル孃で、孃の脚色した『ボオリン、フレデリツク孃主演映畫』などが我國にも相當に紹介されてゐる、孃の夫君はヘクターターンブル氏で彼の早川雪洲顯朝の當時國粹論者から、『國賊雪洲を葬れ』と罵聲を浴せた彼の有名なる排日映畫『チート』でこの映畫こそは歐洲映畫壇に雪洲の地位を定めた第一步である ◇

『チート』はフランスの眠れる映畫界を眼覺めしめた名畫だつたのである『チート』はフランスの映畫界のよどめける水に石を投じたやうに雪洲はフランス人に雪洲早川なる日本俳優あることを知らしめ爾今彼を歐洲映畫壇に躍前せしめたのである、映畫の監督者はエエ、エヴイオレ氏と早川雪洲との二人である、雪洲は親子の親役などを監督して居り、ヴイオレ氏は、モーパッサンの山の悲劇『鶴屋』を監督した事がある ◇

早川雪洲の映畫生活は今から十一年前一九一三年のトマスインス氏の麾下に屬した時から始まる『颱風』『神の怒り』がその時代である、ラスキー社に移つてから名作『チート』やスティダンスの『燃利の鬼』其他があり雪洲は日本人印度人、ハワイ人、メキシコ人などを多く演じてゐた、ハウオオス會社に移つて後は殆ど日本人のみを演り大和魂を取扱つたものを作つた、而して更にロバアトソンコオル映畫に於ては、矢張り日本人を演じたもの、或は彼が支那人に扮した支那劇そうしたもの多く製作つた、爾來長らく時運の到來を待つたが、計らずもフランスに招かれて此處に『戰爭』にヨリサカ侯爵を演ずる事となつたのである此映畫で雪洲の相手役を演ずる青木鶴子に就ても多くの説明を要すまでもなく既に雪洲と共演した映畫が幾つも輸入公開されてゐるしまた鶴子の主演したユニヴアサル映畫『神との呼吸』も紹介されてゐる ◇

今の早川雪洲は今歐洲にあつて、ロスアンゼルスで失つた人氣を挽回してゐるが三萬弗で買つたハリーウッドの邸宅は八萬弗で賣つて歐洲に去り日本人俳優で歐洲映畫壇に認められてゐるのはタダラスと『バグダッドの盜賊』に蒙古の王子に扮して邦人俳優のために氣を吐いてゐる上山草人、浦路夫人、山本冬郷、藤山東洋、ロスアンゼルスで東洋衣裳會社をやつてゐる當山雅雄等が主なる人々である(寫眞は早川雪洲夫妻)

中等學校雄辯大會
廿三日夜公會堂で

第三回全鮮中等學校雄辯大會は京城基督教青年會辯論部主催本社後援の下に來る廿三日午後六時より公會堂に於て開催するが聽講無料で來聽を歡迎すると但當日出場者並に辯題は左記の通り決定した

(一)『人の道』仁川公立商業 張本熊選
(二)『國の淚』京城工業 金豪植
(三)『亞細亞は亞細亞人の亞細亞なり』龍山中學 池松九州男
(四)『至誠の力』徽文高普 金泰鎭
(五)『ハートを被いて』京城師範 味田秀五郎
(六)『未定』朝鮮藥學校
(七)『未定』京城商業

『默示錄の四騎士』
初日より觀衆殺到して大混雜

京城基督教青年會主催本社後援の伊太利メトロ會社傑作映畫『世界大戰の怪鬼』『默示錄の四騎士』十一卷の活動寫眞大會第一日は二十一日午後六時半から同青年會館上階大ホールに於て開催前日來の降雨にて泥濘なりしにも拘らず觀衆殺到し非常に混雜した……大會館に付一層の盛況あり直に『默示錄の四騎士』の映寫に入る

發頭スペインの青年マダリヤガが雄圖を抱いて南米アルゼンチンに渡る悲劇生活から大悲劇の萌芽を生むローリヤ姉妹の家庭生活に入る五六卷のあたり歐洲大戰亂に入る前後より映畫の興味と東京解說者界に令名ある石坂置洋の熱辯とは觀衆を魅了しあまたたび拍手を浴び大喝采の裡に第一夜を終了したが二日目なる二十二日は午後六時半より二十三日は正午より一時より上映の筈である

元山以北電線不通

元山以北は二十日夜來風雨の爲電信電話全部不通となりたる爲め……の途なく又奉天回線大部分不通に付大連方面行電報は奉天より郵送すると

チュア氏逝去

カムサツカ新聞北極星主筆たるチュア氏は最近同地に於て病死した氏は極東に於ける革命黨員として非常に活躍した人である(敦賀電報)

オシリス賞金

【ボルドウ無電二十日發】今年のオシリス賞金十萬法はイシアブリー氏に授與されることになつた

ペンの爲に良い パインインキ
京城本町二 パイン萬年筆

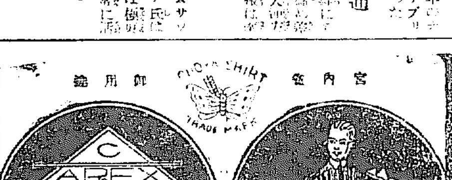
中村天風氏の 統一醫學
廿三日から講習會

京城國粹會、統正國士會の主催として令名ある天風中村三郎氏は曩に京城修道會社の說講を歡迎したが今回は頭山翁の紹介と京城有志の招聘で再び渡鮮し氏が曾て印度哲學から體驗した心靈術と現代科學とを打つて一丸とした統一哲醫學を講演することになつた 氏は故鄕鶴翁の隣……の令息で慶應義塾の出であるが頭山翁に私淑して今日に至つたのであるが統一哲醫學は東京に於ても名流の後援頗る多く求道求治……の講習會は……南山町本願寺……に於て講習會を開き一般の希望者に講習を……

セルラボ將軍戰死

【ボルドウ無電二十日發】モロッコに於ける西班牙軍は猛烈な戰闘の後退却した此戰闘でセルラボ將軍は戰死した

本社特約漫畫
マック、グーフス學生化け込みの巻(七)

宮内省御用達


暖かく着心地よき蝶矢のシャツ
新製品 蝶矢のエペックスカラー セミソフトカラー
東京日本橋際・大阪堺筋
蝶矢シャツ製造所

懐中要藥 セイシンタン 清心丹
口中清涼 氣分爽快 胃腸健全
効能本位 惡疫豫防
本舖 東京市本所元町 高木與兵衞

これは驚いた ステキだと喜ぶ 男も女も見たがる珍寫眞

●男も女も一人淋しくつれ〴〵のおなぐさみにソット取り出し人知れず見れば白紙に何あれ一寸見ゆれども使用法により……
おためしあれ小形五十枚 送料共八拾錢
●女の裸體寫眞 ●男女戀草紙
東京四谷區伊賀町 振替東京七八九六 二百堂

小兒哺育營養料
犬印 滋養糖
牛乳添加糖
牛乳でお兒達をお育ての時牛乳にこの犬印滋養糖を加へて薄めますと殆んど母乳と等しい丈に營養價が增しお兒達の發育が非常に旺盛となります
牛乳でお兒達をお育てのお方は是非この犬印滋養糖をお用ひになつて人工營養の困難を輕減すると同時に愛兒の勇健な發育をお樂しみ下さい
株式會社 和光堂
本店 東京市……
支店 大阪市東區……

宮内省御貸下 皇族寫眞畫報 支部募集
○全國一市一郡一名宛未設地に支部新設す
○本誌は全く他に類似なき大畫報にて獨占事業
◎今迄類例なき皇族大寫眞畫報販賣支部を募集す、絶對權威ある營業上の特權を求む、本誌は中流以上の各家庭に歡迎せらる
◎拾錢官衙、銀行、會社、役場、工場等團體へ月收百五十圓以上確實
◎店舖、保證金不要、宮内省御貸下げ
◎容易、希望者は二錢切手封入御申込の事、詳細の規定書送る
他雜誌取扱者其他何業の兼業にも頗る良し
東京寫眞時報社 皇族寫眞畫報發行所

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川仁之介

雲を破る（2）

山田松琴作
清水三重三畫

實家へ（二）

美しい婦人の傍には、もう七八人も遶巻するやうにして立つた。

『や、安久耶様でねえだか！』自働車の後方から顔だけ突き出して婦人を覗いた男が、頓狂な聲を出して、傍の人を突き退けて、ずつと前へ出た。

婦人は驚いた。前へ立つた男の顔を熟々見た。

『呀、お前、安藏ぢやないの？』

男はペコッと頭を一つ下げた。

『安藏でごぜえますだ。俺や、お前様を見て吃驚したよ、よくまあ歸つてござらしッたぜ。随分と久し振りでごぜえますだなあ』

懐しくつて堪へられないと云つた態を見せた。婦人の眼は潤んだ。

『本當に久し振りだわね。でもお前、いつも達者で結構ねえ』

『達者は達者だが、もう駄目でごぜえますだあ、六十に手が届くだからな』彼は淋しい笑ひをした。

『六十？もうそんなになる？。でも顔が壮健だから』と、云ひつゝ安藏の姿を見た。

彼は木綿縞の古い[illegible]を着て居た。穿いて居る股引もその膝頭が大分裂せて居た。草履も新しくは無かつた。

『お前、何時、私の實家に居るんでせう？』婦人は訊いた。

『いゝや、もう四五年にもなるだあ。今の旦那に放り出されてからなあ』不平らしい顔をした。

『放り出された？……四五年以前に？』安藏の言語は婦人に取つて意外であつた。

『それにやあ種々理由もあるだあ。お前様にもまた聽いて貰ふべえ。こんな所で立話もでねえだから』

『まあ、是非聽かして貰ひませう。そして今は何方？』

『町の南の端しの、燈籠から些と西へ行つた所に居ますだあ。あの、それ、欅屋の下駄職手になりますだあ』

『ぢやあ私が夜分にでも訪ねませう』

『お前様が御座らつしやるやうな所ぢや無え。汚ねえ、狹へ、足を入れる所も無えだから』

『いゝのよ。お前の方さえ差支へなかつたら』

『勿論無さ。差支へなんか些とも無えだよ』

『それでは何れ訪ねます』婦人は輕く會釋した。

『お家まで送りますべえ。荷物は無えだかな？』

『ありません。皆、あとから送つて貰ふやうに、驛の運送屋に頼んだから』

『然うだかね。それではお供しますべえ。お家の裏までだけ』

『いゝのよ。私一人で結構よ』

『然う云はねえで送らして貰ふだあ、俺、久し振りで嬉しくて堪んねえだから』

婦人は歩き出した。

『濟まないわねえ』

驛前から此の美しい婦人と、汚らしい老人と、親しさうに話合つて居る不思議な光景を、驛開以來の珍事のやうに眺めてゐた多勢は、サツと左右へ開いて路をあけた。

婦人は體裁悪さうにして、俯向いたまゝ、歩を運び出した。

その後から、安藏は肩を聳つて如何にも得意さうに從つた。

『素晴らしいもんだなあ。世の中にはあんな女もあるんだ』今まで恍然見惚れて居た自働車の運轉手が羨ましさうな口を利いた。先刻から立見して居た下女態の若い女が笑つた。

『ありやあ。澤田の娘だあよ』可なり年老つた女が嘲るやうな口吻りで云つた。

『あれが澤田の娘か』

見送つて居た人達の顔には、侮蔑の色が見えた。

短歌　尾上柴舟選

『夢』――（一）

稲久　櫻子（京城）
夢のごと一日を暮し又夢に一夜を明す人のさためか

◇内浦　谷夫（官寧）
さめし夜のものはかなさほつねんと床にすわりて夢の後追ふ

◇鈴木セツ生（京城）
すぎし夜の夢のごとくにこの且白き朝顔咲き初めにけり

◇野村　千里（京城）
恐ろしき夢に怯えてはい出づればほのかに明き朝の光り

◇竹世木瑠子（京城）
東の間にさむるさだめのあまき夢を永久にさめなと抱きしめにけり

◇羽生　智子（京城）
望てふものを抱きし若き日の夢の色にも似たるさみどり

京日文苑　投稿規定

短歌　毎週　尾上柴舟選
俳句　隔週　楠目橙黄子選
川柳　毎週　井上剣花坊選
締切　十一月三十日（各選共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
一題一人三句、各題別紙
用紙葉書、雅號住所明記、京城報社『京日文苑』宛の事
其他各地會報歡迎

八號機來　百合子

×八號機來る八號機來ると一齊にとよめきたゝふみそらあふぎて
×勇ましく八號機來る京城の空をおほひて音もとゝろに
×たちまちに雲を破りて目もあやに曉雲はかゝやきわたる
×夕つゝの天ゆはなれて中空に翔けるかと見る曉雲の彈
×爆音はかそけくなりぬ夕やみはせまり來ぬるに立ちつくす我

新しい出版物

世界童話研究（芦谷蘆村氏著）童話の學究的系統的研究に於て第一人者たる著者が世界諸民族の童話文學に就てその特質及び民族の歷史地理宗教等の諸事相との關係を説いたもので項を古典童話、口碑童話、藝術童話の三篇に大別し第一篇には印度説話、ギリシャ神話アラビヤ夜話イソップ寓話等七章に亘つて發生の起原民族性との關係變遷を述べ第二篇に於てはグリムス童話外口碑童話六章に就いて其の價値を論じ併せて蒐集者の小傳及び例話を附載し第三篇ではペロール及びドールノアの童話よりワイルドの童話等の藝術童話六章に就いて其の特長及び價値を述べてゐる（二圓五十錢東京牛込區早稻田大學出版部）

▼文を生む心＝第三（村山聰太郎久米非東氏共著）本書は尋常三年程度の作文、童話、童謡並に文の作り方及味ひ方に就て著者が心血を灑ぎ且つ體驗から著作されたもので清新平易な文章趣味律々たる插圖とに依つて仕組まれた從來會つてない特色があるから兒童の讀物教授者の參考として推奬する（五十錢東京芝區三田四國町二ノ四文創社）

▲作詩關門（釋清潭、林古溪兩氏共論）初學詩を作る爲めに心得べき平仄並に起承轉結に就き正しく順序立て會得容易に編纂され在來の作詩書と大に内容を異にしてゐる（一圓八十錢東京小石川區原町六丙午出版社）

▲無門關鑽燧（飯田欓隱氏著）禪宗無門關に就ての著書は今日まで澤山に刊行されてゐるが貧弱に過ぐるものは血なく涙あるものは略に失するなどのもので卓然圓燈より跳出して人を破顔微笑せしむるものは本書に於て始めて求める事が出來る（二圓二十錢東京本郷區春木町二森江書店）

▲ジェームスの靈魂不滅論と其批判（清水友次郎氏著）靈魂不滅の問題は隨分古い問題で人間生活の先決問題である著者は此の問題に多年興味を持ち姑にジェームスの説を根本として批判を下した頗る意義ある刊行書である（一圓五十錢東京小石川區原町六丙午出版社）

新刊紹介

▲森の祈り（神野岩三郎氏著）本書は少年少女に讀ませるに適した深い教訓を輸する路に著者の苦心が窺はれる内容を一言せばあわれな運命に育つた兄と妹の血涙記で少年少女に深い感動を與へずには措かぬ（一圓八十錢東京市外田端三五一金の星社）

▲武俠少年（十二月）武俠に因んだ小説、奇談、探偵物語等痛快無類の讀物の外第一附錄天下無類大度胸、第二附錄大名人駒競出世がある（五十錢東京芝區南佐久間町二ノ一八武俠世界社）

▲黄鳥（十一月）句には夜の秋（露草女）雜詠（綠童選）涌蔵氏歡迎句會（耕作記）など其他讀むべきものに自句自解（稲香））俳句の秋（たけし）海月（絹村）花火（寛布）燈帶子君に向ふ（日想子）かある。若い人たちの俳句の集團から生れた月刊俳誌（二十五錢龍山漢江通十一、八〇ノ一二黄鳥社）

▲湖南吟社句集（十一月）例會句抄、秋近しの卷、鹿の卷、近詠、高濱虚子氏歡迎句會、等を掲げてゐる。河越風骨氏の主宰する俳誌（非賣品大田榮町一四湖南吟社）

▲有閑（十一月）虚子先生を迎へて（木長記）虚子先生句評、隆黄子氏歡迎句會其他雜詠課題吟等（非賣品平南永柔邑有閑吟社）

▲少女畫報（十二月）本號は少女服裝號と稱するだけ著物の撰び方や洋服の色や着方や髪形など心得て置く必要な記事を初め少女小説少女詩小曲等例の如く澤山載せてある（五十錢東京京橋區南鍋町一東京社）

▲人情倶樂部（十二月）講談落語小説の讀物では何と云つても本誌が一番である今度も行友李風の『會津の小鐵』賀野島男の『春藤治三郎』外澤山の讀物がある（六十五錢東京芝區南佐久間町二ノ一八人情倶樂部發行所）

▲新進商人（十一月）五十錢東京淺草區新福井町五啓風會▲ゴム世界（十一月）三十錢大阪市北區上福島北三ゴム世界社▲電氣之友（十一月）四十錢東京京橋區南金六町六電氣之友社▲列車新聞（十一月）十五錢熊本市春日町紙園橋際列車新聞社▲電氣旬報（中旬號）十錢大阪北區若松町廿六電界社▲藝術と教育（四號）藝術教育に就て（稻毛詛風）願ひと救ひと（小島政二郎）母さん里を見て（山田耕作）朝鮮樂旅の憶出（藤井清水）等（五十錢大阪北區中之島二ノ五〇藝術教育協會）

讀者らん

▲松木様にお願ひ申します明治三十年陰暦十二月二十三日及び同三十六年九月五日は陽暦の何年何月何日に當ります（JC生）

▲『ロケーション』の意味及びスペル御教示ありたし（あきめく生）▲小川生氏へ陰暦明治五年五月廿三日は陽暦同年四月十七日に當ります十九媛氏へ陽曆明治廿一年一月廿日は陰暦同年十二月九日に當ります（松本生）▲習字したきお願ひ生へ小野鵞堂先生の門下で展覽に入選された金丸鐸水先生が漢江通りの府營住宅にをられます（この鵞書道研究會員Y生）▲毛糸編物を教へに來て下さる方はありませんか（里木六十五番イト子）▲十一日のロビンフッド氏へ下店に不都合あらば御來店あれ御多忙なれば店員差上げ直替へます（明治町北谷商店）

演藝案内

喜樂館　京城本町一　電光番直營
當る十八日より上映　▲寫眞　伊太利自轉車競爭　一卷　▲滑稽　お銚子のお代り　長尺
◎佛國パテー會社作品　▲連續　巴里の暗面　最終　六卷
◎日活京都第一部特作大映畫　▲俠客　清水次郎長　前編　六卷
◎日活京都新劇部超特作　尾上松之助、片岡松燕、中村吉十郎、小栗武雄、嵐璃松郎、實川延妹
▲野球ロマンス　青春を賭して　六卷　山本嘉一、鈴木歌子、南光明、澤村春子、水木京子主演

黄金館　キネマ共營　毎日晝夜
當る十八日より全部特別映畫
ユナイテッドアーチスツ社特作　正喜劇　勝手口　七卷　メリー・ピックホード嬢主演
時代劇　清水次郎長　六卷　自製的大好評の俠客劇
本邦キネマ界にレコードを作りし皆様お待ち兼ねの黄金映畫現る
籠の鳥　後編　全市中の人氣を獨りに集める本館は料金上せず奉仕

大正館　松竹共營　毎日晝夜
當る拾壹月拾八日より
◎實寫『名優生活』　▲スクリンスナップショット　長尺
◎サンフオード映畫　ピートモリソン氏主演　▲西部劇　『男は度胸』　全五卷
▲大猛闘　松竹加茂特作　市川荒太郎・實川延松・東鶯子主演　▲時代劇『闇の人々』　全六卷
▲松竹蒲田大阪作名編　松竹小唄集　奈良慶雄・若葉照子主演
▲龍の鳥　津守精一・岡島つや子主演　全四卷
▲鈴蘭　新井淳・東榮子・飯田蝶子主演　全五卷
▲スットトン　全三卷

中央館　キノマ映畫　毎日晝夜
十八日封切大特作活劇猛闘週間
＝ホールマーク十大傑作品の一＝
人情劇　北國のカルメン　全五卷
＝名花アーン・ボース嬢力演＝
＝東亞キネマ甲陽大作品＝
現代人情悲劇　斷雲　全六卷
＝竹村信夫、高田稔、開惚共演＝
＝特別提供大冒險奇活劇＝
奇想天外　全三卷
＝本年二歳の天才・猿・犬馬・ライオン共演＝
＝等持院特作大傑作映畫＝
時代大劇　忠次の信州落＝　全七卷

浪花館　明治町　電話二六〇
十一月廿四日より　大阪　親友派浪花節　若手三人會
伊賀水月　京山千代
千南正宗　京川花昇
五郎巳籠論　京山八千代
伊達黒右衛門　京山小虎丸
曾我十八　關澤花月
河内山宗　京山麗嬢
三味線

毛布處分

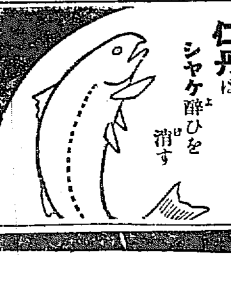
特別大判二枚掛　一枚タツタ二圓也

本品は製造用として外國商館に納入契約をなし本品の半毛にて製造したる完全無欠目方も四ポンド長さ八十七インチ巾六十二インチある上等品なるも金融が思ふ樣にならぬと云ふので手放されとなり内地でも多の製造を待ては必ず七八圓取引の品なるも時節外れと現金に替へたい爲め東京市京橋區第一相互館三階で信用本位の瀧谷商店が仲間と素人の區別せず特に五萬枚丈け特別處分賣をなすと云ふ記者は此の聽い時多の來る用意をしたり新聞代用として如斯堀出し物の處分品を買つて置くのも一の得策なりと断定し本紙の讀者にすゝむ

美音錠
よきこゑの出るくすり
音聲家常備藥
口中を清爽にしこゑかれのどのいたみたんせき等に大効あり
定價　貳拾錢　五拾錢　壹圓
本舗　東京日本橋區米澤町二ノ　吉田萬珠堂藥局　振替東京三〇六

小資本金儲
書籍特約店及販賣員大募集
サック
女專用ゴム具
男子專用珍具
大阪天王寺石ヶ辻町八一　民友社

てんかん
病ミ子供のヒキツケは永年の病キツトヨクナル藥を試験の爲無代進呈す切手五錢送れ
名古屋市中區南小川町　救生館



放任（ウチヤツテ）おけない
トラホーム。のぼせ目に
一番ヨクキク目藥
直治水
其他眼病一切に特効あり
CHOKUJISUI
丹平商會

痔疾專門
京城久枝肛門病院
明治町二丁目通公設市場下
病院　二〇二　自宅　三七二
入院隨意
院長　久枝秀喜
副院長　高橋義市

金銀白金
細工の御用は本町の徳力へ願ひます
電話本局　三九三九
徳力

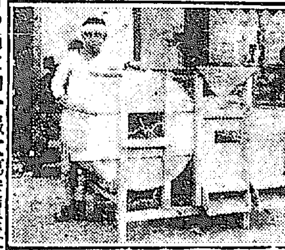
足許の文化
福助足袋

推薦級
凡百の廿口葡萄酒中　斬然一頭地を抜くハチブドー酒は　その來歷に於て　その品質に於て　堂々押しも押されもせぬ推薦級のもので全然他品の追從を許さぬ滋養強壯飲料であります…

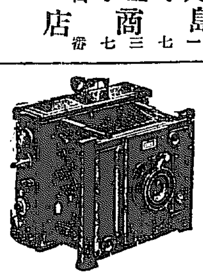
蜂印香竄葡萄酒
發賣元　株式會社近藤利兵衛商店
醸造元　株式會社神谷傳兵衛本店

8-118

改良唐箕
動力用及手廻し



農具製作販賣所
釜山榮町三丁目
貴島商店
電話一七三七番
◇御入用の節は御一報次第定價表送呈す



寫眞機械材料
【目録進呈】
釜山本町一丁目
岩瀬寫眞機店
電話七五五番　振替七八八番

府立
仁川病院
電話　事務用一六番・病室一〇二四番

新人向きの
ゼニワ石鹸